

# Oracle® SuperCluster M7 シリーズ設置ガイド

ORACLE®

Part No: E69662-01  
2016 年 2 月



## Part No: E69662-01

Copyright © 2016, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS: Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する場合、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したこと起因して損害が発生しても、Oracle Corporationおよびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

OracleおよびJavaはオラクル およびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel, Intel Xeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARCの商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMDロゴ、AMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に別段の定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

### ドキュメントのアクセシビリティについて

オラクルのアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility ProgramのWeb サイト(<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=docacc>)を参照してください。

### Oracle Supportへのアクセス

サポートをご契約のお客様には、My Oracle Supportを通して電子支援サービスを提供しています。詳細情報は(<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=info>)か、聴覚に障害のあるお客様は (<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=trs>)を参照してください。



# 目次

---

このドキュメントの使用方法 .....	9
製品ドキュメントライブラリ .....	9
フィードバック .....	9
<b>SuperCluster M7 システムの設置 .....</b>	<b>11</b>
ハードウェア設置タスクの概要 .....	11
ハードウェア設置に関するドキュメント .....	14
シングルサーバーハードウェアの概要 .....	15
デュアルサーバーハードウェアの概要 .....	17
スペアキット .....	19
<b>設置場所の準備 .....</b>	<b>21</b>
▼ 設置場所を準備する .....	21
物理仕様 .....	22
電源要件の確認 .....	23
消費電力 .....	24
施設の電源要件 .....	25
アース要件 .....	25
SuperCluster M7 の PDU 電源仕様 .....	25
拡張ラックの PDU 電源仕様 .....	27
施設の電源要件 .....	29
PDU しきい値の確認 .....	30
冷却の準備 .....	32
放熱仕様 .....	32
通気の要件 .....	33
有孔床タイル .....	35
環境仕様 .....	36
<b>ネットワークの準備 .....</b>	<b>37</b>

ネットワークトポロジ .....	38
ネットワークインフラストラクチャー要件 .....	39
オプションのファイバチャネル PCIe カードの取り付け .....	40
ファイバチャネル PCIe カードの概要 .....	40
▼ オプションのファイバチャネル PCIe カードの取り付け .....	41
▼ ケーブル差し込み口の設置 .....	42
▼ DNS の準備 .....	43
<b>SuperCluster M7 システムのケーブル配線 .....</b>	<b>45</b>
SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント .....	46
▼ SuperCluster M7 システムから施設ネットワークへの接続 .....	47
ケーブル配線された計算サーバーコンポーネント .....	48
ケーブル配線されたストレージサーバーコンポーネント .....	50
電源ケーブルの配線 (単相) .....	51
電源ケーブルの配線 (三相) .....	53
リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー) .....	54
リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー) .....	57
IB スイッチ間ケーブル配線リファレンス .....	60
Ethernet 管理スイッチケーブル配線リファレンス .....	62
ZFS Storage Appliance ケーブル配線リファレンス .....	65
<b>複数の SuperCluster M7 システムの接続 .....</b>	<b>67</b>
マルチラックのケーブル配線の概要 .....	67
▼ 追加の SuperCluster M7 ラックの接続 .....	68
2 ラックのケーブル配線 .....	70
3 ラックのケーブル配線 .....	71
4 ラックのケーブル配線 .....	74
5 ラックのケーブル配線 .....	76
6 ラックのケーブル配線 .....	80
7 ラックのケーブル配線 .....	83
8 ラックのケーブル配線 .....	88
<b>拡張ラックの接続 .....</b>	<b>95</b>
拡張ラックの概要 .....	96
拡張ラックのコンポーネント .....	97
▼ 拡張ラックの設置 .....	99
複数の拡張ラックのケーブル配線 .....	100
拡張ラック (x 1) のケーブル配線 .....	101

---

拡張ラック (x 2) のケーブル配線 .....	102
拡張ラック (x 3) のケーブル配線 .....	104
拡張ラック (x 4) のケーブル配線 .....	107
拡張ラック (x 5) のケーブル配線 .....	110
拡張ラック (x 6) のケーブル配線 .....	113
拡張ラック (x 7) のケーブル配線 .....	117
拡張ラックのデフォルト IP アドレス .....	122
<b>用語集</b> .....	125
<b>索引</b> .....	135



## このドキュメントの使用方法

---

- **概要** – Oracle SuperCluster M7 シリーズおよび拡張ラックの設置場所計画の仕様および設置手順を示します。
- **対象読者** – 技術者、システム管理者、および認定サービスプロバイダ
- **必要な知識** – コンピュータハードウェアの設置と構成に関する豊富な経験

## 製品ドキュメントライブラリ

この製品および関連製品のドキュメントとリソースは <http://www.oracle.com/goto/sc-m7/docs> で入手可能です。

このディレクトリをブラウザで表示して、システム内の 1 番目の計算サーバー上のライブラリにアクセスすることもできます。

`/opt/oracle/node/doc/E58626_01`

## フィードバック

このドキュメントに関するフィードバックを <http://www.oracle.com/goto/docfeedback> からお寄せください。



## SuperCluster M7 システムの設置

---

Oracle SuperCluster M7 はエンジニアドシステムであり、これを構成する各種の Oracle 製品には別途ドキュメントが用意されているため、このドキュメントでは、ほかのドキュメントに記載されていない設置情報のみを提供します。

次のトピックでは、SuperCluster M7 ハードウェアの設置に関する概要とリソースのリストを示します。

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#)
- [15 ページの「シングルサーバーハードウェアの概要」](#)
- [17 ページの「デュアルサーバーハードウェアの概要」](#)
- [19 ページの「スペアキット」](#)

### 関連情報

- [21 ページの「設置場所の準備」](#)
- [37 ページの「ネットワークの準備」](#)
- [45 ページの「SuperCluster M7 システムのケーブル配線」](#)
- [95 ページの「拡張ラックの接続」](#)

## ハードウェア設置タスクの概要

この表は、Oracle サービス担当者が実施する設置プロセスのサマリーを示しています。

SuperCluster M7 を構成する各種の Oracle 製品には別途ドキュメントが用意されているため、このドキュメントでは、ほかのドキュメントに記載されていない設置情報のみを提供します。

この表は、[14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#)に記載の設置ドキュメントとともに使用してください。

手順	リンク
<p><b>1.システムについて理解します。</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ドキュメントを検索します。</li> <li>主要コンポーネントを特定します。</li> <li>スペアキットに付属するアイテムを確認します。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」</li> <li>15 ページの「シングルサーバーハードウェアの概要」</li> <li>17 ページの「デュアルサーバーハードウェアの概要」</li> <li>19 ページの「スペアキット」</li> </ul>
<p><b>2.設置場所を準備します。</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>設置場所がすべてのシステム要件を満たしていることを確認します。これらの要件の仕様については、SPARC M7 シリーズサーバー設置ガイドに記載されています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 物理スペース、搬入エリア、搬入経路</li> <li>- 施設の電源、回路遮断器、およびソケット</li> <li>- 冷却</li> </ul> </li> <li>必要項目を入力した Oracle SuperCluster M7 シリーズ設置場所チェックリストおよび Oracle SuperCluster M7 構成ワークシートを確認します。</li> <li>ネットワーク要件を確認します。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計算サーバー – SPARC M7 シリーズサーバー設置ガイド: <a href="http://www.oracle.com/goto/M7/docs">http://www.oracle.com/goto/M7/docs</a></li> <li>39 ページの「ネットワークインフラストラクチャー要件」</li> </ul>
<p><b>3.設置の準備をします。</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>安全のための注意事項、ガイドライン、設置場所チェックリスト、および設置場所の要件を確認します。</li> <li>設置に必要な工具と装置を集めます。</li> <li>システム用の電源が施設の回路遮断器で切断されていることを確認します。</li> <li>ネットワーク差し込み口を設置エリアまで配備します。</li> <li>システムの DNS を準備する</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>21 ページの「設置場所の準備」</li> <li>37 ページの「ネットワークの準備」</li> </ul>
<p><b>4.SuperCluster ラックおよびオプションの拡張ラックを開梱し、目的の場所に置きます。</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>出荷用梱包箱に添付されている開梱ガイドの説明に従って、ラックを開梱します。</li> <li>2人以上で、割り当てられた領域にシステムを押し込みます。</li> <li>追加の拡張ラックがある場合は(最大 17)、SuperCluster ラックに隣接するように配置します。 注 – ケーブルの長さに制約があるため、拡張ラックはサーバーに隣接する状態で設置してください。</li> <li>すべてのラックを安定させ、水平になるようにします。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計算サーバー – SPARC M7 シリーズサーバー設置ガイド: <a href="http://www.oracle.com/goto/M7/docs">http://www.oracle.com/goto/M7/docs</a></li> <li>拡張ラック – Sun Rack II ユーザーズガイド: <a href="http://docs.oracle.com/cd/E19657-01">http://docs.oracle.com/cd/E19657-01</a></li> </ul>
<p><b>5.(オプション) オプションのコンポーネントを取り付けます。</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>追加の PCIe カードを取り付けます。</li> <li>別々に出荷された任意の IB スイッチ (一般に、ほとんどの構成で必須であるスパインスイッチとして U1 に取り付けられています) を取り付けます。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>41 ページの「オプションのファイバチャネル PCIe カードの取り付け」</li> </ul>

注記 - 新しい設置の場合、U1 内の IB スイッチ (スパインスイッチ) は工場出荷時に取り付けられます。

注記 - この時点では、まだ SuperCluster を外部ネットワークに接続しないでください。

#### 6. SuperCluster ラックに電源を投入します。

1. すべてのラック電源コードを施設の電源に接続します。電源コードはキャビネットの上部または下部を通して配線し、各コードを接続してラックに固定します。
2. SP シリアルケーブルを両方の SP に接続します。
3. 施設の回路遮断器のスイッチをオンにします。
4. SP がブートするまで数分待ちます。
5. 計算サーバーのスタンバイ電源がオンになり、障害を示すインジケータが点灯していないことを確認します。
6. Ethernet 管理スイッチに電源が投入されていることを確認します。
7. IB スイッチに電源が投入されていることを確認します。
8. 電源投入ボタンを押すか、Oracle ILOM を使用してストレージサーバーをオンにします。
9. ZFS ストレージコントローラが起動しない場合は、2 つの ZFS ストレージコントローラの前面にあるスイッチを押します。
10. ハードウェアの点検と検証を実施します。

注記 - この時点では、まだ SuperCluster を外部ネットワークに接続しないでください。

#### 7. (存在する場合) 拡張ラックに電源を投入します。

1. 拡張ラックを施設の電源に接続します。電源コードはキャビネットの上部または下部を通して配線します。
2. 施設の回路遮断器のスイッチをオンにします。
3. 拡張ラックの PDU ブレーカーの電源を入れます。
4. すべての SP がブートするまで数分待ちます。
5. スタンバイ電源がオンになり、障害を示すインジケータが点灯していないことを確認します。
6. 電源投入ボタンを押すか、Oracle ILOM を使用してストレージサーバーをオンにします。
7. 拡張ラックストレージハードウェアの点検と検証を実施します。

#### 8. (存在する場合) 追加の SuperCluster ラックおよび拡張ラックを 1 番目の SuperCluster ラックにケーブル配線します。

1. 追加の SuperCluster ラックをケーブル配線します。
2. 拡張ラックを SuperCluster に相互にケーブル配線します。
3. コンポーネントの保守が可能になるように、ケーブルを配線したあと面ファスナーでまとめます。

注記 - この時点では、まだ SuperCluster を外部ネットワークに接続しないでください。

#### 9. 設置場所の要件に従い、認定 Oracle サービス担当者が SuperCluster ソフトウェアを構成します。

■ IB スイッチ –  
Sun Datacenter InfiniBand Switch 36 ファームウェア Version 2.1 HTML コレクション:  
[http://docs.oracle.com/cd/E36265\\_01](http://docs.oracle.com/cd/E36265_01)

■ 計算サーバー –  
SPARC M7 シリーズサーバー設置ガイド:  
<http://www.oracle.com/goto/M7/docs>  
■ Sun Rack II ユーザーズガイド:  
<http://docs.oracle.com/cd/E19657-01>

■ 拡張ラック –  
Sun Rack II ユーザーズガイド:  
<http://docs.oracle.com/cd/E19657-01>

■ 67 ページの「複数の SuperCluster M7 システムの接続」  
■ 95 ページの「拡張ラックの接続」

詳細は、Oracle サポート担当者にお問い合わせしてください。

**10.SuperCluster ラックを外部ネットワークに接続します。**

1. 工場出荷時にインストールされたデフォルトの IP アドレスが、設置場所の IP アドレスと競合しないことを確認します。
  2. SuperCluster Ethernet 管理スイッチを施設管理ネットワークに接続します。
  3. SuperCluster 10GbE ポートを施設ネットワークに接続します。
- 47 ページの「SuperCluster M7 システムから施設ネットワークへの接続」

**11.SuperCluster ノードのいずれかにログインします。**

- さまざまな方法で SuperCluster M7 にログインできます。選択する方法は、システムの状態によって異なります。詳細は、SPARC M7 シリーズサーバー管理ガイドを参照してください。
- 14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」

**関連情報**

- 15 ページの「シングルサーバーハードウェアの概要」
- 17 ページの「デュアルサーバーハードウェアの概要」
- 14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」

## ハードウェア設置に関するドキュメント

設置手順の詳細は、この表内のドキュメントを参照してください。設置プロセスのサマリーについては、11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」を参照してください。

情報	ドキュメント	位置
安全性と適合性	Oracle のハードウェアシステムの重要な安全性に関する情報 Oracle SuperCluster M7 シリーズ安全およびコンプライアンスガイド	SuperCluster M7 に同梱されているハードコピーのドキュメント /opt/oracle/node/doc/E58626_01
セキュリティ	『SuperCluster M7 シリーズセキュリティガイド』	/opt/oracle/node/doc/E58626_01
最新情報	『Oracle SuperCluster M7 シリーズプロダクトノート』	/opt/oracle/node/doc/E58626_01
設置場所計画の仕様、設置準備、設置手順、および電源の投入	ベース製品のドキュメントを参照してください。 ■ 計算サーバー SPARC M7 シリーズサーバー設置ガイド ■ 拡張ラック 本書、 Sun Rack II ユーザーズガイド、	<a href="http://www.oracle.com/goto/M7/docs">http://www.oracle.com/goto/M7/docs</a>  21 ページの「設置場所の準備」

情報	ドキュメント	位置
	<i>Exadata Storage Server Software</i> ユーザーズガイド	<a href="http://docs.oracle.com/cd/E19657-01">http://docs.oracle.com/cd/E19657-01</a>  /opt/oracle/cell/doc
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ZFS Storage Appliance – <i>ZFS Storage ZS3-ES Appliance</i> 設置ガイド</li> <li>■ IB スイッチ – <i>Sun Datacenter InfiniBand Switch 36</i> ファームウェア <i>Version 2.1 HTML</i> コレクション</li> </ul>	<a href="http://www.oracle.com/goto/ZS3-ES/docs">http://www.oracle.com/goto/ZS3-ES/docs</a>  <a href="http://docs.oracle.com/cd/E36265_01">http://docs.oracle.com/cd/E36265_01</a>
SuperCluster M7 の追加要件	<i>Oracle SuperCluster M7</i> シリーズ設置場所チェックリスト、  <i>Oracle SuperCluster M7</i> シリーズ構成ワークシート	/opt/oracle/node/doc/E58626_01
ネットワークの準備	本書	37 ページの「ネットワークの準備」
ラックのケーブル配線	本書	45 ページの「SuperCluster M7 システムのケーブル配線」
ログイン	<i>SPARC M7</i> シリーズサーバー管理ガイド	<a href="http://www.oracle.com/goto/M7/docs">http://www.oracle.com/goto/M7/docs</a>

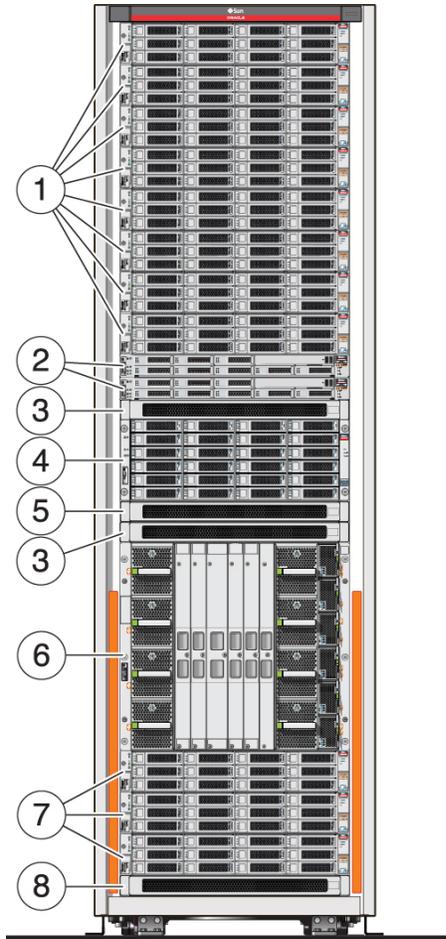
## 関連情報

- [15 ページの「シングルサーバーハードウェアの概要」](#)
- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)

## シングルサーバーハードウェアの概要

SuperCluster M7 ハードウェアの設置では、個々の製品 (この図に示されているもの) を設置してから、それらをネットワークスイッチ経由でケーブルによって接続します (45 ページの「SuperCluster M7 システムのケーブル配線」を参照)。

構成情報の詳細は、『*Oracle SuperCluster M7* シリーズ概要ガイド』を参照してください。



番号	主要コンポーネント
1	(下位ラック内の標準 3 台に加えて) 最大 8 台の追加ストレージサーバー用のスペース
2	ZFS ストレージコントローラ (2)
3	Sun Datacenter IB Switch 36 リーフスイッチ (2)
4	ZFS ディスクシェルフ
5	Ethernet 管理スイッチ
6	SPARC M7 サーバー (計算サーバー)
7	ストレージサーバー (3)
8	オプションの IB リーフスイッチ (1)

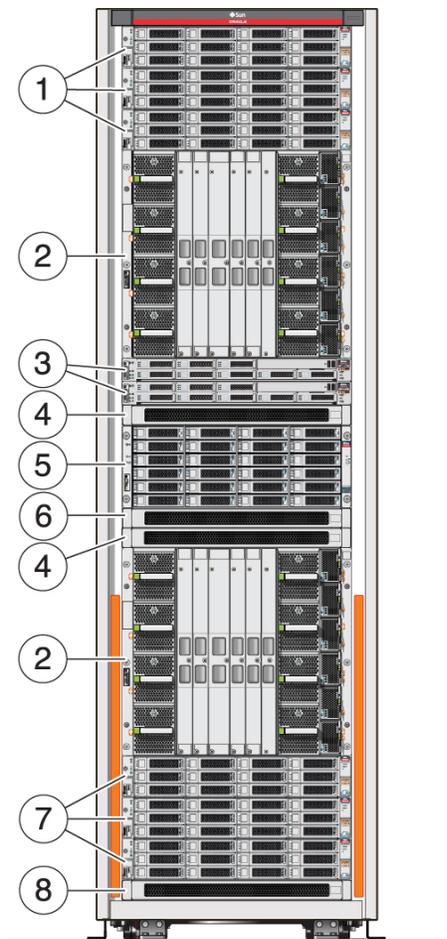
### 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#)
- [46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」](#)

## デュアルサーバーハードウェアの概要

SuperCluster M7 ハードウェアの設置では、個々の製品 (この図に示されているもの) を設置してから、それらをネットワークスイッチ経由でケーブルによって接続します ([45 ページの「SuperCluster M7 システムのケーブル配線」](#)を参照)。

構成情報の詳細は、『*Oracle SuperCluster M7 シリーズ概要ガイド*』を参照してください。



番号	主要コンポーネント
1	最大 3 台の追加ストレージサーバーの容量
2	SPARC M7 サーバー (計算サーバー) (2)
3	ZFS ストレージコントローラ (2)
4	Sun Datacenter IB Switch 36 リーフスイッチ (2)
5	ZFS ディスクシェルフ
6	Ethernet 管理スイッチ
7	ストレージサーバー (3)
8	IB スパインスイッチ (1)
	(最小構成では存在しない可能性があります)

### 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#)
- [46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」](#)

## スペアキット

SuperCluster システムには、次のコンポーネントを含むスペアキットが付属しています。

- ストレージサーバドライブ (1 台)
- ZFS Storage Appliance ドライブ (1 台)
- Exadata Smart Flash Cache カード (1 枚)
- 複数のラック同士を接続するために使用される IB ケーブル

スペアドライブのタイプおよびサイズは、SuperCluster モデルによって異なります。

スペアキットはセキュアな場所に保管してください。

### 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#)
- [46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」](#)



## 設置場所の準備

---

次のトピックでは、設置場所を準備する際に使用できる基本的なサーバー仕様を提供します。

---

注記 - 設置場所を準備する方法についての詳細は、*SPARC M7* シリーズサーバー設置ガイドを参照してください。ドキュメントへのアクセスについては、[14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#)を参照してください。

---

- [21 ページの「設置場所を準備する」](#)
- [22 ページの「物理仕様」](#)
- [23 ページの「電源要件の確認」](#)
- [32 ページの「冷却の準備」](#)

### 関連情報

- [11 ページの「SuperCluster M7 システムの設置」](#)
- [37 ページの「ネットワークの準備」](#)
- [45 ページの「SuperCluster M7 システムのケーブル配線」](#)
- [95 ページの「拡張ラックの接続」](#)

## ▼ 設置場所を準備する

1. 各ラックを収容する十分なスペースがあることを確認します。  
[22 ページの「物理仕様」](#)を参照してください。
2. 各ラックに必要な電源を供給します。  
[23 ページの「電源要件の確認」](#)を参照してください。
3. 各ラックに十分な冷却を提供します。  
[32 ページの「冷却の準備」](#)を参照してください。

### 関連情報

- 22 ページの「物理仕様」
- 23 ページの「電源要件の確認」
- 32 ページの「冷却の準備」
- 95 ページの「拡張ラックの接続」

## 物理仕様

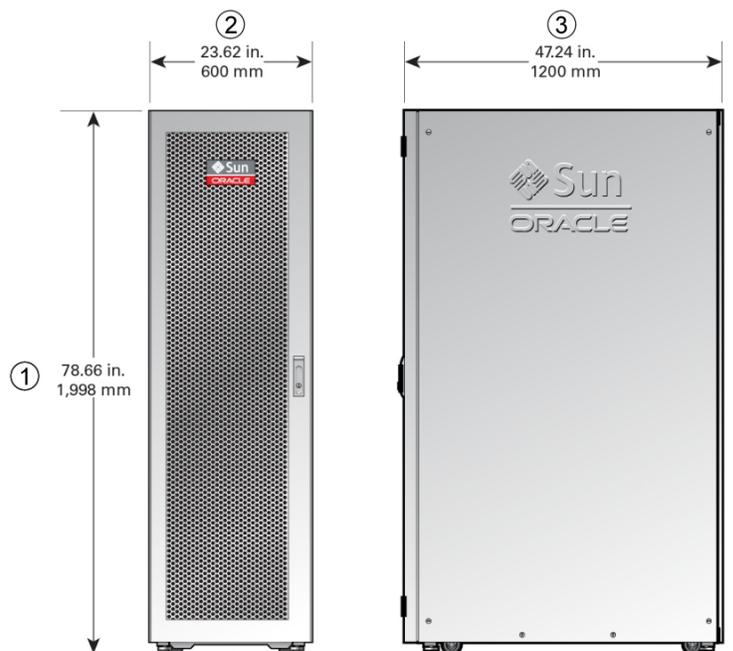


表 1 SuperCluster M7 および拡張ラックの物理仕様

番号	説明	ヤードポンド法	メートル法
1	高さ	78.66 インチ	1998 mm
2	幅 (側面パネルを含む)	23.62 インチ	600 mm
3	奥行 (前面ドアハンドルから背面ドアハンドルまで)	47.24 インチ	1200 mm
	奥行 (ドアを除く)	43.78 インチ	1112 mm
	出荷用パッケージの高さ	85 インチ	2159 mm

番号	説明	ヤードポンド法	メートル法
	出荷用パッケージの幅	48 インチ	1219 mm
	出荷用パッケージの奥行	62 インチ	1575 mm

表 2 必要なすき間

パラメータ	ヤードポンド法	メートル法
天井の最小高さ	90 インチ	2300 mm
キャビネットの上部から天井までの最小間隔	36 インチ	914 mm
設置および保守対象のラックの背面と前面の最小間隔	36 インチ	914 mm

表 3 SuperCluster M7 の重量仕様

製品	重量		出荷重量	
	ヤードポンド法	メートル法	ヤードポンド法	メートル法
3 台のストレージサーバーが搭載されたシングル計算サーバー	1410 ポンド	640 kg	1680 ポンド	762 kg
11 台のストレージサーバーが搭載されたシングル計算サーバー	1886 ポンド	855 kg	2150 ポンド	975 kg
3 台のストレージサーバーが搭載されたデュアル計算サーバー	1824 ポンド	828 kg	2150 ポンド	975 kg
6 台のストレージサーバーが搭載されたデュアル計算サーバー	1971 ポンド	894 kg	2298 ポンド	1042 kg
Extreme Flash (EF) が搭載された拡張ラック (クォーターラック)	804 ポンド	365 kg	950 ポンド	431 kg
大容量ドライブ (HC) が搭載された拡張ラック (クォーターラック)	848 ポンド	384 kg	848 ポンド	384 kg
出荷重量	994 ポンド	451 kg	994 ポンド	451 kg
個別のストレージサーバー	EF: 62 ポンド	28.1 kg	EF: 62 ポンド	28.1 kg
	HC: 73 ポンド	33.1 kg	HC: 73 ポンド	33.1 kg

### 関連情報

- [21 ページの「設置場所を準備する」](#)
- [23 ページの「電源要件の確認」](#)
- [32 ページの「冷却の準備」](#)
- [95 ページの「拡張ラックの接続」](#)

## 電源要件の確認

次のトピックでは、拡張ラックの電源要件を示します。

- 24 ページの「消費電力」
- 25 ページの「施設の電源要件」
- 25 ページの「アース要件」
- 25 ページの「SuperCluster M7 の PDU 電源仕様」
- 27 ページの「拡張ラックの PDU 電源仕様」
- 29 ページの「施設の電源要件」
- 30 ページの「PDU しきい値の確認」

### 関連情報

- 21 ページの「設置場所を準備する」
- 22 ページの「物理仕様」
- 32 ページの「冷却の準備」
- 95 ページの「拡張ラックの接続」

## 消費電力

次の表は、SuperCluster M7 および拡張ラックの消費電力について説明しています。

これらはラックの定格電力ではなく、測定値です。定格電力の仕様については、25 ページの「SuperCluster M7 の PDU 電源仕様」および 27 ページの「拡張ラックの PDU 電源仕様」を参照してください。

表 4 SuperCluster M7

製品		W	VA
3 台のストレージサーバーが搭載されたシングル計算サーバー	最大	12,088	12,724
	標準	8,419	8,862
11 台のストレージサーバーが搭載されたシングル計算サーバー	最大	15,888	16,724
	標準	12,874	13,552
3 台のストレージサーバーが搭載されたデュアル計算サーバー	最大	20,258	21,324
	標準	17,174	18,078
6 台のストレージサーバーが搭載されたデュアル計算サーバー	最大	21,683	22,824
	標準	18,126	19,080

表 5 拡張ラック

製品		kW	kVA
EF クォーターラック	最大	3.6	3.7

製品		kW	kVA
HC クォーターラック	標準	2.5	2.6
	最大	3.4	3.4
個別の EF ストレージサーバー	標準	2.4	2.4
	最大	.6	.6
個別の HC ストレージサーバー	標準	.4	.4
	最大	.5	.5
	標準	.4	.4

## 施設の電源要件

電源コードごとに個別の回路遮断器を用意してください。

PDU に電力を供給するすべての電源回路に、専用の AC ブレーカパネルを使用してください。ブレーカスイッチやブレーカパネルをほかの高電力装置と共有しないでください。

電力負荷を AC 電源の分岐回路に分散させてください。

電気変動や停電からラックを保護するには、専用の配電システム、無停電電源装置 (UPS)、電力調整器、および避雷器を用意してください。

## アース要件

コードは必ず、アースされた電源コンセントに接続してください。コンピュータ装置の電気回路はアースする必要があります。

アース方法は地域によって異なるため、IEC のドキュメントなどを参照して適切なアース方法を確認してください。建物のアース方法の確認およびアース工事は、必ず施設の管理者または有資格の電気技師が行なってください。

## SuperCluster M7 の PDU 電源仕様

SuperCluster M7 を注文する際は、ラック用の 2 つの仕様を提示する必要があります。

- 低電圧または高電圧
- 単相電源または三相電源

次の表のいずれかを使用して、使用するラックの種類に対応する PDU 電源仕様を確認してください。

**表 6** 低電圧、単相 PDU

仕様	各 PDU の要件
電圧	200 - 240 VAC 三相
周波数	50/60 Hz
電流	最大 35.4A (1 入力あたり)
電力定格	22 kVA
出力電流	120A (6 x 20A)
コンセント	42 x C13、6 x C19
コンセントグループ	6
グループ保護 (UL489 2 極回路遮断器)	20A
データセンターソケット	Hubbell CS8264C
入力の数	3 x 50A 1ph

**表 7** 低電圧、三相 PDU

仕様	各 PDU の要件
電圧	200 - 208 VAC 三相
周波数	50/60 Hz
電流	最大 34.6A (1 相あたり)
電力定格	25 kVA
出力電流	120A (6 x 20A)
コンセント	42 x C13、6 x C19
コンセントグループ	6
グループ保護 (UL489 2 極回路遮断器)	20A
データセンターソケット	IEC309 60A 4 ピン 250 VAC 三相 IP67
入力の数	2 x 60A 3ph

**表 8** 高電圧、単相 PDU

仕様	各 PDU の要件
電圧	220 - 240VAC
周波数	50/60 Hz
電流	入力点あたり最大 32A
電力定格	22 kVA
出力電流	96A (3 x 32A)
コンセント	42 x C13、6 x C19
コンセントグループ	6
グループ保護 (UL489 1 極回路遮断器)	20A

仕様	各 PDU の要件
データセンターソケット	IEC 60309 32A 3 ピン 250 VAC IP44
入力の数	3x32A 1ph

表 9 高電圧、三相 PDU

仕様	各 PDU の要件
電圧	220/380 - 240/415 VAC 三相
周波数	50/60 Hz
電流	入力点あたり最大 18A
電力定格	25 kVA
出力電流	109A (6 x 18.1A)
コンセント	42 x C13、6 x C19
コンセントグループ	6
グループ保護 (UL489 1 極回路遮断器)	20A
データセンターソケット	IEC309 32A 5 ピン 230/400V 三相 IP44
入力の数	2 x 25A 3ph

## 関連情報

- [29 ページの「施設の電源要件」](#)
- [27 ページの「拡張ラックの PDU 電源仕様」](#)
- [30 ページの「PDU しきい値の確認」](#)

## 拡張ラックの PDU 電源仕様

次の表のいずれかを使用して、使用する拡張ラックの種類に対応した PDU 電源仕様を確認してください。

表 10 低電圧、単相 PDU

仕様	各 PDU の要件
電圧	200 - 240 VAC
周波数	50/60 Hz
電流	入力点あたり最大 24A
定格電力 (11 台以下のストレージサーバー)	15 kVA
出力電流	72A (3 入力 x 24A)
コンセント	42 x C13、6 x C19
コンセントグループ	6
グループ保護 (UL489 2 極回路遮断器)	20A

仕様	各 PDU の要件
データセンターソケット	NEMA L6-30R

表 11 低電圧、三相 PDU

仕様	各 PDU の要件
電圧	200 - 220 VAC
周波数	50/60 Hz
電流	1 相あたり最大 40A
電力定格	15 kVA
出力電流	69.3A (3 x 23.1A)
コンセント	42 x C13、6 x C19
コンセントグループ	6
グループ保護 (UL489 2 極回路遮断器)	20A
データセンターソケット	IEC 60309 60A 4 ピン 250 VAC 三相 IP 67

表 12 高電圧、単相 PDU

仕様	各 PDU の要件
電圧	220 - 240VAC
周波数	50/60 Hz
電流	入力点あたり最大 32A
電力定格	22 kVA
出力電流	96A (3 x 32A)
コンセント	42 x C13、6 x C19
コンセントグループ	6
グループ保護 (UL489 1 極回路遮断器)	20A
データセンターソケット	IEC 60309 32A 3 ピン 250 VAC IP44

表 13 高電圧、三相 PDU

仕様	各 PDU の要件
電圧	220/380 - 240/415 VAC 三相
周波数	50/60 Hz
電流	入力点あたり最大 25A
電力定格	15 kVA
出力電流	62.7A (3 x 20.9A)
コンセント	42 x C13、6 x C19
コンセントグループ	6
グループ保護 (UL489 1 極回路遮断器)	20A
データセンターソケット	IEC 60309 32A 5 ピン 230/400V、三相 IP44

## 関連情報

- [29 ページの「施設の電源要件」](#)
- [25 ページの「SuperCluster M7 の PDU 電源仕様」](#)
- [30 ページの「PDU しきい値の確認」](#)

## 施設の電源要件

電氣的な作業および設置では、適用される現場、地方、および国の電気工事規定に従う必要があります。施設の管理者または有資格の電気技師に連絡して、建物に供給されている電力のタイプを確認してください。

大規模な障害を避けるため、PDU に十分な電力が供給されるように入力電源を設計してください。

米国やカナダでは、システム全体の AC 入力電流負荷が、分岐回路の AC 電流定格の 80 パーセントを超えないようにしてください。

配電要件を計画する際には、使用可能な AC 電源分岐回路間で電力負荷をバランスよく振り分けるようにしてください。

設置場所の AC 電源コンセントは、ラックから 6.6 フィート (2 メートル) 以内になければいけません。

## 回路遮断器要件

ラックに電力を供給するすべての電源回路に、専用の AC ブレーカパネルを用意してください。

回路遮断器のほかに、コンポーネントで障害が発生する可能性を減らすために、UPS のような安定した電源も用意してください。コンピュータ装置が電力の遮断や変動に繰り返しさらされると、コンポーネントで障害が発生する確率が高くなります。

## アースに関するガイドライン

電気回路は必ずアースしてください。

ラックにはアースタイプの電源コードが付属しています。コードは必ず、アースされた電源コンセントに接続してください。場所によって使用されるアース方法が異なるため、アースのタイプを確認してください。また、IEC ドキュメントなどのドキュメ

ントを参照し、正しいアース方法を確認してください。建物のアース方法の確認およびアース工事は、必ず施設の管理者または有資格の電気技師が行なってください。

## PDU しきい値の確認

次のセクションでは、複数の SuperCluster M7 構成に対応した警告およびアラームの PDU 電流のデフォルトしきい値を示します。

*Sun Rack II* の配電ユニットユーザーズガイドの説明に従って、PDU メータリングユニットにアクセスして値を表示することもできます。このガイドにアクセスするには、14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」を参照してください。

SuperCluster M7 の構成に基づいて、PDU のしきい値およびアラームの値を表示します。

- 30 ページの「PDU のしきい値 (3 台のストレージサーバーが搭載されたシングルおよびデュアルサーバーモデル)」
- 31 ページの「PDU のしきい値 (11 台のストレージサーバーが搭載されたシングルサーバーモデル)」
- 31 ページの「PDU のしきい値 (6 台のストレージサーバーが搭載されたデュアルサーバーモデル)」

### PDU のしきい値 (3 台のストレージサーバーが搭載されたシングルおよびデュアルサーバーモデル)

表 14 22 kVA 単相 PDU

PDU A	PDU B	低電圧 警告 (アンペア)	低電圧 アラーム (アンペア)	高電圧 警告 (アンペア)	高電圧 アラーム (アンペア)
M1-3	M1-1	3	4	3	4
M1-2	M1-2	18	23	17	21
M1-1	M1-3	29	36	26	32

表 15 24 kVA 三相 PDU

PDU A	PDU B	低電圧 警告 (アンペア)	低電圧 アラーム (アンペア)	高電圧 警告 (アンペア)	高電圧 アラーム (アンペア)
M2-3	M1-3	3	4	0	1
M2-2	M1-2	8	10	3	4
M2-1	M1-1	5	7	6	8

PDU A	PDU B	低電圧 警告 (アンペア)	低電圧 アラーム (アンペア)	高電圧 警告 (アンペア)	高電圧 アラーム (アンペア)
M1-3	M2-3	24	31	13	16
M1-2	M2-2	24	30	13	17
M1-1	M2-1	23	30	12	16

## PDU のしきい値 (11 台のストレージサーバーが搭載されたシングルサーバーモデル)

表 16 22 kVA 単相 PDU

PDU A	PDU B	低電圧 警告 (アンペア)	低電圧 アラーム (アンペア)	高電圧 警告 (アンペア)	高電圧 アラーム (アンペア)
M1-3	M1-1	20	25	18	23
M1-2	M1-2	21	26	19	24
M1-1	M1-3	29	36	26	32

表 17 24 kVA 三相 PDU

PDU A	PDU B	低電圧 警告 (アンペア)	低電圧 アラーム (アンペア)	高電圧 警告 (アンペア)	高電圧 アラーム (アンペア)
M2-3	M1-3	17	22	9	12
M2-2	M1-2	16	20	9	12
M2-1	M1-1	16	20	8	10
M1-3	M2-3	24	31	13	16
M1-2	M2-2	24	30	13	17
M1-1	M2-1	23	30	12	16

## PDU のしきい値 (6 台のストレージサーバーが搭載されたデュアルサーバーモデル)

表 18 22 kVA 単相 PDU

PDU A	PDU B	低電圧 警告 (アンペア)	低電圧 アラーム (アンペア)	高電圧 警告 (アンペア)	高電圧 アラーム (アンペア)
M1-3	M1-1	28	36	26	32
M1-2	M1-2	27	35	25	32

PDU A	PDU B	低電圧 警告 (アンペア)	低電圧 アラーム (アンペア)	高電圧 警告 (アンペア)	高電圧 アラーム (アンペア)
M1-1	M1-3	29	36	26	32

表 19 24 kVA 三相 PDU

PDU A	PDU B	低電圧 警告 (アンペア)	低電圧 アラーム (アンペア)	高電圧 警告 (アンペア)	高電圧 アラーム (アンペア)
M2-3	M1-3	25	31	13	17
M2-2	M1-2	25	32	13	17
M2-1	M1-1	25	32	14	18
M1-3	M2-3	24	31	13	16
M1-2	M2-2	24	30	13	17
M1-1	M2-1	23	30	12	16

## 冷却の準備

次のトピックでは、設置場所に適切な冷却を用意する方法について説明します。

- [32 ページの「放熱仕様」](#)
- [33 ページの「通気の要件」](#)
- [35 ページの「有孔床タイル」](#)
- [36 ページの「環境仕様」](#)

### 関連情報

- [21 ページの「設置場所を準備する」](#)
- [22 ページの「物理仕様」](#)
- [23 ページの「電源要件の確認」](#)
- [95 ページの「拡張ラックの接続」](#)

## 放熱仕様

表 20 SuperCluster M7 ラックの仕様

構成		BTU/時間	Kj/時間
3 台のストレージサーバーが搭載されたシングル計算サーバー	最大	43,416	45,780

構成		BTU/時間	Kj/時間
	標準	30,238	31,871
11 台のストレージサーバーが搭載されたシングル計算サーバー	最大	57,064	60,145
	標準	46,241	48,738
3 台のストレージサーバーが搭載されたデュアル計算サーバー	最大	72,760	76,689
	標準	61,684	65,015
6 台のストレージサーバーが搭載されたデュアル計算サーバー	最大	77,878	82,083
	標準	65,103	68,618

表 21 拡張ラックの仕様

構成		BTU/時間	Kj/時間
EF クォーターラック	最大	12,362	13,042
	標準	8,654	9,129
HC クォーターラック	最大	11,516	12,149
	標準	8,061	8,505
個別の EF ストレージサーバー	最大	2,037	2,149
	標準	1,426	1,504
個別の HC ストレージサーバー	最大	1,825	1,926
	標準	1,278	1,348

## 関連情報

- [33 ページの「通気の要件」](#)
- [35 ページの「有孔床タイル」](#)
- [36 ページの「環境仕様」](#)

## 通気の要件

システムを適切に冷却するには、ラック内で十分な通気が確保されていることを確認してください。



**注意** - 空調設備からラックへの冷気の流れや、ラックの背面から排出される暖気の流れを妨げないようにしてください。

次の要件に注意してください。

- ラックの前面と背面のそれぞれに、36 インチ (914mm) 以上の通気用のすき間を確保します。ラックの左右両側と上部には通気の要件はありません。

- コンポーネントを取り付けていないラック内の空いているセクションには、フィルターパネルを取り付けます。

図 1 前面から背面の方向の通気

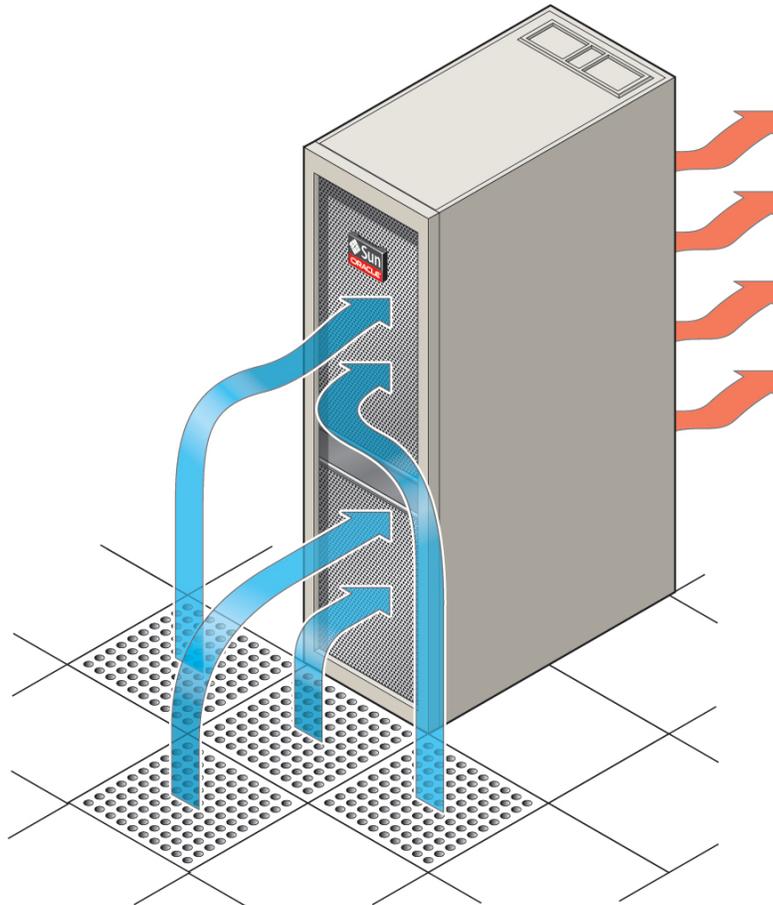


表 22 SuperCluster M7 の通気

構成		概数
		CFM
3 台のストレージサーバーが搭載されたシングル計算サーバー	最大	2,010
	標準	1,400

構成	概数	
		CFM
11 台のストレージサーバーが搭載されたシングル計算サーバー	最大	2,642
	標準	2,141
3 台のストレージサーバーが搭載されたデュアル計算サーバー	最大	3,369
	標準	2,865
6 台のストレージサーバーが搭載されたデュアル計算サーバー	最大	3,605
	標準	3,014

表 23 拡張ラックの通気

構成	概数	
		CFM
拡張ラック (EF クォーターラック)	最大	572
	標準	401
拡張ラック (HC クォーターラック)	最大	533
	標準	373
個別の EF ストレージサーバー	最大	94
	標準	66
個別の HC ストレージサーバー	最大	85
	標準	59

## 関連情報

- [32 ページの「放熱仕様」](#)
- [35 ページの「有孔床タイル」](#)
- [36 ページの「環境仕様」](#)

## 有孔床タイル

上げ床にシステムを設置する場合は、ラックの前面で有孔タイルを使用し、システムに冷気を供給できるようにします。各タイルで約 400CFM の通気を確保するようにしてください。

ラックの前の有孔タイルの配置は、タイルからラックに冷気が取り込まれさえすれば、どのような配置でもかまいません。

この表は、推奨される床タイルの数を示しています。

ラック	タイルの数
デュアル計算サーバーモデル	6
シングル計算サーバーモデル	4
拡張ラック (クォーターラック)	2

### 関連情報

- [32 ページの「放熱仕様」](#)
- [33 ページの「通気の要件」](#)
- [36 ページの「環境仕様」](#)

## 環境仕様

条件	動作時の要件	非動作時の要件	コメント
温度	5 - 32°C (41 - 89.6°F)	-40 - 70°C (-40 - 158°F)	ラックを最適に冷却するには、データセンターで 21 - 23°C (70 - 74°F) の温度を使用。
相対湿度	10 - 90% の相対湿度、結露なし	最大 93% の相対湿度。	データセンターのラックを最適に冷却するには 45 - 50% (結露なし)。
高度	最大 3048m (10000 フィート)	12000m (40000 フィート)	海拔 900m 以上では 300m 上昇するごとに周囲温度が摂氏 1 度低下。

### 関連情報

- [32 ページの「放熱仕様」](#)
- [33 ページの「通気の要件」](#)
- [35 ページの「有孔床タイル」](#)

# ネットワークの準備

---

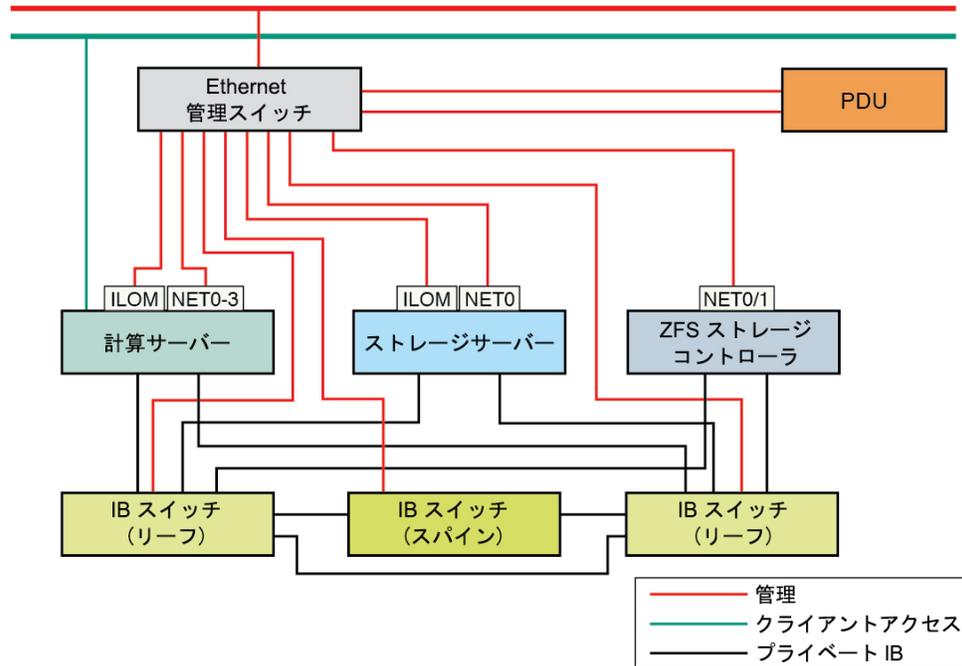
次のトピックでは、ネットワークを準備する方法について説明します。

- [38 ページの「ネットワークトポロジ」](#)
- [39 ページの「ネットワークインフラストラクチャー要件」](#)
- [40 ページの「オプションのファイバチャネル PCIe カードの取り付け」](#)
- [42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」](#)
- [43 ページの「DNS の準備」](#)

## 関連情報

- [11 ページの「SuperCluster M7 システムの設置」](#)
- [21 ページの「設置場所の準備」](#)
- [45 ページの「SuperCluster M7 システムのケーブル配線」](#)
- [95 ページの「拡張ラックの接続」](#)

## ネットワークポロジ



各ネットワークは、それぞれ異なるサブネットに分かれている必要があります。

- **クライアントアクセスネットワーク** – SuperCluster M7 と既存のクライアントネットワークを接続し、SuperCluster M7 へのクライアントアクセスを提供します。データベースアプリケーションは、SCAN アドレスと Oracle RAC の VIP アドレスを使用して、このネットワーク経由でデータベースにアクセスします。
- **管理ネットワーク** – 既存の管理ネットワークと SuperCluster を接続し、管理アクセスに使用されます。このネットワークは、Ethernet 管理スイッチ経由で接続されるサーバー、SP、および IB スイッチで構成されます。ラック内の Ethernet 管理スイッチから既存の管理ネットワークへのアップリンクが 1 つあります。

各ストレージサーバーには管理用のネットワークインターフェースが 2 つあります。1GbE ホスト管理インターフェースは OS への管理アクセスを提供し、NET MGT ポートは Oracle ILOM へのアクセスを提供します。

- **プライベート IB ネットワーク** – ストレージサーバーと ZFS ストレージコントローラを、IB スイッチ経由で計算サーバーに接続します。この非ルーティングネットワークは SuperCluster M7 の内部にあり、既存のネットワークには接続されません。

- (オプション、非表示) Oracle ILOM へのシリアルアクセス – 計算サーバーの SP SER MGT ポートをターミナルサーバー (または、それと同等のもの) に接続し、Oracle ILOM CLI への直接アクセスを提供します。

### 関連情報

- Oracle SuperCluster M7 シリーズ概要ガイド
- [39 ページの「ネットワークインフラストラクチャー要件」](#)
- [42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」](#)
- [43 ページの「DNS の準備」](#)

## ネットワークインフラストラクチャー要件

設置場所には、次の 3 つのネットワークインフラストラクチャー項目が必要です。

- クライアントアクセスネットワーク。
- 計算サーバーの 10GbE ポートからクライアントアクセスネットワークへの接続を確保するための、10GbE スイッチ。付属の SFP+ トランシーバおよび QFSP 光ケーブル (10m、MPO - 4 LC) を使用することも、独自のトランシーバおよびケーブルを使用することもできます。[42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」](#)を参照してください。

---

**注記** - 設置時に設置場所で 10GbE クライアントアクセスネットワークインフラストラクチャーを確立していない場合は、SuperCluster を接続できる 10GbE ネットワークスイッチを用意する必要があります。これは、スイッチの反対側のネットワーク速度が 10Gb ではなく 1Gb である場合も同様です。

---

- (追加の拡張キャビネットがある場合) 相互に隣接するすべてのキャビネットを取り付けるために十分なスペース。  
ケーブルの長さに制約があるため、SuperCluster ラックはサーバーに隣接する状態で設置してください。
- (追加の拡張キャビネットがある場合) ラック間のケーブル配線に対応するために十分なラック上下のスペース。

---

**注記** - 設置場所でこれらの制約に対応できない場合は、より長い IB ケーブル (10m 以上) を注文し、Ethernet ケーブルを適切な長さのある業界標準のケーブルと交換できます。[45 ページの「SuperCluster M7 システムのケーブル配線」](#)を参照してください。注文の詳細については、ご購入先にお問い合わせください。

---

### 関連情報

- [Oracle SuperCluster M7 シリーズ構成ワークシート](#)
- [38 ページの「ネットワークトポロジ」](#)
- [42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」](#)
- [43 ページの「DNS の準備」](#)

## オプションのファイバチャネル PCIe カードの取り付け

次のトピックでは、オプションのファイバチャネル PCIe カードに関する情報を提供します。

- [40 ページの「ファイバチャネル PCIe カードの概要」](#)
- [41 ページの「オプションのファイバチャネル PCIe カードの取り付け」](#)

## ファイバチャネル PCIe カードの概要

---

**注記** - オプションのファイバチャネル PCIe カードは、標準構成には組み込まれていないため、別途購入する必要があります。

---

次のカードがサポートされています。

- StorageTek 8 Gb\* および 16 Gb FC PCI-Express HBA、Qlogic
- StorageTek 8 Gb\* および 16 Gb FC PCI-Express HBA、Emulex

ファイバチャネル PCIe カードを使用すると、レガシーストレージサブシステムから次の SuperCluster M7 サブシステムへのデータ移行が容易になります。

- データベースドメイン用のストレージサーバー
- アプリケーションドメイン用の SAN ベースのストレージ

オプションのファイバチャネル PCIe カードは、1GbE NIC で装着されない任意の PCIe カードスロット 1 内の CMIOU に取り付けすることができます。

オプションのファイバチャネル PCIe カードを取り付けると、取り付けられたスロットまたはドメインの構成に従って特定のドメインに関連付けられます。詳細は、『[Oracle SuperCluster M7 シリーズ概要ガイド](#)』を参照してください。

オプションのファイバチャネル PCIe カードを使用するときには、次の制限があります。

- アプリケーションドメインに関連付けられているスロットに設置した場合、ファイバチャネル PCIe カードはどのような目的 (Oracle Database 11gR2 以外のサポート対象データベースのデータベースファイルストレージなど) でも使用できます。

- データベースドメインに関連付けられているスロットに設置した場合、ファイバチャネル PCIe カードはデータ移行にのみ使用でき、Oracle Database 11gR2 データのストレージには使用できません。
- Oracle では、ファイバチャネル PCIe カード上の GbE ポートに基づいて追加のネットワークインタフェースを使用することをお勧めしていません。Oracle は、これらのポートに基づいたネットワークに関する質問や問題に対応していません。

\* サポートされますが、注文できなくなっています。

### 関連情報

- [41 ページの「オプションのファイバチャネル PCIe カードの取り付け」](#)
- [42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」](#)

## ▼ オプションのファイバチャネル PCIe カードの取り付け

SuperCluster M7 に対応したオプションのファイバチャネル PCIe カードを購入した場合は、次の手順を使用してカードを取り付けます。

計算ノード内の各 CMIOU には 3 つのスロットがあり、それぞれに 1 つの PCIe ホットプラグカードキャリアを収容できます。それぞれのキャリアは単一のロープロファイル PCIe カードを搭載します。PCIe カードの場所については、『Oracle SuperCluster M7 シリーズ概要ガイド』を参照してください。

設置に関する追加の詳細は、次のドキュメントで参照できます。

- PCIe カードに付属のドキュメント。
  - SPARC M7 シリーズサーバーサービスマニュアル。 [14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#) を参照してください。
1. 適切な静電気防止対策が取られているか確認します。
  2. スロットから PCIe キャリアを取り外します。
    - a. 緑色のキャリアの引き抜きレバーを開きます。  
レバーの向こう側の端がキャリアをスロットから押し出し始めるまで、レバーを 90 度回転させます。
    - b. スロットからキャリアを引き抜きます。
  3. キャリアを開きます。

- a. 緑色のタブを押して、キャリアのラッチをロック解除します。
  - b. キャリアアームを回転させて開きます。
  - c. フィラーパネルがある場合は、キャリアから取り外します。
4. 下部コネクタがキャリアのコネクタにしっかりと固定されるまで、PCIe カードを挿入します。
- カードブラケットの上部にあるラッチが、キャリア上のガイドポストと合っている場合は、カードが正しく装着されています。
- PCIe カードに取り付けねじが付いている場合、取り付けねじを使用しないでください。キャリアでは取り付けねじは対応していません。
5. キャリアアームを閉じます。
- 緑色のラッチでカチッという音がして、カードがキャリアにロックされます。
6. キャリアを CMIU スロットに取り付けます。
- a. キャリアの両側を均等に押し、キャリアをスロットにまっすぐスライドして入れます。
- キャリアをスロットに正しくスライドさせて入れると、キャリアがコネクタに固定される際にわずかな抵抗が感じられます。



---

注意 - キャリアをスロットに挿入している間に、引き抜きレバーを押さないでください。キャリアが斜めに入り、コネクタが破損することがあります。

---

- b. キャリアの引き抜きレバーをロックします。
7. カードに I/O ケーブルを取り付けます。

#### 関連情報

- [40 ページの「ファイバチャネル PCIe カードの概要」](#)
- [42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」](#)

## ▼ ケーブル差し込み口の設置

- 施設のネットワークインフラストラクチャーから設置場所までケーブルを配線します。

この表は、必要になるケーブル差し込み口の最小数を示しています。

ネットワーク	ケーブルの種類 (1GbE または 10GbE)	最小差し込み口数
クライアントアクセス	QFSP 光ケーブル (10m, MPO - 4 LC)	計算サーバーの 10GbE ポートへの接続用に各 LDom に 2 つずつ
Ethernet 管理	Cat6A 以上	Ethernet 管理スイッチへの接続用に 1 つ

注記 - 各ネットワークに必要な IP アドレスの数は、選択した構成のタイプに応じて異なります。構成に必要な IP アドレスの数の詳細については、適切な構成ワークシートを参照してください。

### 関連情報

- [Oracle SuperCluster M7 シリーズ構成ワークシート](#)
- [47 ページの「SuperCluster M7 システムから施設ネットワークへの接続」](#)
- [38 ページの「ネットワークトポロジ」](#)
- [39 ページの「ネットワークインフラストラクチャー要件」](#)
- [43 ページの「DNS の準備」](#)

## ▼ DNS の準備

SuperCluster M7 を設置する前に DNS を準備する必要があります。これらのタスクを完了しておかないと、設置および初期構成を進めることはできません。

注記 - SuperCluster M7 システムでは、初期構成が完了してからでないと DNS が構成されません。

1. 次のドキュメントに必要な情報を入力します。
  - [Oracle SuperCluster M7 シリーズ設置場所チェックリスト](#)
  - [Oracle SuperCluster M7 シリーズ構成ワークシート](#)
2. 入力済みの構成ワークシートドキュメントで指定したホスト名と IP アドレスを使用して、**SuperCluster M7 システムの DNS アドレス**を作成して登録します。  
 設置前に、すべてのパブリックアドレス、SCAN アドレス、および VIP アドレスを DNS に登録する必要があります。

---

**注記** - 構成ワークシートドキュメントでは、クライアントアクセスネットワークの IP アドレスが 3 つ設定された単一の名前として SCAN を定義します。

---

3. **DNS で登録したすべてのアドレスを、正引きと逆引きの両方で解決されるように構成します。**

正引きと逆引きの DNS エントリが相互に一致するように、逆解決の実行後に正引き確認 (逆引き DNS の正引き確認) を行う必要があります。

3 つの SCAN アドレスに対する SCAN 名は、DNS でラウンドトリップ方式で解決されるように構成する必要があります。

### 関連情報

- [14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#)
- 『Oracle Grid Infrastructure インストレーション・ガイド for Linux』 (SCAN アドレスの詳細)
- DNS ベンダーのドキュメント (ラウンドトリップ方式の名前解決の構成についての追加情報)
- [38 ページの「ネットワークトポロジ」](#)
- [39 ページの「ネットワークインフラストラクチャー要件」](#)
- [42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」](#)

# SuperCluster M7 システムのケーブル配線

---

次のトピックでは、SuperCluster M7 コンポーネントを相互に接続する方法について説明します。これらの接続の大部分は、工場出荷時に行われます。

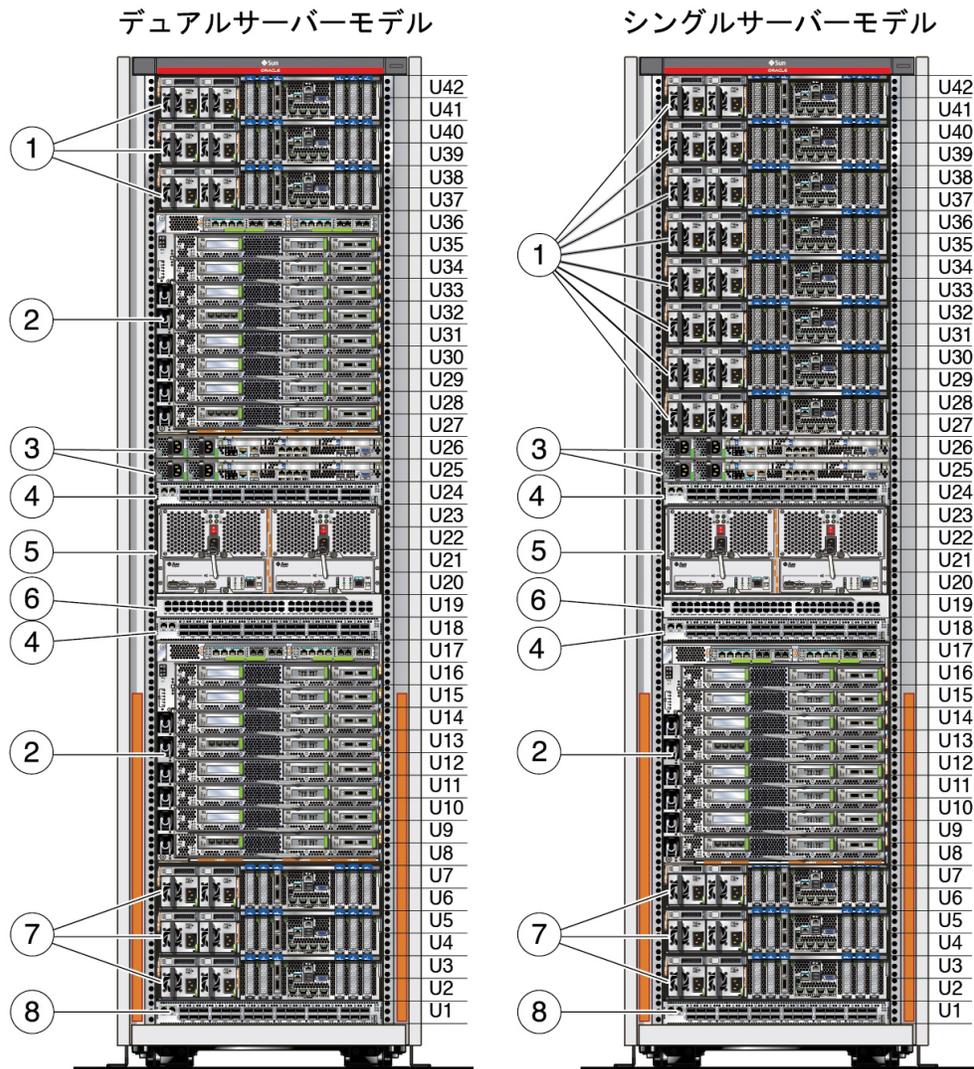
説明	リンク
コンポーネントの位置を確認します。	<a href="#">46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」</a>
SuperCluster M7 システムを施設のネットワークに接続します。	<a href="#">47 ページの「SuperCluster M7 システムから施設ネットワークへの接続」</a>
工場出荷時に取り付けられたケーブル配線を確認します。	<a href="#">48 ページの「ケーブル配線された計算サーバーコンポーネント」</a> <a href="#">50 ページの「ケーブル配線されたストレージサーバーコンポーネント」</a> <a href="#">51 ページの「電源ケーブルの配線 (单相)」</a> <a href="#">53 ページの「電源ケーブルの配線 (三相)」</a> <a href="#">65 ページの「ZFS Storage Appliance ケーブル配線リファレンス」</a> <a href="#">54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)」</a> <a href="#">57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)」</a> <a href="#">60 ページの「IB スイッチ間ケーブル配線リファレンス」</a> <a href="#">62 ページの「Ethernet 管理スイッチケーブル配線リファレンス」</a>

## 関連情報

- [11 ページの「SuperCluster M7 システムの設置」](#)
- [21 ページの「設置場所の準備」](#)
- [37 ページの「ネットワークの準備」](#)
- [95 ページの「拡張ラックの接続」](#)

## SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント

次の図および表を使用して、SuperCluster M7 ラック内のメインコンポーネントの位置を確認します。



番号	ネットワークコンポーネントまたはポート	リンク
1	(オプション)1-8 台の追加ストレージサーバー	50 ページの「ケーブル配線されたストレージサーバーコンポーネント」
2	1 台または 2 台の計算サーバー	48 ページの「ケーブル配線された計算サーバーコンポーネント」
3	2 台の ZFS ストレージコントローラ	65 ページの「ZFS Storage Appliance ケーブル配線リファレンス」
4	2 台の IB リーフスイッチ	54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)」 57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)」
5	ZFS ディスクシェルフ	65 ページの「ZFS Storage Appliance ケーブル配線リファレンス」
6	1 つの 48 ポート 10/100/1000 Ethernet 管理スイッチ	62 ページの「Ethernet 管理スイッチケーブル配線リファレンス」
7	3 台のストレージサーバー	50 ページの「ケーブル配線されたストレージサーバーコンポーネント」
8	1 台の IB スパインスイッチ	60 ページの「IB スwitch間ケーブル配線リファレンス」

### 関連情報

- 95 ページの「拡張ラックの接続」
- 47 ページの「SuperCluster M7 システムから施設ネットワークへの接続」

## ▼ SuperCluster M7 システムから施設ネットワークへの接続



注意 - SuperCluster M7 システムを施設ネットワークに接続する前に、認可されたサービス担当者が SuperCluster ソフトウェア構成タスクを実行する必要があります。

1. **SuperCluster M7 システムを外部ネットワークに接続する前に、工場出荷時に付与された IP アドレスが設置場所のネットワークアドレスと競合していないことを確認します。**  
ネットワーク管理者に連絡し、構成ワークシートを参照してください。
2. **施設ネットワークで、SuperCluster M7 システムを接続する準備が完了していることを確認します。**  
37 ページの「[ネットワークの準備](#)」を参照してください。
3. **施設 Ethernet ネットワークへの接続に使用するケーブルにラベルを付けます。**

42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」を参照してください。

4. 1本の施設管理ネットワークケーブルを Ethernet 管理スイッチの空きポートに配線して接続します。  
Ethernet 管理スイッチは、U19 に設置されています。46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」を参照してください。
5. すべてのクライアントアクセスネットワークケーブルを、計算サーバーの 10GbE Ethernet ポートに配線して接続します。  
46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」を参照してください。
6. コンポーネントの保守が可能になるように、結束バンドを使用してケーブルの束を固定します。  
ケーブルが余った場合は、キャビネットの上部または上げ床の床下に置いておきます。
7. SuperCluster M7 にログインし、設置場所へのネットワーク接続を確認します。  
SPARC M7 シリーズ管理ガイドを参照してください。14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」を参照してください。

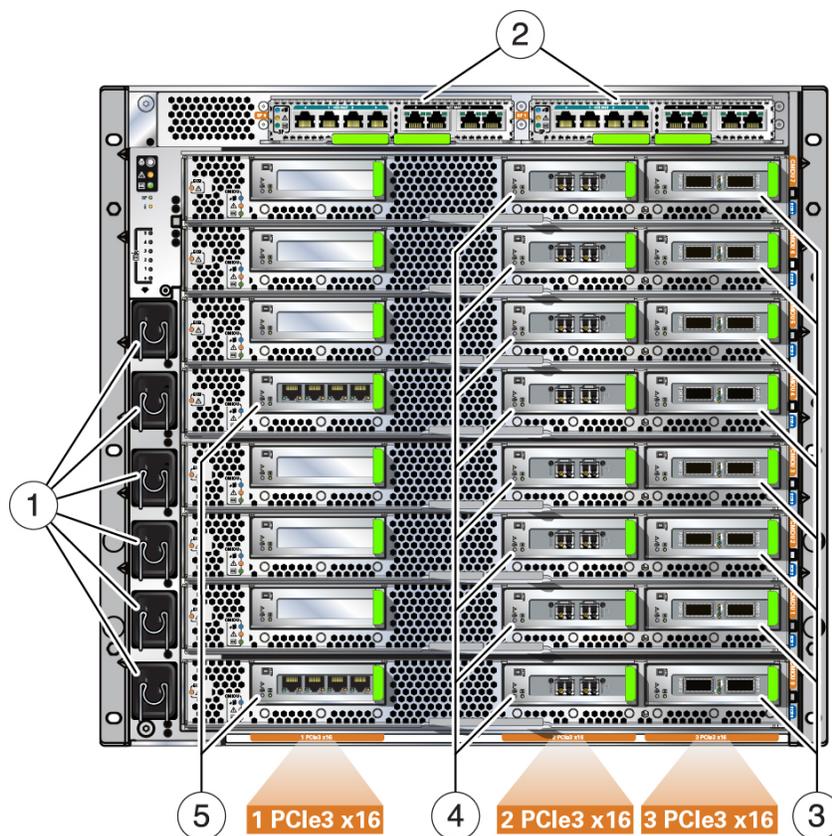
#### 関連情報

- 39 ページの「ネットワークインフラストラクチャー要件」
- 42 ページの「ケーブル差し込み口の設置」
- 43 ページの「DNS の準備」
- 11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」
- 46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」

## ケーブル配線された計算サーバーコンポーネント

次の図および表を使用して、工場出荷時にケーブル配線された計算サーバーコンポーネントの位置を確認します。

この図は、CMIOU および PCIe カードが完全装着された計算サーバーのネットワークコンポーネントを示しています。その他の構成では、コンポーネント数が少なくなります。すべてのタイプの構成の詳細は、『Oracle SuperCluster M7 シリーズ概要ガイド』を参照してください。



番号	ネットワークコンポーネントまたはポート	シャーシの位置	コネクタおよびケーブルの種類	リンク
1	計算サーバーごとに6個の電源差し込み口	U8 と (オプションで) U27	電源コード。受容体はロケールによって異なります。	51 ページの「電源ケーブルの配線 (单相)」 53 ページの「電源ケーブルの配線 (三相)」
2	計算サーバーごとに2個の SP (それぞれが次を提供する): ■ 1つの 10/100/1000BASE-T ポート (NET MGT) ■ 1つのシリアルポート (SER MGT)	U17 と (オプションで) U36	NET MGT – RJ-45、Cat.5 以上のケーブルを使用。 SER MGT – RJ-45、シリアルケーブルを使用。	62 ページの「Ethernet 管理スイッチケーブル配線 リファレンス」
3	計算サーバーごとに2、4、または8枚の IB HCA PCIe カード (カードごとに2つのポート)	各 CMIU 上の PCIe 3 キャリアに取り付け	QSFP コネクタを持つケーブルをサポートする標準 IB コネクタ。	54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)」

## ケーブル配線されたストレージサーバーコンポーネント

番号	ネットワークコンポーネントまたはポート	シャーシの位置	コネクタおよびケーブルの種類	リンク
				57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)」
4	CMIU ごとに 1 枚の 10GbE デュアルポート PCIe カード (計算サーバーごとに合計で 2、4、または 8 枚)	各 CMIU 上の PCIe 2 キャリアに取り付け	QFSP 光ケーブル (10m、MPO - 4 LC)	47 ページの「SuperCluster M7 システムから施設ネットワークへの接続」
5	1 または 2 枚の Sun クワッドポート GbE PCIe カード	CMIU 0 の PCIe 1 キャリアと (オプションで) CMIU 4 の PCIe 1 キャリアに取り付け。	RJ-45、Cat.5 以上のケーブルを使用。	62 ページの「Ethernet 管理スイッチケーブル配線 リファレンス」

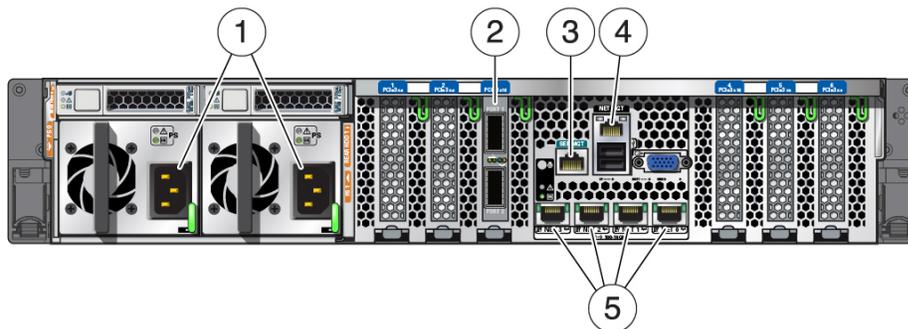
### 関連情報

- 11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」
- 50 ページの「ケーブル配線されたストレージサーバーコンポーネント」
- 46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」

## ケーブル配線されたストレージサーバーコンポーネント

次の図および表を使用して、工場出荷時にケーブル配線されたストレージサーバーコンポーネントの位置を確認します。

この図は大容量ストレージサーバーを示していますが、Extreme Flash ストレージサーバー上のコンポーネントの位置を確認する際にも使用することもできます。



番号	ネットワークコンポーネントまたはポート	リンク
1	2 個の電源差し込み口	51 ページの「電源ケーブルの配線 (単相)」 53 ページの「電源ケーブルの配線 (三相)」
2	1 つのデュアルポート IB HCA	54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)」 57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)」
3	SP SER MGT ポート – Oracle ILOM へのシリアル接続	
4	SP NET MGT ポート – Oracle ILOM への Ethernet 接続	62 ページの「Ethernet 管理スイッチケーブル配線リファレンス」
5	4 つの 1GbE/10GbE ポート (NET 0、NET 1、NET 2、NET 3)	62 ページの「Ethernet 管理スイッチケーブル配線リファレンス」

追加のストレージサーバーをラックに追加するときは、41、39、37、35、33、31、29、27 の順序で追加してください。

### 関連情報

- 11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」
- 51 ページの「電源ケーブルの配線 (単相)」
- 53 ページの「電源ケーブルの配線 (三相)」
- 46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」

## 電源ケーブルの配線 (単相)

構成によっては、コンポーネントが一部存在しないことがあります。スロット U27 - U35 には、計算サーバーまたはストレージサーバーを収容できます。あるいは、何も収容されないこともあります。46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」を参照してください。

接続元 スロット	接続元 コンポーネント	接続先 PDU-A	接続先 PDU-B
U41	(オプション) ストレージサーバー 4	G5-4	G0-2
U39	(オプション) ストレージサーバー 5	G5-3	G0-3
U37	(オプション) ストレージサーバー 6	G4-5	G1-1
U35	(オプション) ストレージサーバー 7	G5-1	G0-5

接続元 スロット	接続元 コンポーネント	接続先 PDU-A	接続先 PDU-B
U33	(オプション) ストレージサーバー 8	G5-0	G0-6
U31	(オプション) ストレージサーバー 9	G4-4	G1-2
U29	(オプション) ストレージサーバー 10	G4-3	G1-3
U27	(オプション) ストレージサーバー 11	G3-4	G2-2
U27	(オプション) 計算サーバー:		
	AC0	G3-7	
	AC2	G4-7	
	AC4	G5-7	
	AC1		G2-7
	AC3		G1-7
	AC5		G0-7
U26	ZFS ストレージコントローラ	G4-0	G1-0
U25	ZFS ストレージコントローラ	G3-6	G2-0
U24	IP スイッチ (リーフ)	G2-6	G3-0
U20	ZFS ディスクシェルフ	G3-5	G2-1
U19	Ethernet 管理スイッチ	G1-6	G4-0
U18	IB スイッチ (リーフ)	G2-5	G3-1
U8	計算サーバー:		
	AC0	G0-7	
	AC2	G1-7	
	AC4	G2-7	
	AC1		G5-7
	AC3		G4-7
	AC5		G3-7
U6	ストレージサーバー 3	G1-0	G4-6
U4	ストレージサーバー 2	G0-2	G5-4
U2	ストレージサーバー 1	G0-1	G5-5
U1	IB スパインスイッチ (存在する場合)	G0-0	G5-6

## 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [53 ページの「電源ケーブルの配線 \(三相\)」](#)
- [46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」](#)

## 電源ケーブルの配線 (三相)

構成によっては、コンポーネントが一部存在しないことがあります。スロット U27 - U35 には、計算サーバーまたはストレージサーバーを収容できます。あるいは、何も収容されないこともあります。46 ページの「[SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント](#)」を参照してください。

接続元 スロット	接続元 コンポーネント	接続先 PDU-A	接続先 PDU-B
U41	(オプション) ストレージサーバー 4	G5-4	G2-2
U39	(オプション) ストレージサーバー 5	G5-3	G2-3
U37	(オプション) ストレージサーバー 6	G4-5	G1-1
U35	(オプション) ストレージサーバー 7	G5-1	G2-5
U33	(オプション) ストレージサーバー 8	G5-0	G2-6
U31	(オプション) ストレージサーバー 9	G4-4	G1-2
U29	(オプション) ストレージサーバー 10	G4-3	G1-3
U27	(オプション) ストレージサーバー 11	G3-4	G0-2
U27	(オプション) 計算サーバー:		
	AC0	G3-7	
	AC2	G4-7	
	AC4	G5-7	
	AC1		G0-7
	AC3		G1-7
	AC5		G2-7
U26	ZFS ストレージコントローラ	G4-5	G1-1
U25	ZFS ストレージコントローラ	G3-6	G0-0
U24	IP スイッチ (リーフ)	G2-6	G5-0
U20	ZFS ディスクシェルフ	G3-5	G0-1
U19	Ethernet 管理スイッチ	G2-5	G5-1
U18	IB スイッチ (リーフ)	G2-4	G5-2
U8	計算サーバー:		
	AC0	G0-7	
	AC2	G1-7	
	AC4	G2-7	
	AC1		G3-7
	AC3		G4-7
	AC5		G5-7

接続元 スロット	接続元 コンポーネント	接続先 PDU-A	接続先 PDU-B
U6	ストレージサーバー 3	G1-1	G4-5
U4	ストレージサーバー 2	G1-0	G4-6
U2	ストレージサーバー 1	G0-1	G3-5
U1	IB スパインスイッチ (存在する場合)	G0-0	G3-6

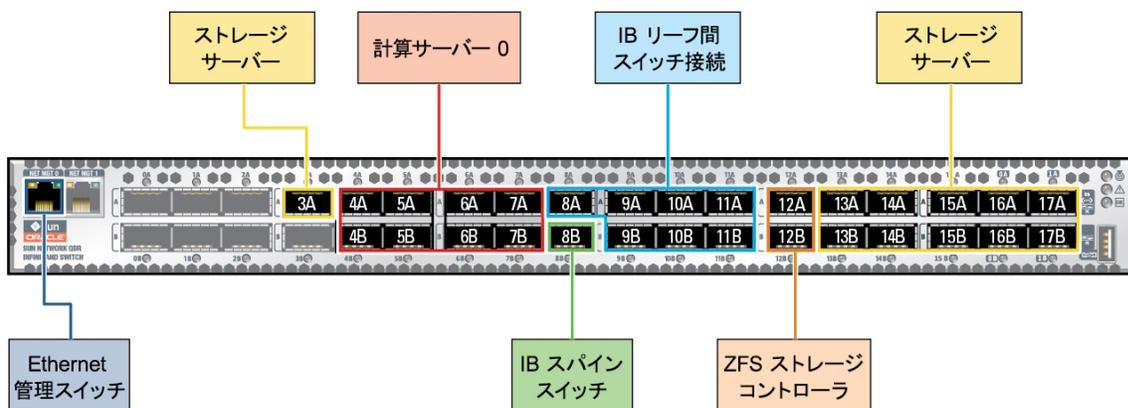
### 関連情報

- 11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」
- 51 ページの「電源ケーブルの配線 (单相)」
- 46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」

## リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)

次の 2 つの IB スイッチは工場出荷時に取り付けられ、ケーブル配線されます。

- U18 のリーフスイッチ 1
- U24 のリーフスイッチ 2



次の表は、シングルサーバー構成に対応したリーフスイッチ 1 および 2 の工場出荷時のケーブル配線を示しています。

この表には、最大数 (11) の CMIOU およびストレージサーバーに対応した接続が含まれていますが、すべての SuperCluster M7 モデルに最大数の CMIOU およびストレージサーバーが含まれるとは限りません。

接続元	接続先 位置	接続先 コンポーネント	接続先 ポート
<b>U18 (リーフ 1)</b>			
0A			
0B			
1A			
1B			
2A			
2B			
3A	U27	ストレージサーバー 11	PCIe 3、P1
3B			
4A	U8	計算サーバー 0、CMIOU 6	P1
4B	U8	計算サーバー 0、CMIOU 7	P1
5A	U8	計算サーバー 0、CMIOU 4	P1
5B	U8	計算サーバー 0、CMIOU 5	P1
6A	U8	計算サーバー 0、CMIOU 2	P1
6B	U8	計算サーバー 0、CMIOU 3	P1
7A	U8	計算サーバー 0、CMIOU 0	P1
7B	U8	計算サーバー 0、CMIOU 1	P1
8A	U24	IB リーフスイッチ 2	8A
8B	U1	IB スパインスイッチ (存在する場合)	1B
9A	U24	IB リーフスイッチ 2	9B
9B	U24	IB リーフスイッチ 2	9A
10A	U24	IB リーフスイッチ 2	10B
10B	U24	IB リーフスイッチ 2	10A
11A	U24	IB リーフスイッチ 2	11B
11B	U24	IB リーフスイッチ 2	11A
12A	U26	ZFS ストレージコントローラ 2	PCIe 0、P2
12B	U25	ZFS ストレージコントローラ 1	PCIe 0、P1
13A	U31	ストレージサーバー 9	PCIe 3、P1
13B	U29	ストレージサーバー 10	PCIe 3、P2
14A	U33	ストレージサーバー 8	PCIe 3、P2
14B	U35	ストレージサーバー 7	PCIe 3、P1
15A	U39	ストレージサーバー 5	PCIe 3、P1
15B	U37	ストレージサーバー 6	PCIe 3、P2

リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)

接続元	接続先 位置	接続先 コンポーネント	接続先 ポート
16A	U41	ストレージサーバー 4	PCIe 3、P2
16B	U6	ストレージサーバー 3	PCIe 3、P1
17A	U2	ストレージサーバー 1	PCIe 3、P1
17B	U4	ストレージサーバー 2	PCIe 3、P2
<b>U24 (リーフ 2)</b>			
0A			
0B			
1A			
1B			
2A			
2B			
3A	U27	ストレージサーバー 11	PCIe 3、P2
3B			
4A	U8	計算サーバー 0、CMIU 6	P2
4B	U8	計算サーバー 0、CMIU 7	P2
5A	U8	計算サーバー 0、CMIU 4	P2
5B	U8	計算サーバー 0、CMIU 5	P2
6A	U8	計算サーバー 0、CMIU 2	P2
6B	U8	計算サーバー 0、CMIU 3	P2
7A	U8	計算サーバー 0、CMIU 0	P2
7B	U8	計算サーバー 0、CMIU 1	P2
8A	U18	IB リーフスイッチ 2	8A
8B	U1	IB スパインスイッチ (存在する場合)	1B
9A	U18	IB リーフスイッチ 2	9B
9B	U18	IB リーフスイッチ 2	9A
10A	U18	IB リーフスイッチ 2	10B
10B	U18	IB リーフスイッチ 2	10A
11A	U18	IB リーフスイッチ 2	11B
11B	U18	IB リーフスイッチ 2	11A
12A	U26	ZFS ストレージコントローラ 2	PCIe 0、P1
12B	U25	ZFS ストレージコントローラ 1	PCIe 0、P2
13A	U31	ストレージサーバー 9	PCIe 3、P2
13B	U29	ストレージサーバー 10	PCIe 3、P1
14A	U33	ストレージサーバー 8	PCIe 3、P1
14B	U35	ストレージサーバー 7	PCIe 3、P2
15A	U39	ストレージサーバー 5	PCIe 3、P2
15B	U37	ストレージサーバー 6	PCIe 3、P1

接続元	接続先 位置	接続先 コンポーネント	接続先 ポート
16A	U41	ストレージサーバー 4	PCIe 3、P1
16B	U6	ストレージサーバー 3	PCIe 3、P2
17A	U2	ストレージサーバー 1	PCIe 3、P2
17B	U4	ストレージサーバー 2	PCIe 3、P1

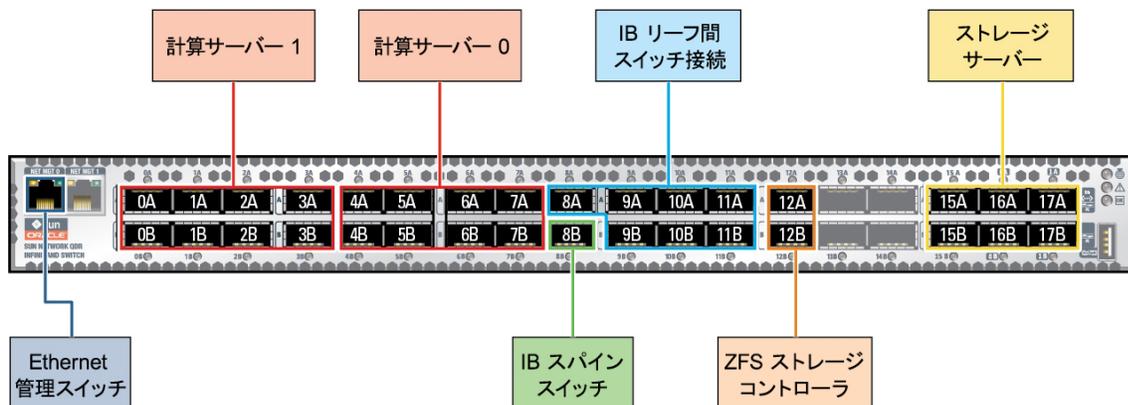
### 関連情報

- 11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」
- 57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)」
- 60 ページの「IB スイッチ間ケーブル配線リファレンス」
- 46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」

## リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)

次の 2 つの IB スイッチは工場出荷時に取り付けられ、ケーブル配線されます。

- U18 のリーフスイッチ 1
- U24 のリーフスイッチ 2



次の表は、デュアルサーバー構成に対応したリーフスイッチ 1 および 2 の工場出荷時のケーブル配線を示しています。

この表には、最大数 (6) の CMIU およびストレージサーバーに対応した接続が含まれていますが、すべての SuperCluster モデルに最大数の CMIU およびストレージサーバーが含まれるとは限りません。

接続元	接続先 位置	接続先 コンポーネント	接続先 ポート
<b>U18 (リーフ 1)</b>			
0A	U27	計算サーバー 1、CMIU 6	P2
0B	U27	計算サーバー 1、CMIU 7	P2
1A	U27	計算サーバー 1、CMIU 4	P2
1B	U27	計算サーバー 1、CMIU 5	P2
2A	U27	計算サーバー 1、CMIU 2	P2
2B	U27	計算サーバー 1、CMIU 3	P2
3A	U27	計算サーバー 1、CMIU 0	P2
3B	U27	計算サーバー 1、CMIU 1	P2
4A	U8	計算サーバー 0、CMIU 6	P1
4B	U8	計算サーバー 0、CMIU 7	P1
5A	U8	計算サーバー 0、CMIU 4	P1
5B	U8	計算サーバー 0、CMIU 5	P1
6A	U8	計算サーバー 0、CMIU 2	P1
6B	U8	計算サーバー 0、CMIU 3	P1
7A	U8	計算サーバー 0、CMIU 0	P1
7B	U8	計算サーバー 0、CMIU 1	P1
8A	U24	IB リーフスイッチ 2	8A
8B	U1	IB スパインスイッチ (存在する場合)	1B
9A	U24	IB リーフスイッチ 2	9B
9B	U24	IB リーフスイッチ 2	9A
10A	U24	IB リーフスイッチ 2	10B
10B	U24	IB リーフスイッチ 2	10A
11A	U24	IB リーフスイッチ 2	11B
11B	U24	IB リーフスイッチ 2	11A
12A	U26	ZFS ストレージコントローラ 2	PCIe 0、P2
12B	U25	ZFS ストレージコントローラ 1	PCIe 0、P1
13A			
13B			
14A			
14B			
15A	U39	ストレージサーバー 5	PCIe 3、P1
15B	U37	ストレージサーバー 6	PCIe 3、P2

接続元	接続先 位置	接続先 コンポーネント	接続先 ポート
16A	U41	ストレージサーバー 4	PCIe 3、P2
16B	U6	ストレージサーバー 3	PCIe 3、P1
17A	U2	ストレージサーバー 1	PCIe 3、P1
17B	U4	ストレージサーバー 2	PCIe 3、P2
<b>U24 (リーフ 2)</b>			
0A	U27	計算サーバー 1、CMIU 6	P1
0B	U27	計算サーバー 1、CMIU 7	P1
1A	U27	計算サーバー 1、CMIU 4	P1
1B	U27	計算サーバー 1、CMIU 5	P1
2A	U27	計算サーバー 1、CMIU 2	P1
2B	U27	計算サーバー 1、CMIU 3	P1
3A	U27	計算サーバー 1、CMIU 0	P1
3B	U27	計算サーバー 1、CMIU 1	P1
4A	U8	計算サーバー 0、CMIU 6	P2
4B	U8	計算サーバー 0、CMIU 7	P2
5A	U8	計算サーバー 0、CMIU 4	P2
5B	U8	計算サーバー 0、CMIU 5	P2
6A	U8	計算サーバー 0、CMIU 2	P2
6B	U8	計算サーバー 0、CMIU 3	P2
7A	U8	計算サーバー 0、CMIU 0	P2
7B	U8	計算サーバー 0、CMIU 1	P2
8A	U18	IB リーフスイッチ 2	8A
8B	U1	IB スパインスイッチ (存在する場合)	1B
9A	U18	IB リーフスイッチ 2	9B
9B	U18	IB リーフスイッチ 2	9A
10A	U18	IB リーフスイッチ 2	10B
10B	U18	IB リーフスイッチ 2	10A
11A	U18	IB リーフスイッチ 2	11B
11B	U18	IB リーフスイッチ 2	11A
12A	U26	ZFS ストレージコントローラ 2	PCIe 0、P1
12B	U25	ZFS ストレージコントローラ 1	PCIe 0、P2
13A			
13B			
14A			
14B			
15A	U39	ストレージサーバー 5	PCIe 3、P2
15B	U37	ストレージサーバー 6	PCIe 3、P1

接続元	接続先 位置	接続先 コンポーネント	接続先 ポート
16A	U41	ストレージサーバー 4	PCIe 3、P1
16B	U6	ストレージサーバー 3	PCIe 3、P2
17A	U2	ストレージサーバー 1	PCIe 3、P2
17B	U4	ストレージサーバー 2	PCIe 3、P1

### 関連情報

- 11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」
- 54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)」
- 60 ページの「IB スイッチ間ケーブル配線リファレンス」
- 46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」

## IB スイッチ間ケーブル配線リファレンス

IB スイッチは、この図および表のように工場出荷時に配線されています。

---

注記 - IB スイッチについては、『*Sun Datacenter InfiniBand Switch 36* ファームウェア Version 2.1 HTML コレクション』 ([http://docs.oracle.com/cd/E36265\\_01](http://docs.oracle.com/cd/E36265_01)) を参照してください。

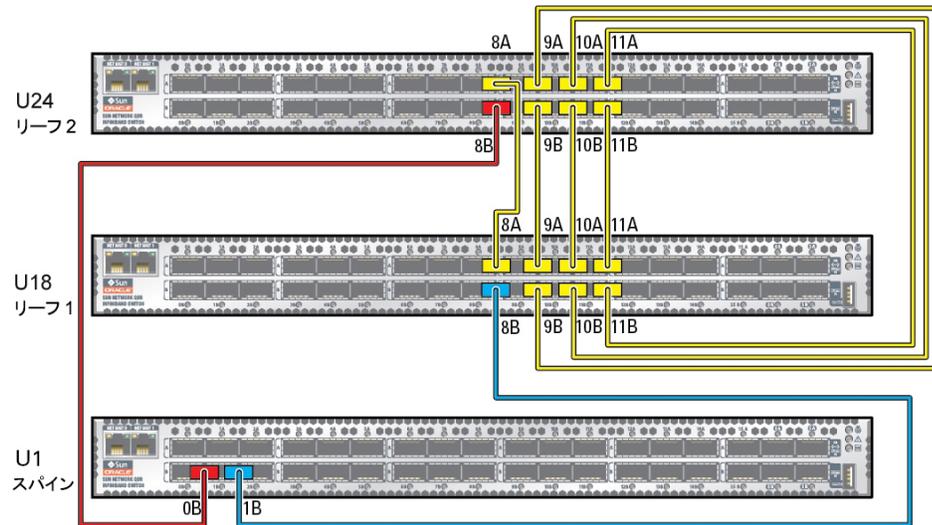
---



---

注記 - 複数ラックの相互接続については、67 ページの「複数の SuperCluster M7 システムの接続」および95 ページの「拡張ラックの接続」を参照してください。

---



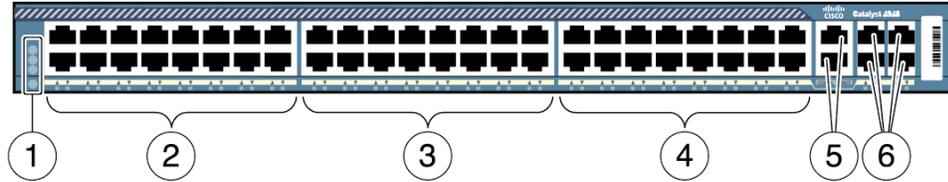
X = 工場出荷時に取り付け	接続元	接続元	接続元	接続先	接続先	接続先
	コンポーネント	位置	ポート	コンポーネント	位置	ポート
X	スパインスイッチ	U1	0B	リーフスイッチ 2	U24	8B
X	スパインスイッチ	U1	1B	リーフスイッチ 1	U24	8B
X	リーフスイッチ 1	U18	8A	リーフスイッチ 2	U24	8A
X	リーフスイッチ 1	U18	9A	リーフスイッチ 2	U24	9B
X	リーフスイッチ 1	U18	9B	リーフスイッチ 2	U24	9A
X	リーフスイッチ 1	U18	10A	リーフスイッチ 2	U24	10B
X	リーフスイッチ 1	U18	10B	リーフスイッチ 2	U24	10A
X	リーフスイッチ 1	U18	11A	リーフスイッチ 2	U24	11B
X	リーフスイッチ 1	U18	11B	リーフスイッチ 2	U24	11A

## 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 \(シングルサーバー\)」](#)
- [57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 \(デュアルサーバー\)」](#)
- [46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」](#)

## Ethernet 管理スイッチケーブル配線リファレンス

Ethernet 管理スイッチは U19 に設置され、工場出荷時にケーブル配線されます。



番号	説明	番号	説明
1	インジケータおよびリセットスイッチ	4	ポート 33-48、10/100/1000BASE-T Ethernet
2	ポート 1 - 16、10/100/1000BASE-T Ethernet	5	CON (上)、MGT (下)
3	ポート 17 - 32、10/100/1000BASE-T Ethernet	6	ポート 45-48、10GbE

このケーブル配線表で、ケーブル配線する SuperCluster タイプに対応する「接続先」列を使用してください。

接続元 スイッチ ポート 番号	ケーブル	接続先 シングルサーバーモデル ポート	接続先 デュアルサーバーモデル ポート
1	赤	U27 - ストレージサーバー 11 (存在する場合)	NET MGT
2	赤	U31 - ストレージサーバー 9 (存在する場合)	NET MGT
3	10 フィート 黒	U27 - ストレージサーバー 11 (存在する場合)	NET 2
4	10 フィート 黒	U31 - ストレージサーバー 9 (存在する場合)	NET 0
5	10 フィート 黒		U27 - 計算サーバー、GbE 1
6	10 フィート 黒		U27 - 計算サーバー、GbE 1
7	10 フィート 黒		U27 - 計算サーバー、GbE 0
8	10 フィート 黒		U27 - 計算サーバー、GbE 0

接続元 スイッチ ポート 番号	ケーブル	接続先 シングルサーバーモデル	接続先 ポート	接続先 デュアルサーバーモデル	接続先 ポート
9	10 フィート 黒	U29 – ストレージサーバー 10 (存在 する場合)	NET 3	U27 – 計算サーバー、GbE 0	0
10	10 フィート 黒	U33 – ストレージサーバー 8 (存在す る場合)	NET 1	U27 – 計算サーバー、GbE 0	2
11	10 フィート 赤	U29 – ストレージサーバー 10、SP 0 (存在する場合)	NET MGT	U27 – 計算サーバー、SP 0	NET MGT
12	10 フィート 赤	U33 – ストレージサーバー 8、SP 1 (存在する場合)	NET MGT	U27 – 計算サーバー、SP 1	NET MGT
13	10 フィート 黒	U8 – 計算サーバー、GbE 1	1	U8 – 計算サーバー、GbE 1	1
14	10 フィート 黒	U8 – 計算サーバー、GbE 1	3	U8 – 計算サーバー、GbE 1	3
15	10 フィート 黒	U8 – 計算サーバー、GbE 1	0	U8 – 計算サーバー、GbE 1	0
16	10 フィート 黒	U8 – 計算サーバー、GbE 1	2	U8 – 計算サーバー、GbE 1	2
17	10 フィート 黒	U8 – 計算サーバー、GbE 0	NET 1	U8 – 計算サーバー、GbE 0	1
18	10 フィート 黒	U8 – 計算サーバー、GbE 0	NET 3	U8 – 計算サーバー、GbE 0	3
19	10 フィート 黒	U8 – 計算サーバー、GbE 0	NET 0	U8 – 計算サーバー、GbE 0	0
20	10 フィート 黒	U8 – 計算サーバー、GbE 0	NET 2	U8 – 計算サーバー、GbE 0	2
21	10 フィート 赤	U8 – 計算サーバー、SP 0	NET MGT	U8 – 計算サーバー、SP 0	NET MGT
22	10 フィート 赤	U8 – 計算サーバー、SP 1	NET MGT	U8 – 計算サーバー、SP 1	NET MGT
23	1メートル 白	PDU B	NET MGT	PDU B	NET MGT
24	1メートル 白	PDU A	NET MGT	PDU A	NET MGT
25	10 フィート 青	U25 – ZFS ストレージサーバー 1	NET 2	U25 – ZFS ストレージサーバー 1	NET 2
26	10 フィート 青	U26 – ZFS ストレージサーバー 2	NET 2	U26 – ZFS ストレージサーバー 2	NET 2
27	10 フィート 青	U25 – ZFS ストレージサーバー 1	NET 1	U25 – ZFS ストレージサーバー 1	NET 1
28	10 フィート 青	U26 – ZFS ストレージサーバー 2	NET 1	U26 – ZFS ストレージサーバー 2	NET 1
29	10 フィート 青	U25 – ZFS ストレージサーバー 1	NET 0	U25 – ZFS ストレージサーバー 1	NET 0

接続元 スイッチ ポート 番号	ケーブル	接続先 シングルサーバーモデル	接続先 ポート	接続先 デュアルサーバーモデル	接続先 ポート
30	10 フィート 青	U26 – ZFS ストレージサーバー 2	NET 0	U26 – ZFS ストレージサーバー 2	NET 0
31	10 フィート 黒	U35 – ストレージサーバー 7 (存在する場合)	NET 0		
32	10 フィート 赤	U35 – ストレージサーバー 7 (存在する場合)	NET MGT		
33	10 フィート 黒	U37 – ストレージサーバー 6 (存在する場合)	NET 0	U37 – ストレージサーバー 6 (存在する場合)	NET 0
34	10 フィート 赤	U37 – ストレージサーバー 6 (存在する場合)	NET MGT	U37 – ストレージサーバー 6 (存在する場合)	NET MGT
35	10 フィート 黒	U39 – ストレージサーバー 5 (存在する場合)	NET 0	U39 – ストレージサーバー 5 (存在する場合)	NET 0
36	10 フィート 赤	U39 – ストレージサーバー 5 (存在する場合)	NET MGT	U39 – ストレージサーバー 5 (存在する場合)	NET MGT
37	10 フィート 黒	U41 – ストレージサーバー 4 (存在する場合)	NET 0	U41 – ストレージサーバー 4 (存在する場合)	NET 0
38	10 フィート 赤	U41 – ストレージサーバー 4 (存在する場合)	NET MGT	U41 – ストレージサーバー 4 (存在する場合)	NET MGT
39	10 フィート 黒	U6 – ストレージサーバー 3	NET 0	U6 – ストレージサーバー 3	NET 0
40	10 フィート 赤	U6 – ストレージサーバー 3	NET MGT	U6 – ストレージサーバー 3	NET MGT
41	10 フィート 黒	U4 – ストレージサーバー 2	NET 0	U4 – ストレージサーバー 2	NET 0
42	10 フィート 赤	U4 – ストレージサーバー 2	NET MGT	U4 – ストレージサーバー 2	NET MGT
43	10 フィート 黒	U2 – ストレージサーバー 1	NET 0	U2 – ストレージサーバー 1	NET 0
44	10 フィート 赤	U2 – ストレージサーバー 1	NET MGT	U2 – ストレージサーバー 1	NET MGT
45	10 フィート 黒	U24 – IB スイッチ、リーフ 2	NET 0	U24 – IB スイッチ、リーフ 2	NET 0
46	10 フィート 黒	U18 – IB スイッチ、リーフ 1	NET 0	U18 – IB スイッチ、リーフ 1	NET 0
47	10 フィート 黒	U1 – IB スイッチ、スパイン	NET 0	U1 – IB スイッチ、スパイン	NET 0
48		未使用		未使用	

## 関連情報

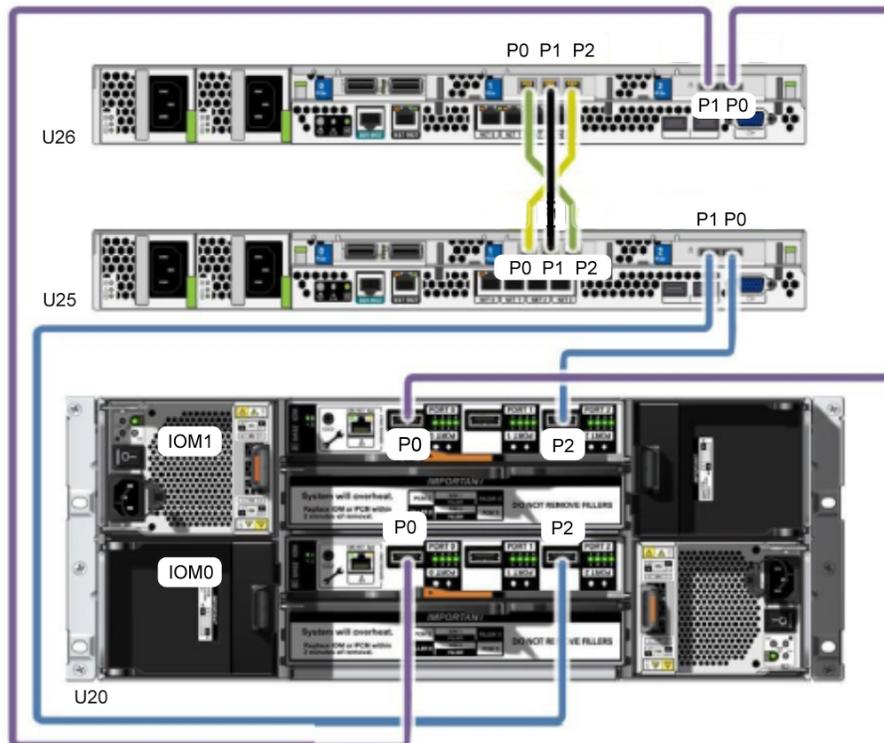
- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)

- 65 ページの「ZFS Storage Appliance ケーブル配線リファレンス」
- 46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」

## ZFS Storage Appliance ケーブル配線リファレンス

この図および表を使用して、ZFS ストレージコントローラとディスクシェルフを接続します。

注記 - ZFS Storage Appliance から Ethernet 管理スイッチへのケーブル接続の詳細は、62 ページの「Ethernet 管理スイッチケーブル配線リファレンス」を参照してください。IB スイッチの接続については、54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)」および 57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)」を参照してください。



接続元 コンポーネント	接続元 位置	接続元 ポート	接続先 コンポーネント	接続先 位置	接続先 ポート	ケーブル
ZFS ストレージコントローラ	U25	PCIe 2、P0	ストレージコントローラ	U26	PCIe 2、P2	黄色
	U25	PCIe 2、P1	ストレージコントローラ	U26	PCIe 2、P1	黒色
	U25	PCIe 2、P2	ストレージコントローラ	U26	PCIe 2、P0	緑色
	U25	PCIe 3、P1	ディスクシェルフ	U20	IOM 0、P2	黒色
	U25	PCIe 3、P0	ディスクシェルフ	U20	IOM 1、P2	黒色
ZFS ストレージコントローラ	U26	PCIe 3、P1	ディスクシェルフ	U20	IOM 0、P0	黒色
	U26	PCIe 3、P0	ディスクシェルフ	U20	IOM 1、P0	黒色

### 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [46 ページの「SuperCluster M7 システムのラックコンポーネント」](#)

## 複数の SuperCluster M7 システムの接続

---

次のトピックでは、1 台の SuperCluster M7 システムを 1 台以上の SuperCluster M7 システムに接続する手順について説明します。

- [67 ページの「マルチラックのケーブル配線の概要」](#)
- [68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」](#)
- [70 ページの「2 ラックのケーブル配線」](#)
- [71 ページの「3 ラックのケーブル配線」](#)
- [74 ページの「4 ラックのケーブル配線」](#)
- [76 ページの「5 ラックのケーブル配線」](#)
- [80 ページの「6 ラックのケーブル配線」](#)
- [83 ページの「7 ラックのケーブル配線」](#)
- [88 ページの「8 ラックのケーブル配線」](#)

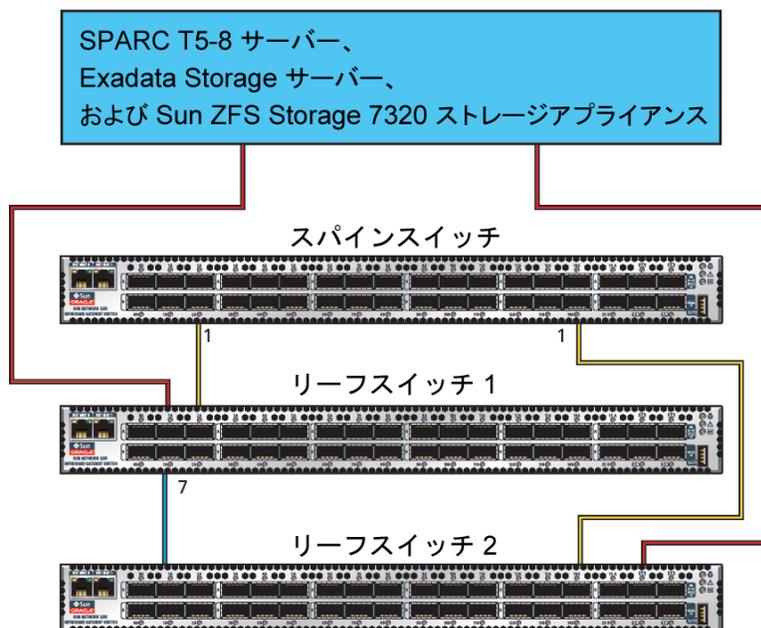
### マルチラックのケーブル配線の概要

複数の SuperCluster M7 システムを相互に接続するには、ラックに取り付けられた IB スイッチを使用します。

すべての SuperCluster M7 システムには、2 つの IB スイッチ (U18 にリーフスイッチ 1、U24 にリーフスイッチ 2) が取り付けられています。システムを注文した方法に応じて、U1 に 3 番目の IB スイッチ (スパインスイッチ) が取り付けられています。システムにスパインスイッチが存在しない場合は、別の SuperCluster M7 システムに接続する前に、スパインスイッチを取り付ける必要があります。

IB スイッチでは、QSFP コネクタ付き標準 IB ケーブルが使用されます。このセクションの手順では、ラックが互いに隣接していることを前提としています。そうでない場合に接続するには、より長いケーブルが必要になることがあります。

シングルラックでは、2 つのリーフスイッチが 7 つの接続を使用して相互に接続されます。次の図に示すように、各リーフスイッチにはスパインスイッチへの接続が 1 つあります。



複数のラックを接続する場合は、68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」の説明に従って、これらの出荷時の IB スイッチのケーブル接続を一部再構成する必要があります。

#### 関連情報

- 11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」
- 54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)」
- 57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)」
- 60 ページの「IB スイッチ間ケーブル配線リファレンス」

## ▼ 追加の SuperCluster M7 ラックの接続

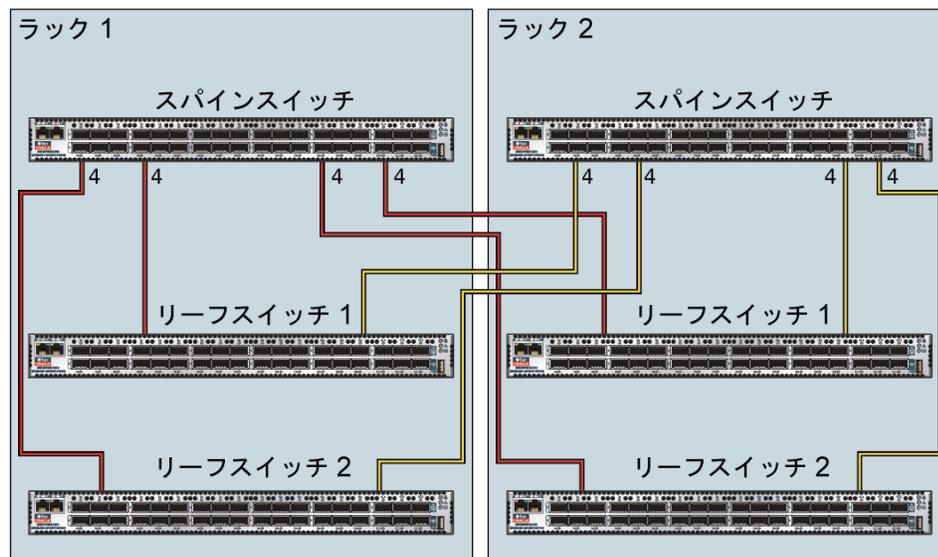
複数の SuperCluster M7 ラックを相互に接続するには、次の手順を使用します。

1. 各ラックの U1 にスパインスイッチが取り付けられていることを確認します。  
スパインスイッチが別々に出荷された場合は、各ラックの U1 に取り付けます。インストール手順については、*Sun Datacenter InfiniBand Switch 36* ファームウェア Version

2.1 HTML コレクション ([http://docs.oracle.com/cd/E36265\\_01](http://docs.oracle.com/cd/E36265_01)) というタイトルの IB スイッチのドキュメントを参照してください。

2. リーフスイッチ間にある 7 つの既存のスイッチ間接続と、リーフスイッチとスパインスイッチ間にある 2 つの接続を取り外します。
3. 各リーフスイッチから、すべてのラックのスパインスイッチ経由で 8 つの接続に分配します。

マルチラック環境では、次の図に示すように、ラック内部のリーフスイッチは直接には相互接続されなくなります。



図に示すように、ラック 1 内の各リーフスイッチは次のスイッチに接続しています。

- 内部スパインスイッチへの 4 つの接続
- ラック 2 のスパインスイッチへの 4 つの接続

ラック 1 のスパインスイッチは次のスイッチに接続します。

- 両方の内部リーフスイッチへの 8 つの接続
- ラック 2 の両方のリーフスイッチへの 8 つの接続

スパインスイッチとリーフスイッチは、次の場所に取り付けられています。

- U1 にスパインスイッチ
- U18 と U24 に 2 つのリーフスイッチ

4. 接続する予定のラック数に基づいて、IB ケーブルを接続します。  
接続の詳細は、次のケーブルセクションのいずれかを参照してください。
- 70 ページの「2 ラックのケーブル配線」
  - 71 ページの「3 ラックのケーブル配線」
  - 74 ページの「4 ラックのケーブル配線」
  - 76 ページの「5 ラックのケーブル配線」
  - 80 ページの「6 ラックのケーブル配線」
  - 83 ページの「7 ラックのケーブル配線」
  - 88 ページの「8 ラックのケーブル配線」

## 2 ラックのケーブル配線

次の表で、2 つのフルラックをケーブルでつなげるときの、1 つめのスパインスイッチ (R1-U1) のケーブル接続を示します。

表 24 2 ラックシステムの 1 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1-U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	5m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
	R1-U24-P9A から R1-U1-P5A	
R1-U24 からラック 2	R1-U24-P9B から R1-U1-P6A	5m
	R1-U24-P10A から R2-U1-P7A	
	R1-U24-P10B から R2-U1-P8A	
ラック 1 内の R1-U18	R1-U24-P11A から R2-U1-P9A	5m
	R1-U24-P11B から R2-U1-P10A	
	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	
R1-U18 からラック 2	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	5m
	R1-U18-P9A から R1-U1-P5B	
	R1-U18-P9B から R1-U1-P6B	
R1-U18 からラック 2	R1-U18-P10A から R2-U1-P7B	5m
	R1-U18-P10B から R2-U1-P8B	
	R1-U18-P11A から R2-U1-P9B	
	R1-U18-P11B から R2-U1-P10B	

次の表で、2つのフルラックをケーブルでつなげるときの、2つめのスパインスイッチ (R2-U1) のケーブル接続を示します。

表 25 2 ラックシステムの2つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2-U24	R2-U24-P8A から R2-U1-P3A R2-U24-P8B から R2-U1-P4A R2-U24-P9A から R2-U1-P5A R2-U24-P9B から R2-U1-P6A	5m
R2-U24 からラック 1	R2-U24-P10A から R1-U1-P7A R2-U24-P10B から R1-U1-P8A R2-U24-P11A から R1-U1-P9A R2-U24-P11B から R1-U1-P10A	5m
ラック 2 内の R2-U18	R2-U18-P8A から R2-U1-P3B R2-U18-P8B から R2-U1-P4B R2-U18-P9A から R2-U1-P5B R2-U18-P9B から R2-U1-P6B	5m
R2-U18 からラック 1	R2-U18-P10A から R1-U1-P7B R2-U18-P10B から R1-U1-P8B R2-U18-P11A から R1-U1-P9B R2-U18-P11B から R1-U1-P10B	5m

#### 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [67 ページの「マルチラックのケーブル配線の概要」](#)
- [68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」](#)

## 3 ラックのケーブル配線

次の表で、3つのフルラックをケーブルでつなげるときの、1つめのスパインスイッチ (R1-U1) のケーブル接続を示します。

表 26 3 ラックシステムの 1 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1-U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	5m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
	R1-U24-P9A から R1-U1-P5A	
R1-U24 からラック 2	R1-U24-P9B から R2-U1-P6A	5m
	R1-U24-P10A から R2-U1-P7A	
R1-U24 からラック 3	R1-U24-P10B から R2-U1-P8A	5m
	R1-U24-P11A から R3-U1-P9A	
	R1-U24-P11B から R3-U1-P10A	
ラック 1 内の R1-U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	5m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
	R1-U18-P9A から R1-U1-P5B	
R1-U18 からラック 2	R1-U18-P9B から R2-U1-P6B	5m
	R1-U18-P10A から R2-U1-P7B	
R1-U18 からラック 3	R1-U18-P10B から R2-U1-P8B	5m
	R1-U18-P11A から R3-U1-P9B	
	R1-U18-P11B から R3-U1-P10B	

次の表で、3 つのラックをケーブルでつなげるときの、2 つめのスパインスイッチ (R2-U1) のケーブル接続を示します。

表 27 3 ラックシステムの 2 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2-U24	R2-U24-P8A から R2-U1-P3A	5m
	R2-U24-P8B から R2-U1-P4A	
	R2-U24-P9A から R2-U1-P5A	
R2-U24 からラック 1	R2-U24-P11A から R1-U1-P9A	5m
	R2-U24-P11B から R1-U1-P10A	
R2-U24 からラック 3	R2-U24-P9B から R3-U1-P6A	5m
	R2-U24-P10A から R3-U1-P7A	
	R2-U24-P10B から R3-U1-P8A	
ラック 2 内の R2-U18	R2-U18-P8A から R2-U1-P3B	5m
	R2-U18-P8B から R2-U1-P4B	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R2-U18 からラック 1	R2-U18-P9A から R2-U1-P5B	5m
	R2-U18-P11A から R1-U1-P9B	
R2-U18 からラック 3	R2-U18-P11B から R1-U1-P10B	5m
	R2-U18-P9B から R3-U1-P6B	
	R2-U18-P10A から R3-U1-P7B	
	R2-U18-P10B から R3-U1-P8B	

次の表で、3つのフルラックをケーブルでつなげるときの、3つめのスパインスイッチ (R3-U1) のケーブル接続を示します。

表 28 3 ラックシステムの 3 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3-U24	R3-U24-P8A から R3-U1-P3A	5m
	R3-U24-P8B から R3-U1-P4A	
	R3-U24-P9A から R3-U1-P5A	
R3-U24 からラック 1	R3-U24-P9B から R1-U1-P6A	5m
	R3-U24-P10A から R1-U1-P7A	
R3-U24 からラック 2	R3-U24-P10B から R1-U1-P8A	5m
	R3-U24-P11A から R2-U1-P9A	
ラック 3 内の R3-U18	R3-U24-P11B から R2-U1-P10A	5m
	R3-U18-P8A から R3-U1-P3B	
	R3-U18-P8B から R3-U1-P4B	
R3-U18 からラック 1	R3-U18-P9A から R3-U1-P5B	5m
	R3-U18-P9B から R1-U1-P6B	
	R3-U18-P10A から R1-U1-P7B	
R3-U18 からラック 2	R3-U18-P10B から R1-U1-P8B	5m
	R3-U18-P11A から R2-U1-P9B	
	R3-U18-P11B から R2-U1-P10B	

## 関連情報

- 11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」
- 67 ページの「マルチラックのケーブル配線の概要」
- 68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」

## 4 ラックのケーブル配線

次の表で、4つのフルラックをケーブルでつなげるときの、1つめのスパインスイッチ (R1-U1) のケーブル接続を示します。

表 29 4 ラックシステムの1つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1-U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	5m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
R1-U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R2-U1-P5A	5m
	R1-U24-P9B から R2-U1-P6A	
R1-U24 からラック 3	R1-U24-P10A から R3-U1-P7A	5m
	R1-U24-P10B から R3-U1-P8A	
R1-U24 からラック 4	R1-U24-P11A から R4-U1-P9A	10m
	R1-U24-P11B から R4-U1-P10A	
ラック 1 内の R1-U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	5m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
R1-U18 からラック 2	R1-U18-P9A から R2-U1-P5B	5m
	R1-U18-P9B から R2-U1-P6B	
R1-U18 からラック 3	R1-U18-P10A から R3-U1-P7B	5m
	R1-U18-P10B から R3-U1-P8B	
R1-U18 からラック 4	R1-U18-P11A から R4-U1-P9B	10m
	R1-U18-P11B から R4-U1-P10B	

次の表で、4つのフルラックをケーブルでつなげるときの、2つめのスパインスイッチ (R2-U1) のケーブル接続を示します。

表 30 4 ラックシステムの2つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2-U24	R2-U24-P8A から R2-U1-P3A	5m
	R2-U24-P8B から R2-U1-P4A	
R2-U24 からラック 1	R2-U24-P11A から R1-U1-P9A	5m
	R2-U24-P11B から R1-U1-P10A	
R2-U24 からラック 3	R2-U24-P9A から R3-U1-P5A	5m
	R2-U24-P9B から R3-U1-P6A	
R2-U24 からラック 4	R2-U24-P10A から R4-U1-P7A	5m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
	R2-U24-P10B から R4-U1-P8A	
ラック 2 内の R2-U18	R2-U18-P8A から R2-U1-P3B	5m
	R2-U18-P8B から R2-U1-P4B	
R2-U18 からラック 1	R2-U18-P11A から R1-U1-P9B	5m
	R2-U18-P11B から R1-U1-P10B	
R2-U18 からラック 3	R2-U18-P9A から R3-U1-P5B	5m
	R2-U18-P9B から R3-U1-P6B	
R2-U18 からラック 4	R2-U18-P10A から R4-U1-P7B	5m
	R2-U18-P10B から R4-U1-P8B	

次の表で、4つのフルラックをケーブルでつなげるときの、3つめのスパインスイッチ (R3-U1) のケーブル接続を示します。

表 31 4 ラックシステムの 3 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3-U24	R3-U24-P8A から R3-U1-P3A	5m
	R3-U24-P8B から R3-U1-P4A	
R3-U24 からラック 1	R3-U24-P10A から R1-U1-P7A	5m
	R3-U24-P10B から R1-U1-P8A	
R3-U24 からラック 2	R3-U24-P11A から R2-U1-P9A	5m
	R3-U24-P11B から R2-U1-P10A	
R3-U24 からラック 4	R3-U24-P9A から R4-U1-P5A	5m
	R3-U24-P9B から R4-U1-P6A	
ラック 3 内の R3-U18	R3-U18-P8A から R3-U1-P3B	5m
	R3-U18-P8B から R3-U1-P4B	
R3-U18 からラック 1	R3-U18-P10A から R1-U1-P7B	5m
	R3-U18-P10B から R1-U1-P8B	
R3-U18 からラック 2	R3-U18-P11A から R2-U1-P9B	5m
	R3-U18-P11B から R2-U1-P10B	
R3-U18 からラック 4	R3-U18-P9A から R4-U1-P5B	5m
	R3-U18-P9B から R4-U1-P6B	

次の表で、4つのフルラックをケーブルでつなげるときの、4つめのスパインスイッチ (R4-U1) のケーブル接続を示します。

表 32 4 ラックシステムの 4 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4-U24	R4-U24-P8A から R4-U1-P3A	5m
	R4-U24-P8B から R4-U1-P4A	
R4-U24 からラック 1	R4-U24-P9A から R1-U1-P5A	10m
	R4-U24-P9B から R1-U1-P6A	
R4-U24 からラック 2	R4-U24-P10A から R2-U1-P7A	5m
	R4-U24-P10B から R2-U1-P8A	
R4-U24 からラック 3	R4-U24-P11A から R3-U1-P9A	5m
	R4-U24-P11B から R3-U1-P10A	
ラック 4 内の R4-U18	R4-U18-P8A から R4-U1-P3B	5m
	R4-U18-P8B から R4-U1-P4B	
R4-U18 からラック 1	R4-U18-P9A から R1-U1-P5B	10m
	R4-U18-P9B から R1-U1-P6B	
R4-U18 からラック 2	R4-U18-P10A から R2-U1-P7B	5m
	R4-U18-P10B から R2-U1-P8B	
R4-U18 からラック 3	R4-U18-P11A から R3-U1-P9B	5m
	R4-U18-P11B から R3-U1-P10B	

### 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [67 ページの「マルチラックのケーブル配線の概要」](#)
- [68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」](#)

## 5 ラックのケーブル配線

次の表で、5 つのフルラックをケーブルでつなげるときの、1 つめのスパインスイッチ (R1-U1) のケーブル接続を示します。

表 33 5 ラックシステムの 1 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1 U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	3m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R1 U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R2-U1-P5A	5m
	R1-U24-P9B から R2-U1-P6A	
R1 U24 からラック 3	R1-U24-P10A から R3-U1-P7A	5m
	R1-U24-P10B から R3-U1-P8A	
R1 U24 からラック 4	R1-U24-P11A から R4-U1-P9A	10m
R1 U24 からラック 5	R1-U24-P11B から R5-U1-P10A	10m
ラック 1 内の R1 U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	3m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
R1 U18 からラック 2	R1-U18-P9A から R2-U1-P5B	3m
	R1-U18-P9B から R2-U1-P6B	
R1 U18 からラック 3	R1-U18-P10A から R3-U1-P7B	5m
	R1-U18-P10B から R3-U1-P8B	
R1 U18 からラック 4	R1-U18-P11A から R4-U1-P9B	10m
R1 U18 からラック 5	R1-U18-P11B から R5-U1-P10B	10m

次の表で、5つのフルラックをケーブルでつなげるときの、2つめのスパインスイッチ (R2-U1) のケーブル接続を示します。

表 34 5 ラックシステムの2つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2 U24	R2-U24-P8A から R2-U1-P3A	3m
	R2-U24-P8B から R2-U1-P4A	
R2 U24 からラック 1	R2-U24-P11B から R1-U1-P10A	5m
R2 U24 からラック 3	R2-U24-P9A から R3-U1-P5A	5m
	R2-U24-P9B から R3-U1-P6A	
R2 U24 からラック 4	R2-U24-P10A から R4-U1-P7A	5m
	R2-U24-P10B から R4-U1-P8A	
R2 U24 からラック 5	R2-U24-P11A から R5-U1-P9A	10m
ラック 2 内の R2 U18	R2-U18-P8A から R2-U1-P3B	3m
	R2-U18-P8B から R2-U1-P4B	
R2 U18 からラック 1	R2-U18-P11B から R1-U1-P10B	5m
R2 U18 からラック 3	R2-U18-P9A から R3-U1-P5B	5m
	R2-U18-P9B から R3-U1-P6B	
R2 U18 からラック 4	R2-U18-P10A から R4-U1-P7B	5m
	R2-U18-P10B から R4-U1-P8B	

## 5 ラックのケーブル配線

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R2 U18 からラック 5	R2-U18-P11A から R5-U1-P9B	10m

次の表で、5つのフルラックをケーブルでつなげるときの、3つめのスパインスイッチ (R3-U1) のケーブル接続を示します。

**表 35** 5 ラックシステムの3つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3 U24	R3-U24-P8A から R3-U1-P3A	3m
	R3-U24-P8B から R3-U1-P4A	
R3 U24 からラック 1	R3-U24-P11A から R1-U1-P9A	5m
R3 U24 からラック 2	R3-U24-P11B から R2-U1-P10A	5m
R3 U24 からラック 4	R3-U24-P9A から R4-U1-P5A	5m
	R3-U24-P9B から R4-U1-P6A	
R3 U24 からラック 5	R3-U24-P10A から R5-U1-P7A	5m
	R3-U24-P10B から R5-U1-P8A	
ラック 3 内の R3 U18	R3-U18-P8A から R3-U1-P3B	3m
	R3-U18-P8B から R3-U1-P4B	
R3 U18 からラック 1	R3-U18-P11A から R1-U1-P9B	5m
R3 U18 からラック 2	R3-U18-P11B から R2-U1-P10B	5m
R3 U18 からラック 4	R3-U18-P9A から R4-U1-P5B	5m
	R3-U18-P9B から R4-U1-P6B	
R3 U18 からラック 5	R3-U18-P10A から R5-U1-P7B	5m
	R3-U18-P10B から R5-U1-P8B	

次の表で、5つのフルラックをケーブルでつなげるときの、4つめのスパインスイッチ (R4-U1) のケーブル接続を示します。

**表 36** 5 ラックシステムの4つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U24	R4-U24-P8A から R4-U1-P3A	3m
	R4-U24-P8B から R4-U1-P4A	
R4 U24 からラック 1	R4-U24-P10A から R1-U1-P7A	10m
	R4-U24-P10B から R1-U1-P8A	
R4 U24 からラック 2	R4-U24-P11A から R2-U1-P9A	5m
R4 U24 からラック 3	R4-U24-P11B から R3-U1-P10A	5m
R4 U24 からラック 5	R4-U24-P9A から R5-U1-P5A	5m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U18	R4-U24-P9B から R5-U1-P6A R4-U18-P8A から R4-U1-P3B	3m
R4 U18 からラック 1	R4-U18-P8B から R4-U1-P4B R4-U18-P10A から R1-U1-P7B	10m
R4 U18 からラック 2	R4-U18-P10B から R1-U1-P8B	5m
R4 U18 からラック 3	R4-U18-P11A から R2-U1-P9B	5m
R4 U18 からラック 5	R4-U18-P11B から R3-U1-P10B R4-U18-P9A から R5-U1-P5B	5m
	R4-U18-P9B から R5-U1-P6B	

次の表で、5つのフルラックをケーブルでつなげるときの、5つめのスパインスイッチ (R5-U1) のケーブル接続を示します。

表 37 5 ラックシステムの5つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U24	R5-U24-P8A から R5-U1-P3A	3m
R5 U24 からラック 1	R5-U24-P8B から R5-U1-P4A R5-U24-P9A から R1-U1-P5A	10m
R5 U24 からラック 2	R5-U24-P9B から R1-U1-P6A R5-U24-P10A から R2-U1-P7A	10m
R5 U24 からラック 3	R5-U24-P10B から R2-U1-P8A	5m
R5 U24 からラック 4	R5-U24-P11A から R3-U1-P9A	5m
ラック 5 内の R5 U18	R5-U24-P11B から R4-U1-P10A R5-U18-P8A から R5-U1-P3B	3m
R5 U18 からラック 1	R5-U18-P8B から R5-U1-P4B R5-U18-P9A から R1-U1-P5B	10m
R5 U18 からラック 2	R5-U18-P9B から R1-U1-P6B R5-U18-P10A から R2-U1-P7B	10m
R5 U18 からラック 3	R5-U18-P10B から R2-U1-P8B	5m
R5 U18 からラック 4	R5-U18-P11A から R3-U1-P9B R5-U18-P11B から R4-U1-P10B	5m

## 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [67 ページの「マルチラックのケーブル配線の概要」](#)

- 68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」

## 6 ラックのケーブル配線

次の表で、6つのフルラックをケーブルでつなげるときの、1つめのスパインスイッチ (R1-U1) のケーブル接続を示します。

表 38 6 ラックシステムの1つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1 U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	3m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
R1 U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R2-U1-P5A	5m
	R1-U24-P9B から R2-U1-P6A	
R1 U24 からラック 3	R1-U24-P10A から R3-U1-P7A	5m
R1 U24 からラック 4	R1-U24-P10B から R4-U1-P8A	10m
R1 U24 からラック 5	R1-U24-P11A から R5-U1-P9A	10m
R1 U24 からラック 6	R1-U24-P11B から R6-U1-P10A	10m
ラック 1 内の R1 U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	3m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
R1 U18 からラック 2	R1-U18-P9A から R2-U1-P5B	5m
	R1-U18-P9B から R2-U1-P6B	
R1 U18 からラック 3	R1-U18-P10A から R3-U1-P7B	5m
R1 U18 からラック 4	R1-U18-P10B から R4-U1-P8B	10m
R1 U18 からラック 5	R1-U18-P11A から R5-U1-P9B	10m
R1 U18 からラック 6	R1-U18-P11B から R6-U1-P10B	10m

次の表で、6つのフルラックをケーブルでつなげるときの、2つめのスパインスイッチ (R2-U1) のケーブル接続を示します。

表 39 6 ラックシステムの2つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2 U24	R2-U24-P8A から R2-U1-P3A	3m
	R2-U24-P8B から R2-U1-P4A	
R2 U24 からラック 1	R2-U24-P11B から R1-U1-P10A	5m
R2 U24 からラック 3	R2-U24-P9A から R3-U1-P5A	5m
	R2-U24-P9B から R3-U1-P6A	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R2 U24 からラック 4	R2-U24-P10A から R4-U1-P7A	5m
R2 U24 からラック 5	R2-U24-P10B から R5-U1-P8A	10m
R2 U24 からラック 6	R2-U24-P11A から R6-U1-P9A	10m
ラック 2 内の R2 U18	R2-U18-P8A から R2-U1-P3B	3m
	R2-U18-P8B から R2-U1-P4B	
R2 U18 からラック 1	R2-U18-P11B から R1-U1-P10B	5m
R2 U18 からラック 3	R2-U18-P9A から R3-U1-P5B	5m
	R2-U18-P9B から R3-U1-P6B	
R2 U18 からラック 4	R2-U18-P10A から R4-U1-P7B	5m
R2 U18 からラック 5	R2-U18-P10B から R5-U1-P8B	10m
R2 U18 からラック 6	R2-U18-P11A から R6-U1-P9B	10m

次の表で、6つのフルラックをケーブルでつなげるときの、3つめのスパインスイッチ (R3-U1) のケーブル接続を示します。

表 40 6 ラックシステムの3つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3 U24	R3-U24-P8A から R3-U1-P3A	3m
	R3-U24-P8B から R3-U1-P4A	
R3 U24 からラック 1	R3-U24-P11A から R1-U1-P9A	5m
R3 U24 からラック 2	R3-U24-P11B から R2-U1-P10A	5m
R3 U24 からラック 4	R3-U24-P9A から R4-U1-P5A	5m
	R3-U24-P9B から R4-U1-P6A	
R3 U24 からラック 5	R3-U24-P10A から R5-U1-P7A	5m
R3 U24 からラック 6	R3-U24-P10B から R6-U1-P8A	5m
ラック 3 内の R3 U18	R3-U18-P8A から R3-U1-P3B	3m
	R3-U18-P8B から R3-U1-P4B	
R3 U18 からラック 1	R3-U18-P11A から R1-U1-P9B	5m
R3 U18 からラック 2	R3-U18-P11B から R2-U1-P10B	5m
R3 U18 からラック 4	R3-U18-P9A から R4-U1-P5B	5m
	R3-U18-P9B から R4-U1-P6B	
R3 U18 からラック 5	R3-U18-P10A から R5-U1-P7B	5m
R3 U18 からラック 6	R3-U18-P10B から R6-U1-P8B	5m

次の表で、6つのフルラックをケーブルでつなげるときの、4つめのスパインスイッチ (R4-U1) のケーブル接続を示します。

表 41 6 ラックシステムの 4 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U24	R4-U24-P8A から R4-U1-P3A	3m
	R4-U24-P8B から R4-U1-P4A	
R4 U24 からラック 1	R4-U24-P10B から R1-U1-P8A	10m
R4 U24 からラック 2	R4-U24-P11A から R2-U1-P9A	5m
R4 U24 からラック 3	R4-U24-P11B から R3-U1-P10A	5m
R4 U24 からラック 5	R4-U24-P9A から R5-U1-P5A	5m
	R4-U24-P9B から R5-U1-P6A	
R4 U24 からラック 6	R4-U24-P10A から R6-U1-P7A	5m
ラック 4 内の R4 U18	R4-U18-P8A から R4-U1-P3B	3m
	R4-U18-P8B から R4-U1-P4B	
R4 U18 からラック 1	R4-U18-P10B から R1-U1-P8B	10m
R4 U18 からラック 2	R4-U18-P11A から R2-U1-P9B	5m
R4 U18 からラック 3	R4-U18-P11B から R3-U1-P10B	5m
R4 U18 からラック 5	R4-U18-P9A から R5-U1-P5B	5m
	R4-U18-P9B から R5-U1-P6B	
R4 U18 からラック 6	R4-U18-P10A から R6-U1-P7B	5m

次の表で、6 つのフルラックをケーブルでつなげるときの、5 つめのスパインスイッチ (R5-U1) のケーブル接続を示します。

表 42 6 ラックシステムの 5 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U24	R5-U24-P8A から R5-U1-P3A	3m
	R5-U24-P8B から R5-U1-P4A	
R5 U24 からラック 1	R5-U24-P10A から R1-U1-P7A	10m
R5 U24 からラック 2	R5-U24-P10B から R2-U1-P8A	10m
R5 U24 からラック 3	R5-U24-P11A から R3-U1-P9A	5m
R5 U24 からラック 4	R5-U24-P11B から R4-U1-P10A	5m
R5 U24 からラック 6	R5-U24-P9A から R6-U1-P5A	5m
	R5-U24-P9B から R6-U1-P6A	
ラック 5 内の R5 U18	R5-U18-P8A から R5-U1-P3B	3m
	R5-U18-P8B から R5-U1-P4B	
R5 U18 からラック 1	R5-U18-P10A から R1-U1-P7B	10m
R5 U18 からラック 2	R5-U18-P10B から R2-U1-P8B	10m
R5 U18 からラック 3	R5-U18-P11A から R3-U1-P9B	5m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R5 U18 からラック 4	R5-U18-P11B から R4-U1-P10B	5m
R5 U18 からラック 6	R5-U18-P9A から R6-U1-P5B	5m
	R5-U18-P9B から R6-U1-P6B	

次の表で、6つのフルラックをケーブルでつなげるときの、6つめのスパインスイッチ (R6-U1) のケーブル接続を示します。

表 43 6 ラックシステムの6つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 6 内の R6 U24	R6-U24-P8A から R6-U1-P3A	3m
	R6-U24-P8B から R6-U1-P4A	
R6 U24 からラック 1	R6-U24-P9A から R1-U1-P5A	10m
	R6-U24-P9B から R1-U1-P6A	
R6 U24 からラック 2	R6-U24-P10A から R2-U1-P7A	10m
R6 U24 からラック 3	R6-U24-P10B から R3-U1-P8A	5m
R6 U24 からラック 4	R6-U24-P11A から R4-U1-P9A	5m
R6 U24 からラック 5	R6-U24-P11B から R5-U1-P10A	5m
ラック 6 内の R6 U18	R6-U18-P8A から R6-U1-P3B	3m
	R6-U18-P8B から R6-U1-P4B	
R6 U18 からラック 2	R6-U18-P10A から R2-U1-P7B	10m
R6 U18 からラック 1	R6-U18-P9A から R1-U1-P5B	10m
	R6-U18-P9B から R1-U1-P6B	
R6 U18 からラック 3	R6-U18-P10B から R3-U1-P8B	5m
R6 U18 からラック 4	R6-U18-P11A から R4-U1-P9B	5m
R6 U18 からラック 5	R6-U18-P11B から R5-U1-P10B	5m

## 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [67 ページの「マルチラックのケーブル配線の概要」](#)
- [68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」](#)

## 7 ラックのケーブル配線

次の表で、7つのフルラックをケーブルでつなげるときの、1つめのスパインスイッチ (R1-U1) のケーブル接続を示します。

表 44 7 ラックシステムの 1 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1 U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	3m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
R1 U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R2-U1-P5A	5m
R1 U24 からラック 3	R1-U24-P9B から R3-U1-P6A	5m
R1 U24 からラック 4	R1-U24-P10A から R4-U1-P7A	10m
R1 U24 からラック 5	R1-U24-P10B から R5-U1-P8A	10m
R1 U24 からラック 6	R1-U24-P11A から R6-U1-P9A	10m
R1 U24 からラック 7	R1-U24-P11B から R7-U1-P10A	10m
ラック 1 内の R1 U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	3m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
R1 U18 からラック 2	R1-U18-P9A から R2-U1-P5B	5m
R1 U18 からラック 3	R1-U18-P9B から R3-U1-P6B	5m
R1 U18 からラック 4	R1-U18-P10A から R4-U1-P7B	10m
R1 U18 からラック 5	R1-U18-P10B から R5-U1-P8B	10m
R1 U18 からラック 6	R1-U18-P11A から R6-U1-P9B	10m
R1 U18 からラック 7	R1-U18-P11B から R7-U1-P10B	10m

次の表で、7 つのフルラックをケーブルでつなげるときの、2 つめのスパインスイッチ (R2-U1) のケーブル接続を示します。

表 45 7 ラックシステムの 2 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2 U24	R2-U24-P8A から R2-U1-P3A	3m
	R2-U24-P8B から R2-U1-P4A	
R2 U24 からラック 1	R2-U24-P11B から R1-U1-P10A	5m
R2 U24 からラック 3	R2-U24-P9A から R3-U1-P5A	5m
R2 U24 からラック 4	R2-U24-P9B から R4-U1-P6A	5m
R2 U24 からラック 5	R2-U24-P10A から R5-U1-P7A	10m
R2 U24 からラック 6	R2-U24-P10B から R6-U1-P8A	10m
R2 U24 からラック 7	R2-U24-P11A から R7-U1-P9A	10m
ラック 2 内の R2 U18	R2-U18-P8A から R2-U1-P3B	3m
	R2-U18-P8B から R2-U1-P4B	
R2 U18 からラック 1	R2-U18-P11B から R1-U1-P10B	5m
R2 U18 からラック 3	R2-U18-P9A から R3-U1-P5B	5m
R2 U18 からラック 4	R2-U18-P9B から R4-U1-P6B	5m
R2 U18 からラック 5	R2-U18-P10A から R5-U1-P7B	10m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R2 U18 からラック 6	R2-U18-P10B から R6-U1-P8B	10m
R2 U18 からラック 7	R2-U18-P11A から R7-U1-P9B	10m

次の表で、7つのフルラックをケーブルでつなげるときの、3つめのスパインスイッチ (R3-U1) のケーブル接続を示します。

表 46 7 ラックシステムの3つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3 U24	R3-U24-P8A から R3-U1-P3A	3m
	R3-U24-P8B から R3-U1-P4A	
R3 U24 からラック 1	R3-U24-P11A から R1-U1-P9A	5m
R3 U24 からラック 2	R3-U24-P11B から R2-U1-P10A	5m
R3 U24 からラック 4	R3-U24-P9A から R4-U1-P5A	5m
R3 U24 からラック 5	R3-U24-P9B から R5-U1-P6A	5m
R3 U24 からラック 6	R3-U24-P10A から R6-U1-P7A	10m
R3 U24 からラック 7	R3-U24-P10B から R7-U1-P8A	10m
ラック 3 内の R3 U18	R3-U18-P8A から R3-U1-P3B	3m
	R3-U18-P8B から R3-U1-P4B	
R3 U18 からラック 1	R3-U18-P11A から R1-U1-P9B	5m
R3 U18 からラック 2	R3-U18-P11B から R2-U1-P10B	5m
R3 U18 からラック 4	R3-U18-P9A から R4-U1-P5B	5m
R3 U18 からラック 5	R3-U18-P9B から R5-U1-P6B	5m
R3 U18 からラック 6	R3-U18-P10A から R6-U1-P7B	10m
R3 U18 からラック 7	R3-U18-P10B から R7-U1-P8B	10m

次の表で、7つのフルラックをケーブルでつなげるときの、4つめのスパインスイッチ (R4-U1) のケーブル接続を示します。

表 47 7 ラックシステムの4つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U24	R4-U24-P8A から R4-U1-P3A	3m
	R4-U24-P8B から R4-U1-P4A	
R4 U24 からラック 1	R4-U24-P10B から R1-U1-P8A	10m
R4 U24 からラック 2	R4-U24-P11A から R2-U1-P9A	5m
R4 U24 からラック 3	R4-U24-P11B から R3-U1-P10A	5m
R4 U24 からラック 5	R4-U24-P9A から R5-U1-P5A	5m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R4 U24 からラック 6	R4-U24-P9B から R6-U1-P6A	5m
R4 U24 からラック 7	R4-U24-P10A から R7-U1-P7A	10m
ラック 4 内の R4 U18	R4-U18-P8A から R4-U1-P3B	3m
	R4-U18-P8B から R4-U1-P4B	
R4 U18 からラック 1	R4-U18-P10B から R1-U1-P8B	10m
R4 U18 からラック 2	R4-U18-P11A から R2-U1-P9B	5m
R4 U18 からラック 3	R4-U18-P11B から R3-U1-P10B	5m
R4 U18 からラック 5	R4-U18-P9A から R5-U1-P5B	5m
R4 U18 からラック 6	R4-U18-P9B から R6-U1-P6B	5m
R4 U18 からラック 7	R4-U18-P10A から R7-U1-P7B	10m

次の表で、7つのフルラックをケーブルでつなげるときの、5つめのスパインスイッチ (R5-U1) のケーブル接続を示します。

表 48 7 ラックシステムの 5 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U24	R5-U24-P8A から R5-U1-P3A	3m
	R5-U24-P8B から R5-U1-P4A	
R5 U24 からラック 1	R5-U24-P10A から R1-U1-P7A	10m
R5 U24 からラック 2	R5-U24-P10B から R2-U1-P8A	10m
R5 U24 からラック 3	R5-U24-P11A から R3-U1-P9A	5m
R5 U24 からラック 4	R5-U24-P11B から R4-U1-P10A	5m
R5 U24 からラック 6	R5-U24-P9A から R6-U1-P5A	5m
R5 U24 からラック 7	R5-U24-P9B から R7-U1-P6A	5m
ラック 5 内の R5 U18	R5-U18-P8A から R5-U1-P3B	3m
	R5-U18-P8B から R5-U1-P4B	
R5 U18 からラック 1	R5-U18-P10A から R1-U1-P7B	10m
R5 U18 からラック 2	R5-U18-P10B から R2-U1-P8B	10m
R5 U18 からラック 3	R5-U18-P11A から R3-U1-P9B	5m
R5 U18 からラック 4	R5-U18-P11B から R4-U1-P10B	5m
R5 U18 からラック 6	R5-U18-P9A から R6-U1-P5B	5m
R5 U18 からラック 7	R5-U18-P9B から R7-U1-P6B	5m

次の表で、7つのフルラックをケーブルでつなげるときの、6つめのスパインスイッチ (R6-U1) のケーブル接続を示します。

表 49 7 ラックシステムの 6 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 6 内の R6 U24	R6-U24-P8A から R6-U1-P3A	3m
	R6-U24-P8B から R6-U1-P4A	
R6 U24 からラック 1	R6-U24-P9B から R1-U1-P6A	10m
R6 U24 からラック 2	R6-U24-P10A から R2-U1-P7A	10m
R6 U24 からラック 3	R6-U24-P10B から R3-U1-P8A	5m
R6 U24 からラック 4	R6-U24-P11A から R4-U1-P9A	5m
R6 U24 からラック 5	R6-U24-P11B から R5-U1-P10A	5m
R6 U24 からラック 7	R6-U24-P9A から R7-U1-P5A	5m
ラック 6 内の R6 U18	R6-U18-P8A から R6-U1-P3B	3m
	R6-U18-P8B から R6-U1-P4B	
R6 U18 からラック 1	R6-U18-P9B から R1-U1-P6B	10m
R6 U18 からラック 2	R6-U18-P10A から R2-U1-P7B	10m
R6 U18 からラック 3	R6-U18-P10B から R3-U1-P8B	5m
R6 U18 からラック 4	R6-U18-P11A から R4-U1-P9B	5m
R6 U18 からラック 5	R6-U18-P11B から R5-U1-P10B	5m
R6 U18 からラック 7	R6-U18-P9A から R7-U1-P5B	5m

次の表で、7 つのフルラックをケーブルでつなげるときの、7 つめのスパインスイッチ (R7-U1) のケーブル接続を示します。

表 50 7 ラックシステムの 7 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 7 内の R7 U24	R7-U24-P8A から R7-U1-P3A	3m
	R7-U24-P8B から R7-U1-P4A	
R7 U24 からラック 1	R7-U24-P9A から R1-U1-P5A	10m
R7 U24 からラック 2	R7-U24-P9B から R2-U1-P6A	10m
R7 U24 からラック 3	R7-U24-P10A から R3-U1-P7A	10m
R7 U24 からラック 4	R7-U24-P10B から R4-U1-P8A	10m
R7 U24 からラック 5	R7-U24-P11A から R5-U1-P9A	5m
R7 U24 からラック 6	R7-U24-P11B から R6-U1-P10A	5m
ラック 7 内の R7 U18	R7-U18-P8A から R7-U1-P3B	3m
	R7-U18-P8B から R7-U1-P4B	
R7 U18 からラック 1	R7-U18-P9A から R1-U1-P5B	10m
R7 U18 からラック 2	R7-U18-P9B から R2-U1-P6B	10m
R7 U18 からラック 3	R7-U18-P10A から R3-U1-P7B	10m
R7 U18 からラック 4	R7-U18-P10B から R4-U1-P8B	10m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R7 U18 からラック 5	R7-U18-P11A から R5-U1-P9B	5m
R7 U18 からラック 6	R7-U18-P11B から R6-U1-P10B	5m

## 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [67 ページの「マルチラックのケーブル配線の概要」](#)
- [68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」](#)

## 8 ラックのケーブル配線

次の表で、8つのフルラックをケーブルでつなげるときの、1つめのスパインスイッチ (R1-U1) のケーブル接続を示します。

表 51 8 ラックシステムの 1 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1 U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	3m
R1 U24 からラック 2	R1-U24-P8B から R2-U1-P4A	5m
R1 U24 からラック 3	R1-U24-P9A から R3-U1-P5A	5m
R1 U24 からラック 4	R1-U24-P9B から R4-U1-P6A	10m
R1 U24 からラック 5	R1-U24-P10A から R5-U1-P7A	10m
R1 U24 からラック 6	R1-U24-P10B から R6-U1-P8A	10m
R1 U24 からラック 7	R1-U24-P11A から R7-U1-P9A	10m
R1 U24 からラック 8	R1-U24-P11B から R8-U1-P10A	10m
ラック 1 内の R1 U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	3m
R1 U18 からラック 2	R1-U18-P8B から R2-U1-P4B	5m
R1 U18 からラック 3	R1-U18-P9A から R3-U1-P5B	5m
R1 U18 からラック 4	R1-U18-P9B から R4-U1-P6B	10m
R1 U18 からラック 5	R1-U18-P10A から R5-U1-P7B	10m
R1 U18 からラック 6	R1-U18-P10B から R6-U1-P8B	10m
R1 U18 からラック 7	R1-U18-P11A から R7-U1-P8B	10m
R1 U18 からラック 8	R1-U18-P11B から R8-U1-P10B	10m

次の表で、8つのフルラックをケーブルでつなげるときの、2つめのスパインスイッチ (R2-U1) のケーブル接続を示します。

表 52 8 ラックシステムの 2 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2 U24	R2-U24-P8A から R2-U1-P3A	3m
R2 U24 からラック 1	R2-U24-P11B から R1-U1-P10A	5m
R2 U24 からラック 3	R2-U24-P8B から R3-U1-P4A	5m
R2 U24 からラック 4	R2-U24-P9A から R4-U1-P5A	5m
R2 U24 からラック 5	R2-U24-P9B から R5-U1-P6A	10m
R2 U24 からラック 6	R2-U24-P10A から R6-U1-P7A	10m
R2 U24 からラック 7	R2-U24-P10B から R7-U1-P8A	10m
R2 U24 からラック 8	R2-U24-P11A から R8-U1-P9A	10m
ラック 2 内の R2 U18	R2-U18-P8A から R2-U1-P3B	3m
R2 U18 からラック 1	R2-U18-P11B から R1-U1-P10B	5m
R2 U18 からラック 3	R2-U18-P8B から R3-U1-P4B	5m
R2 U18 からラック 4	R2-U18-P9A から R4-U1-P5B	5m
R2 U18 からラック 5	R2-U18-P9B から R5-U1-P6B	10m
R2 U18 からラック 6	R2-U18-P10A から R6-U1-P7B	10m
R2 U18 からラック 7	R2-U18-P10B から R7-U1-P8B	10m
R2 U18 からラック 8	R2-U18-P11A から R8-U1-P9B	10m

次の表で、8 つのフルラックをケーブルでつなげるときの、3 つめのスパインスイッチ (R3-U1) のケーブル接続を示します。

表 53 8 ラックシステムの 3 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3 U24	R3-U24-P8A から R3-U1-P3A	3m
R3 U24 からラック 1	R3-U24-P11A から R1-U1-P9A	5m
R3 U24 からラック 2	R3-U24-P11B から R2-U1-P10A	5m
R3 U24 からラック 4	R3-U24-P8B から R4-U1-P4A	5m
R3 U24 からラック 5	R3-U24-P9A から R5-U1-P5A	5m
R3 U24 からラック 6	R3-U24-P9B から R6-U1-P6A	5m
R3 U24 からラック 7	R3-U24-P10A から R7-U1-P7A	10m
R3 U24 からラック 8	R3-U24-P10B から R8-U1-P8A	10m
ラック 3 内の R3 U18	R3-U18-P8A から R3-U1-P3B	3m
R3 U18 からラック 1	R3-U18-P11A から R1-U1-P9B	5m
R3 U18 からラック 2	R3-U18-P11B から R2-U1-P10B	5m
R3 U18 からラック 4	R3-U18-P8B から R4-U1-P4B	5m
R3 U18 からラック 5	R3-U18-P9A から R5-U1-P5B	5m
R3 U18 からラック 6	R3-U18-P9B から R6-U1-P6B	5m
R3 U18 からラック 7	R3-U18-P10A から R7-U1-P7B	10m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R3 U18 からラック 8	R3-U18-P10B から R8-U1-P8B	10m

次の表で、8つのフルラックをケーブルでつなげるときの、4つめのスパインスイッチ (R4-U1) のケーブル接続を示します。

表 54 8 ラックシステムの4つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U24	R4-U24-P8A から R4-U1-P3A	3m
R4 U24 からラック 1	R4-U24-P10B から R1-U1-P8A	10m
R4 U24 からラック 2	R4-U24-P11A から R2-U1-P9A	5m
R4 U24 からラック 3	R4-U24-P11B から R3-U1-P10A	5m
R4 U24 からラック 5	R4-U24-P8B から R5-U1-P4A	5m
R4 U24 からラック 6	R4-U24-P9A から R6-U1-P5A	5m
R4 U24 からラック 7	R4-U24-P9B から R7-U1-P6A	10m
R4 U24 からラック 8	R4-U24-P10A から R8-U1-P7A	10m
ラック 4 内の R4 U18	R4-U18-P8A から R4-U1-P3B	3m
R4 U18 からラック 1	R4-U18-P10B から R1-U1-P8B	10m
R4 U18 からラック 2	R4-U18-P11A から R2-U1-P9B	5m
R4 U18 からラック 3	R4-U18-P11B から R3-U1-P10B	5m
R4 U18 からラック 5	R4-U18-P8B から R5-U1-P4B	5m
R4 U18 からラック 6	R4-U18-P9A から R6-U1-P5B	5m
R4 U18 からラック 7	R4-U18-P9B から R7-U1-P6B	10m
R4 U18 からラック 8	R4-U18-P10A から R8-U1-P7B	10m

次の表で、8つのフルラックをケーブルでつなげるときの、5つめのスパインスイッチ (R5-U1) のケーブル接続を示します。

表 55 8 ラックシステムの5つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U24	R5-U24-P8A から R5-U1-P3A	3m
R5 U24 からラック 1	R5-U24-P10A から R1-U1-P7A	10m
R5 U24 からラック 2	R5-U24-P10B から R2-U1-P8A	10m
R5 U24 からラック 3	R5-U24-P11A から R3-U1-P9A	5m
R5 U24 からラック 4	R5-U24-P11B から R4-U1-P10A	5m
R5 U24 からラック 6	R5-U24-P8B から R6-U1-P4A	5m
R5 U24 からラック 7	R5-U24-P9A から R7-U1-P5A	5m
R5 U24 からラック 8	R5-U24-P9B から R8-U1-P6A	10m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U18	R5-U18-P8A から R5-U1-P3B	3m
R5 U18 からラック 1	R5-U18-P10A から R1-U1-P7B	10m
R5 U18 からラック 2	R5-U18-P10B から R2-U1-P8B	10m
R5 U18 からラック 3	R5-U18-P11A から R3-U1-P9B	5m
R5 U18 からラック 4	R5-U18-P11B から R4-U1-P10B	5m
R5 U18 からラック 6	R5-U18-P8B から R6-U1-P4B	5m
R5 U18 からラック 7	R5-U18-P9A から R7-U1-P5B	5m
R5 U18 からラック 8	R5-U18-P9B から R8-U1-P6B	10m

次の表で、8つのフルラックをケーブルでつなげるときの、6つめのスパインスイッチ (R6-U1) のケーブル接続を示します。

表 56 8 ラックシステムの 6 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 6 内の R6 U24	R6-U24-P8A から R6-U1-P3A	3m
R6 U24 からラック 1	R6-U24-P9B から R1-U1-P6A	10m
R6 U24 からラック 2	R6-U24-P10A から R2-U1-P7A	10m
R6 U24 からラック 3	R6-U24-P10B から R3-U1-P8A	5m
R6 U24 からラック 4	R6-U24-P11A から R4-U1-P9A	5m
R6 U24 からラック 5	R6-U24-P11B から R5-U1-P10A	5m
R6 U24 からラック 7	R6-U24-P8B から R7-U1-P4A	5m
R6 U24 からラック 8	R6-U24-P9A から R8-U1-P5A	5m
ラック 6 内の R6 U18	R6-U18-P8A から R6-U1-P3B	3m
R6 U18 からラック 1	R6-U18-P9B から R1-U1-P6B	10m
R6 U18 からラック 2	R6-U18-P10A から R2-U1-P7B	10m
R6 U18 からラック 3	R6-U18-P10B から R3-U1-P8B	5m
R6 U18 からラック 4	R6-U18-P11A から R4-U1-P9B	5m
R6 U18 からラック 5	R6-U18-P11B から R5-U1-P10B	5m
R6 U18 からラック 7	R6-U18-P8B から R7-U1-P4B	5m
R6 U18 からラック 8	R6-U18-P9A から R8-U1-P5B	5m

次の表で、8つのフルラックをケーブルでつなげるときの、7つめのスパインスイッチ (R7-U1) のケーブル接続を示します。

表 57 8 ラックシステムの 7 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 7 内の R7 U24	R7-U24-P8A から R7-U1-P3A	3m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R7 U24 からラック 1	R7-U24-P9A から R1-U1-P5A	10m
R7 U24 からラック 2	R7-U24-P9B から R2-U1-P6A	10m
R7 U24 からラック 3	R7-U24-P10A から R3-U1-P7A	10m
R7 U24 からラック 4	R7-U24-P10B から R4-U1-P8A	10m
R7 U24 からラック 5	R7-U24-P11A から R5-U1-P9A	5m
R7 U24 からラック 6	R7-U24-P11B から R6-U1-P10A	5m
R7 U24 からラック 8	R7-U24-P8B から R8-U1-P4A	5m
ラック 7 内の R7 U18	R7-U18-P8A から R7-U1-P3B	3m
R7 U18 からラック 1	R7-U18-P9A から R1-U1-P5B	10m
R7 U18 からラック 2	R7-U18-P9B から R2-U1-P6B	10m
R7 U18 からラック 3	R7-U18-P10A から R3-U1-P7B	10m
R7 U18 からラック 4	R7-U18-P10B から R4-U1-P8B	10m
R7 U18 からラック 5	R7-U18-P11A から R5-U1-P9B	5m
R7 U18 からラック 6	R7-U18-P11B から R6-U1-P10B	5m
R7 U18 からラック 8	R7-U18-P8B から R8-U1-P4B	5m

次の表で、8 つのフルラックをケーブルでつなげるときの、8 つめのスパインスイッチ (R8-U1) のケーブル接続を示します。

表 58 8 ラックシステムの 8 つめのラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 8 内の R8 U24	R8-U24-P8A から R8-U1-P3A	3m
R8 U24 からラック 1	R8-U24-P8B から R1-U1-P4A	10m
R8 U24 からラック 2	R8-U24-P9A から R2-U1-P5A	10m
R8 U24 からラック 3	R8-U24-P9B から R3-U1-P6A	10m
R8 U24 からラック 4	R8-U24-P10A から R4-U1-P7A	10m
R8 U24 からラック 5	R8-U24-P10B から R5-U1-P8A	5m
R8 U24 からラック 6	R8-U24-P11A から R6-U1-P9A	5m
R8 U24 からラック 7	R8-U24-P11B から R7-U1-P10A	5m
ラック 8 内の R8 U18	R8-U18-P8A から R8-U1-P3B	3m
R8 U18 からラック 1	R8-U18-P8B から R1-U1-P4B	10m
R8 U18 からラック 2	R8-U18-P9A から R2-U1-P5B	10m
R8 U18 からラック 3	R8-U18-P9B から R3-U1-P6B	10m
R8 U18 からラック 4	R8-U18-P10A から R4-U1-P7B	10m
R8 U18 からラック 5	R8-U18-P10B から R5-U1-P8B	5m
R8 U18 からラック 6	R8-U18-P11A から R6-U1-P9B	5m
R8 U18 からラック 7	R8-U18-P11B から R7-U1-P10B	5m

### 関連情報

- [11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)
- [67 ページの「マルチラックのケーブル配線の概要」](#)
- [68 ページの「追加の SuperCluster M7 ラックの接続」](#)



## 拡張ラックの接続

---

次のトピックでは、オプションの拡張ラックを SuperCluster M7 に追加する方法について説明します。

説明	リンク
拡張ラックの追加方法を学びます。	<a href="#">96 ページの「拡張ラックの概要」</a>
拡張ラックコンポーネントの位置を確認します。	<a href="#">97 ページの「拡張ラックのコンポーネント」</a>
拡張ラックを設置します。	<a href="#">99 ページの「拡張ラックの設置」</a>
拡張ラックの数量に応じたケーブル配線情報を確認します。	<a href="#">101 ページの「拡張ラック (x 1) のケーブル配線」</a>
	<a href="#">102 ページの「拡張ラック (x 2) のケーブル配線」</a>
	<a href="#">104 ページの「拡張ラック (x 3) のケーブル配線」</a>
	<a href="#">107 ページの「拡張ラック (x 4) のケーブル配線」</a>
	<a href="#">110 ページの「拡張ラック (x 5) のケーブル配線」</a>
	<a href="#">113 ページの「拡張ラック (x 6) のケーブル配線」</a>
	<a href="#">117 ページの「拡張ラック (x 7) のケーブル配線」</a>
拡張ラックのデフォルト IP アドレスを確認します。	<a href="#">122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」</a>

### 関連情報

- [11 ページの「SuperCluster M7 システムの設置」](#)
- [21 ページの「設置場所の準備」](#)
- [37 ページの「ネットワークの準備」](#)
- [45 ページの「SuperCluster M7 システムのケーブル配線」](#)

## 拡張ラックの概要

拡張ラックは SuperCluster M7 に追加のストレージを提供します。追加したストレージは、バックアップ、履歴データ、および構造化されていないデータに使用できます。

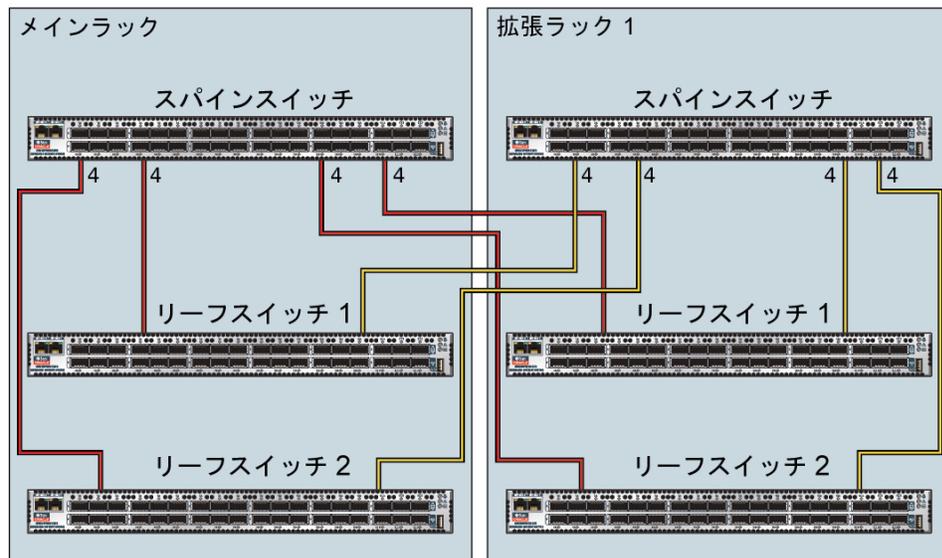
拡張ラックには、最大 19 台のストレージサーバーを収容できます。97 ページの「[拡張ラックのコンポーネント](#)」を参照してください。

拡張ラックには、SuperCluster M7 ラックと同じタイプのストレージサーバーが収容されます。

- **EF ストレージサーバー** – Extreme Flash デバイス、2つの IB 4x QDR ポート、GbE ポート、および 1つの Ethernet ポートが搭載されています。
- **HC ストレージサーバー** – 大容量ドライブ、2つの IB 4x QDR ポート、GbE ポート、および 1つの Ethernet ポートが搭載されています。

拡張ラックは、リーフスイッチとスパインスイッチを介して SuperCluster M7 ラックに相互接続されます。

この図は、2つのラック間で IP スイッチをどのように接続するかを示しています。



ラック内の各リーフスイッチは次のスイッチに接続します。

- 内部スパインスイッチへの 4 つの接続
- ラック 2 のスパインスイッチへの 4 つの接続

ラック 1 のスパインスイッチは次のスイッチに接続します。

- 両方の内部リーフスイッチへの 8 つの接続
- ラック 2 の両方のリーフスイッチへの 8 つの接続

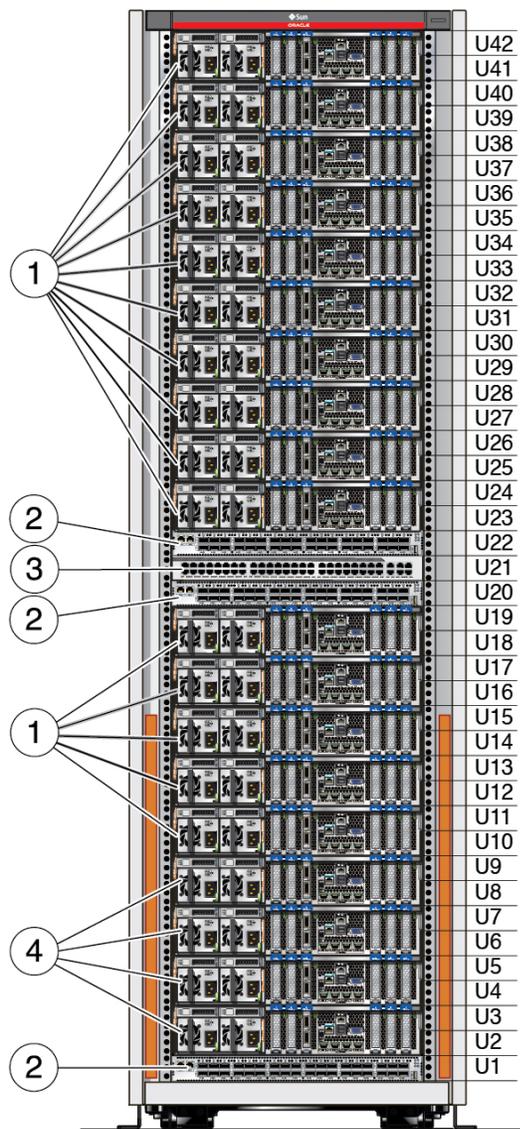
### 関連情報

- [21 ページの「設置場所の準備」](#)
- [97 ページの「拡張ラックのコンポーネント」](#)
- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## 拡張ラックのコンポーネント

次の図および表を使用して、拡張ラック内のメインコンポーネントの位置を確認します。

この図は、完全装着された拡張ラックを示しています。拡張ラックのコンポーネント数はこれより少なくてもかまいません。



番号	ネットワークコンポーネント	ラックの場所	コネクタおよびケーブルの種類	リンク
1	(オプション) 次のネットワークコンポーネントが搭載された 1 - 15 台の追加ストレージサーバー <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 4つの 1GbE/10GbE ポート (NET 0、NET 1、NET 2、NET 3)</li> </ul>	U10 - U19 U23 - U42	10GbE には CAT6A 以上を使用。  その他の RJ-45 接続には CAT5 以上のケーブルを使用できる。	

番号	ネットワークコンポーネント	ラックの場所	コネクタおよびケーブルの種類	リンク
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1つのデュアルポート 4X QDR (40 G バイト/s) IB HCA</li> <li>■ 1つの Oracle ILOM 接続用 SP Ethernet ポート</li> </ul>		IB ポートには QSFP コネクタ付き標準 IB ケーブルを使用。	
2	3つの IB スイッチ	U1 (スパイン) U20 (リーフ 1) U22 (リーフ 2)	QSFP コネクタ付き標準 IB ケーブル。	<a href="#">100 ページの「複数の拡張ラックのケーブル配線」</a>
3	1つの 48 ポート 10/100/1000 Ethernet 管理スイッチ	U21	RJ-45 には Cat.5 以上のケーブルを使用。	
4	次のネットワークコンポーネントが搭載された 4 台のストレージサーバー	U2 - U9	10GbE には CAT6A 以上を使用。  その他の RJ-45 接続には CAT5 以上のケーブルを使用できる。	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 4つの 1GbE/10GbE ポート (NET 0、NET 1、NET 2、NET 3)</li> <li>■ 1つのデュアルポート 4X QDR (40 G バイト/s) IB HCA</li> <li>■ 1つの Oracle ILOM 接続用 SP Ethernet ポート</li> </ul>		IB ポートには QSFP コネクタ付き標準 IB ケーブルを使用。	

### 関連情報

- [21 ページの「設置場所の準備」](#)
- [96 ページの「拡張ラックの概要」](#)
- [97 ページの「拡張ラックのコンポーネント」](#)
- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## ▼ 拡張ラックの設置

注記 - 拡張ラックのための設置場所準備の詳細は、[21 ページの「設置場所の準備」](#)を参照してください。

1. 拡張ラックを SuperCluster M7 に隣接するように配置します。  
[11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)を参照してください。
2. 拡張ラックの電源コードを施設の電源に接続し、電源を投入します。

このアクションを実行することにより、残りの設置ステップの実行中に拡張ラックの初期化が可能になります。*Sun Rack II* ユーザーズガイドを参照してください。このドキュメントを見つけるには、[14 ページの「ハードウェア設置に関するドキュメント」](#)を参照してください。

3. **拡張ラックを SuperCluster 内の IB スイッチに相互にケーブル配線します。**  
追加する拡張ラックの数に応じて、次のいずれかのセクションを使用してください。
  - [101 ページの「拡張ラック \(x 1\) のケーブル配線」](#)
  - [102 ページの「拡張ラック \(x 2\) のケーブル配線」](#)
  - [104 ページの「拡張ラック \(x 3\) のケーブル配線」](#)
  - [107 ページの「拡張ラック \(x 4\) のケーブル配線」](#)
  - [110 ページの「拡張ラック \(x 5\) のケーブル配線」](#)
  - [113 ページの「拡張ラック \(x 6\) のケーブル配線」](#)
  - [117 ページの「拡張ラック \(x 7\) のケーブル配線」](#)
  
4. **SuperCluster M7 の次の設置ステップに進みます。**  
[11 ページの「ハードウェア設置タスクの概要」](#)を参照してください。

#### 関連情報

- [21 ページの「設置場所の準備」](#)
- [96 ページの「拡張ラックの概要」](#)
- [97 ページの「拡張ラックのコンポーネント」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## 複数の拡張ラックのケーブル配線

拡張ラックの数に応じて、次のトピックのいずれかを使用してください。

- [101 ページの「拡張ラック \(x 1\) のケーブル配線」](#)
- [102 ページの「拡張ラック \(x 2\) のケーブル配線」](#)
- [104 ページの「拡張ラック \(x 3\) のケーブル配線」](#)
- [107 ページの「拡張ラック \(x 4\) のケーブル配線」](#)
- [110 ページの「拡張ラック \(x 5\) のケーブル配線」](#)
- [113 ページの「拡張ラック \(x 6\) のケーブル配線」](#)
- [117 ページの「拡張ラック \(x 7\) のケーブル配線」](#)

## 拡張ラック (x 1) のケーブル配線

次の略語が表で使用されます。

- **R<sub>n</sub>** – ラック *n* (R1 は SuperCluster M7 ラック、R2 は 1 番目の拡張ラックなど)。
- **U<sub>n</sub>** – ラック内のユニットの場所
- **P<sub>n</sub>** – ポート *n*

注記 - ラック 1 内のスイッチ間接続については、54 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (シングルサーバー)」および 57 ページの「リーフスイッチのケーブル配線 (デュアルサーバー)」を参照してください。

表 59 ラック 1 (SuperCluster M7 ラック) のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R1-U24 からラック 2	R1-U24-P10A から R2-U1-P7A	5m
	R1-U24-P10B から R2-U1-P8A	
	R1-U24-P11A から R2-U1-P9A	
	R1-U24-P11B から R2-U1-P10A	
R1-U18 からラック 2	R1-U18-P10A から R2-U1-P7B	5m
	R1-U18-P10B から R2-U1-P8B	
	R1-U18-P11A から R2-U1-P9B	
	R1-U18-P11B から R2-U1-P10B	

表 60 1 番目の拡張ラックのリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2-U22	R2-U22-P8A から R2-U1-P3A	5m
	R2-U22-P8B から R2-U1-P4A	
	R2-U22-P9A から R2-U1-P5A	
	R2-U22-P9B から R2-U1-P6A	
R2-U22 からラック 1	R2-U22-P10A から R1-U1-P7A	5m
	R2-U22-P10B から R1-U1-P8A	
	R2-U22-P11A から R1-U1-P9A	
	R2-U22-P11B から R1-U1-P10A	
ラック 2 内の R2-U20	R2-U20-P8A から R2-U1-P3B	5m
	R2-U20-P8B から R2-U1-P4B	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R2-U20 からラック 1	R2-U20-P9A から R2-U1-P5B	5m
	R2-U20-P9B から R2-U1-P6B	
	R2-U20-P10A から R1-U1-P7B	
	R2-U20-P10B から R1-U1-P8B	
	R2-U20-P11A から R1-U1-P9B	
	R2-U20-P11B から R1-U1-P10B	

### 関連情報

- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## 拡張ラック (x 2) のケーブル配線

次の略語が表で使用されます。

- **R<sub>n</sub>** – ラック *n* (R1 は SuperCluster M7 ラック、R2 は 1 番目の拡張ラックなど)。
- **U<sub>n</sub>** – ラック内のユニットの場所
- **P<sub>n</sub>** – ポート *n*

表 61 ラック 1 (SuperCluster M7 ラック) のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1-U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	5m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
R1-U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R1-U1-P5A	5m
	R1-U24-P9B から R2-U1-P6A	
R1-U24 からラック 3	R1-U24-P10A から R2-U1-P7A	5m
	R1-U24-P10B から R2-U1-P8A	
ラック 1 内の R1-U18	R1-U24-P11A から R3-U1-P9A	5m
	R1-U24-P11B から R3-U1-P10A	
R1-U18 からラック 2	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	5m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
	R1-U18-P9A から R1-U1-P5B	
	R1-U18-P9B から R2-U1-P6B	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R1-U18 からラック 3	R1-U18-P10A から R2-U1-P7B	5m
	R1-U18-P10B から R2-U1-P8B	
	R1-U18-P11A から R3-U1-P9B	
	R1-U18-P11B から R3-U1-P10B	

表 62 ラック 2/3 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2-U22	R2-U22-P8A から R2-U1-P3A	5m
R2-U22 からラック 1	R2-U22-P8B から R2-U1-P4A	5m
	R2-U22-P9A から R2-U1-P5A	
	R2-U22-P11A から R1-U1-P9A	
R2-U22 からラック 3	R2-U22-P11B から R1-U1-P10A	5m
	R2-U22-P9B から R3-U1-P6A	
ラック 2 内の R2-U20	R2-U22-P10A から R3-U1-P7A	5m
	R2-U22-P10B から R3-U1-P8A	
	R2-U20-P8A から R2-U1-P3B	
R2-U20 からラック 1	R2-U20-P8B から R2-U1-P4B	5m
	R2-U20-P9A から R2-U1-P5B	
R2-U20 からラック 3	R2-U20-P11A から R1-U1-P9B	5m
	R2-U20-P11B から R1-U1-P10B	
	R2-U20-P9B から R3-U1-P6B	
	R2-U20-P10A から R3-U1-P7B	
	R2-U20-P10B から R3-U1-P8B	

表 63 ラック 3/3 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3-U22	R3-U22-P8A から R3-U1-P3A	5m
R3-U22 からラック 1	R3-U22-P8B から R3-U1-P4A	5m
	R3-U22-P9A から R3-U1-P5A	
	R3-U22-P9B から R1-U1-P6A	
R3-U22 からラック 2	R3-U22-P10A から R1-U1-P7A	5m
	R3-U22-P10B から R1-U1-P8A	
	R3-U22-P11A から R2-U1-P9A	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3-U20	R3-U22-P11B から R2-U1-P10A	
	R3-U20-P8A から R3-U1-P3B	5m
	R3-U20-P8B から R3-U1-P4B	
R3-U20 からラック 1	R3-U20-P9A から R3-U1-P5B	
	R3-U20-P9B から R1-U1-P6B	5m
	R3-U20-P10A から R1-U1-P7B	
R3-U20 からラック 2	R3-U20-P10B から R1-U1-P8B	
	R3-U20-P11A から R2-U1-P9B	5m
	R3-U20-P11B から R2-U1-P10B	

### 関連情報

- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## 拡張ラック (x 3) のケーブル配線

次の略語が表で使用されます。

- **R<sub>n</sub>** – ラック *n* (R1 は SuperCluster M7 ラック、R2 は 1 番目の拡張ラックなど)。
- **U<sub>n</sub>** – ラック内のユニットの場所
- **P<sub>n</sub>** – ポート *n*

表 64 ラック 1 (SuperCluster M7 ラック) のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1-U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	5m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
R1-U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R2-U1-P5A	5m
	R1-U24-P9B から R2-U1-P6A	
R1-U24 からラック 3	R1-U24-P10A から R3-U1-P7A	5m
	R1-U24-P10B から R3-U1-P8A	
R1-U24 からラック 4	R1-U24-P11A から R4-U1-P9A	10m
	R1-U24-P11B から R4-U1-P10A	
	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	5m
ラック 1 内の R1-U18	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R1-U18 からラック 2	R1-U18-P9A から R2-U1-P5B	5m
	R1-U18-P9B から R2-U1-P6B	
R1-U18 からラック 3	R1-U18-P10A から R3-U1-P7B	5m
	R1-U18-P10B から R3-U1-P8B	
R1-U18 からラック 4	R1-U18-P11A から R4-U1-P9B	10m
	R1-U18-P11B から R4-U1-P10B	

表 65 ラック 2/4 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2-U22	R2-U22-P8A から R2-U1-P3A	5m
	R2-U22-P8B から R2-U1-P4A	
R2-U22 からラック 1	R2-U22-P11A から R1-U1-P9A	5m
	R2-U22-P11B から R1-U1-P10A	
R2-U22 からラック 3	R2-U22-P9A から R3-U1-P5A	5m
	R2-U22-P9B から R3-U1-P6A	
R2-U22 からラック 4	R2-U22-P10A から R4-U1-P7A	5m
	R2-U22-P10B から R4-U1-P8A	
ラック 2 内の R2-U20	R2-U20-P8A から R2-U1-P3B	5m
	R2-U20-P8B から R2-U1-P4B	
R2-U20 からラック 1	R2-U20-P11A から R1-U1-P9B	5m
	R2-U20-P11B から R1-U1-P10B	
R2-U20 からラック 3	R2-U20-P9A から R3-U1-P5B	5m
	R2-U20-P9B から R3-U1-P6B	
R2-U20 からラック 4	R2-U20-P10A から R4-U1-P7B	5m
	R2-U20-P10B から R4-U1-P8B	

表 66 ラック 3/4 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3-U22	R3-U22-P8A から R3-U1-P3A	5m
	R3-U22-P8B から R3-U1-P4A	
R3-U22 からラック 1	R3-U22-P10A から R1-U1-P7A	5m
	R3-U22-P10B から R1-U1-P8A	
R3-U22 からラック 2	R3-U22-P11A から R2-U1-P9A	5m
	R3-U22-P11B から R2-U1-P10A	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R3-U22 からラック 4	R3-U22-P9A から R4-U1-P5A	5m
ラック 3 内の R3-U20	R3-U22-P9B から R4-U1-P6A	5m
	R3-U20-P8A から R3-U1-P3B	
R3-U20 からラック 1	R3-U20-P8B から R3-U1-P4B	5m
	R3-U20-P10A から R1-U1-P7B	
R3-U20 からラック 2	R3-U20-P10B から R1-U1-P8B	5m
	R3-U20-P11A から R2-U1-P9B	
R3-U20 からラック 4	R3-U20-P11B から R2-U1-P10B	5m
	R3-U20-P9A から R4-U1-P5B	
	R3-U20-P9B から R4-U1-P6B	

表 67 ラック 4/4 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4-U22	R4-U22-P8A から R4-U1-P3A	5m
R4-U22 からラック 1	R4-U22-P8B から R4-U1-P4A	10m
	R4-U22-P9A から R1-U1-P5A	
R4-U22 からラック 2	R4-U22-P9B から R1-U1-P6A	5m
	R4-U22-P10A から R2-U1-P7A	
R4-U22 からラック 3	R4-U22-P10B から R2-U1-P8A	5m
	R4-U22-P11A から R3-U1-P9A	
ラック 4 内の R4-U20	R4-U22-P11B から R3-U1-P10A	5m
	R4-U20-P8A から R4-U1-P3B	
R4-U20 からラック 1	R4-U20-P8B から R4-U1-P4B	10m
	R4-U20-P9A から R1-U1-P5B	
R4-U20 からラック 2	R4-U20-P9B から R1-U1-P6B	5m
	R4-U20-P10A から R2-U1-P7B	
R4-U20 からラック 3	R4-U20-P10B から R2-U1-P8B	5m
	R4-U20-P11A から R3-U1-P9B	
	R4-U20-P11B から R3-U1-P10B	

## 関連情報

- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## 拡張ラック (x 4) のケーブル配線

次の略語が表で使用されます。

- **R<sub>n</sub>** – ラック *n* (R1 は SuperCluster M7 ラック、R2 は 1 番目の拡張ラックなど)。
- **U<sub>n</sub>** – ラック内のユニットの場所
- **P<sub>n</sub>** – ポート *n*

表 68 ラック 1 (SuperCluster M7 ラック) のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1 U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	3m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
R1 U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R2-U1-P5A	5m
	R1-U24-P9B から R2-U1-P6A	
R1 U24 からラック 3	R1-U24-P10A から R3-U1-P7A	5m
	R1-U24-P10B から R3-U1-P8A	
R1 U24 からラック 4	R1-U24-P11A から R4-U1-P9A	10m
R1 U24 からラック 5	R1-U24-P11B から R5-U1-P10A	10m
ラック 1 内の R1 U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	3m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
R1 U18 からラック 2	R1-U18-P9A から R2-U1-P5B	3m
	R1-U18-P9B から R2-U1-P6B	
R1 U18 からラック 3	R1-U18-P10A から R3-U1-P7B	5m
	R1-U18-P10B から R3-U1-P8B	
R1 U18 からラック 4	R1-U18-P11A から R4-U1-P9B	10m
R1 U18 からラック 5	R1-U18-P11B から R5-U1-P10B	10m

表 69 ラック 2/5 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2 U22	R2-U22-P8A から R2-U1-P3A	3m
	R2-U22-P8B から R2-U1-P4A	
R2 U22 からラック 1	R2-U22-P11B から R1-U1-P10A	5m
R2 U22 からラック 3	R2-U22-P9A から R3-U1-P5A	5m
	R2-U22-P9B から R3-U1-P6A	
R2 U22 からラック 4	R2-U22-P10A から R4-U1-P7A	5m
	R2-U22-P10B から R4-U1-P8A	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R2 U22 からラック 5	R2-U22-P11A から R5-U1-P9A	10m
ラック 2 内の R2 U20	R2-U20-P8A から R2-U1-P3B	3m
	R2-U20-P8B から R2-U1-P4B	
R2 U20 からラック 1	R2-U20-P11B から R1-U1-P10B	5m
R2 U20 からラック 3	R2-U20-P9A から R3-U1-P5B	5m
	R2-U20-P9B から R3-U1-P6B	
R2 U20 からラック 4	R2-U20-P10A から R4-U1-P7B	5m
	R2-U20-P10B から R4-U1-P8B	
R2 U20 からラック 5	R2-U20-P11A から R5-U1-P9B	10m

表 70 ラック 3/5 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3 U22	R3-U22-P8A から R3-U1-P3A	3m
	R3-U22-P8B から R3-U1-P4A	
R3 U22 からラック 1	R3-U22-P11A から R1-U1-P9A	5m
R3 U22 からラック 2	R3-U22-P11B から R2-U1-P10A	5m
R3 U22 からラック 4	R3-U22-P9A から R4-U1-P5A	5m
	R3-U22-P9B から R4-U1-P6A	
R3 U22 からラック 5	R3-U22-P10A から R5-U1-P7A	5m
	R3-U22-P10B から R5-U1-P8A	
ラック 3 内の R3 U20	R3-U20-P8A から R3-U1-P3B	3m
	R3-U20-P8B から R3-U1-P4B	
R3 U20 からラック 1	R3-U20-P11A から R1-U1-P9B	5m
R3 U20 からラック 2	R3-U20-P11B から R2-U1-P10B	5m
R3 U20 からラック 4	R3-U20-P9A から R4-U1-P5B	5m
	R3-U20-P9B から R4-U1-P6B	
R3 U20 からラック 5	R3-U20-P10A から R5-U1-P7B	5m
	R3-U20-P10B から R5-U1-P8B	

表 71 ラック 4/5 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U22	R4-U22-P8A から R4-U1-P3A	3m
	R4-U22-P8B から R4-U1-P4A	
R4 U22 からラック 1	R4-U22-P10A から R1-U1-P7A	10m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
	R4-U22-P10B から R1-U1-P8A	
R4 U22 からラック 2	R4-U22-P11A から R2-U1-P9A	5m
R4 U22 からラック 3	R4-U22-P11B から R3-U1-P10A	5m
R4 U22 からラック 5	R4-U22-P9A から R5-U1-P5A	5m
	R4-U22-P9B から R5-U1-P6A	
ラック 4 内の R4 U20	R4-U20-P8A から R4-U1-P3B	3m
	R4-U20-P8B から R4-U1-P4B	
R4 U20 からラック 1	R4-U20-P10A から R1-U1-P7B	10m
	R4-U20-P10B から R1-U1-P8B	
R4 U20 からラック 2	R4-U20-P11A から R2-U1-P9B	5m
R4 U20 からラック 3	R4-U20-P11B から R3-U1-P10B	5m
R4 U20 からラック 5	R4-U20-P9A から R5-U1-P5B	5m
	R4-U20-P9B から R5-U1-P6B	

表 72 ラック 5/5 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U22	R5-U22-P8A から R5-U1-P3A	3m
	R5-U22-P8B から R5-U1-P4A	
R5 U22 からラック 1	R5-U22-P9A から R1-U1-P5A	10m
	R5-U22-P9B から R1-U1-P6A	
R5 U22 からラック 2	R5-U22-P10A から R2-U1-P7A	10m
	R5-U22-P10B から R2-U1-P8A	
R5 U22 からラック 3	R5-U22-P11A から R3-U1-P9A	5m
R5 U22 からラック 4	R5-U22-P11B から R4-U1-P10A	5m
ラック 5 内の R5 U20	R5-U20-P8A から R5-U1-P3B	3m
	R5-U20-P8B から R5-U1-P4B	
R5 U20 からラック 1	R5-U20-P9A から R1-U1-P5B	10m
	R5-U20-P9B から R1-U1-P6B	
R5 U20 からラック 2	R5-U20-P10A から R2-U1-P7B	10m
	R5-U20-P10B から R2-U1-P8B	
R5 U20 からラック 3	R5-U20-P11A から R3-U1-P9B	5m
R5 U20 からラック 4	R5-U20-P11B から R4-U1-P10B	5m

## 関連情報

- 99 ページの「拡張ラックの設置」
- 122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」

## 拡張ラック (x 5) のケーブル配線

次の略語が表で使用されます。

- **Rn** – ラック *n* (R1 は SuperCluster M7 ラック、R2 は 1 番目の拡張ラックなど)。
- **Un** – ラック内のユニットの場所
- **Pn** – ポート *n*

表 73 ラック 1 (SuperCluster M7 ラック) のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1 U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	3m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
R1 U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R2-U1-P5A	5m
	R1-U24-P9B から R2-U1-P6A	
R1 U24 からラック 3	R1-U24-P10A から R3-U1-P7A	5m
R1 U24 からラック 4	R1-U24-P10B から R4-U1-P8A	10m
R1 U24 からラック 5	R1-U24-P11A から R5-U1-P9A	10m
R1 U24 からラック 6	R1-U24-P11B から R6-U1-P10A	10m
ラック 1 内の R1 U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	3m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
R1 U18 からラック 2	R1-U18-P9A から R2-U1-P5B	5m
	R1-U18-P9B から R2-U1-P6B	
R1 U18 からラック 3	R1-U18-P10A から R3-U1-P7B	5m
R1 U18 からラック 4	R1-U18-P10B から R4-U1-P8B	10m
R1 U18 からラック 5	R1-U18-P11A から R5-U1-P9B	10m
R1 U18 からラック 6	R1-U18-P11B から R6-U1-P10B	10m

表 74 ラック 2/6 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2 U22	R2-U22-P8A から R2-U1-P3A	3m
	R2-U22-P8B から R2-U1-P4A	
R2 U22 からラック 1	R2-U22-P11B から R1-U1-P10A	5m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R2 U22 からラック 3	R2-U22-P9A から R3-U1-P5A	5m
	R2-U22-P9B から R3-U1-P6A	
R2 U22 からラック 4	R2-U22-P10A から R4-U1-P7A	5m
R2 U22 からラック 5	R2-U22-P10B から R5-U1-P8A	10m
R2 U22 からラック 6	R2-U22-P11A から R6-U1-P9A	10m
ラック 2 内の R2 U20	R2-U20-P8A から R2-U1-P3B	3m
	R2-U20-P8B から R2-U1-P4B	
R2 U20 からラック 1	R2-U20-P11B から R1-U1-P10B	5m
R2 U20 からラック 3	R2-U20-P9A から R3-U1-P5B	5m
	R2-U20-P9B から R3-U1-P6B	
R2 U20 からラック 4	R2-U20-P10A から R4-U1-P7B	5m
R2 U20 からラック 5	R2-U20-P10B から R5-U1-P8B	10m
R2 U20 からラック 6	R2-U20-P11A から R6-U1-P9B	10m

表 75 ラック 3/6 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3 U22	R3-U22-P8A から R3-U1-P3A	3m
	R3-U22-P8B から R3-U1-P4A	
R3 U22 からラック 1	R3-U22-P11A から R1-U1-P9A	5m
R3 U22 からラック 2	R3-U22-P11B から R2-U1-P10A	5m
R3 U22 からラック 4	R3-U22-P9A から R4-U1-P5A	5m
	R3-U22-P9B から R4-U1-P6A	
R3 U22 からラック 5	R3-U22-P10A から R5-U1-P7A	5m
R3 U22 からラック 6	R3-U22-P10B から R6-U1-P8A	5m
ラック 3 内の R3 U20	R3-U20-P8A から R3-U1-P3B	3m
	R3-U20-P8B から R3-U1-P4B	
R3 U20 からラック 1	R3-U20-P11A から R1-U1-P9B	5m
R3 U20 からラック 2	R3-U20-P11B から R2-U1-P10B	5m
R3 U20 からラック 4	R3-U20-P9A から R4-U1-P5B	5m
	R3-U20-P9B から R4-U1-P6B	
R3 U20 からラック 5	R3-U20-P10A から R5-U1-P7B	5m
R3 U20 からラック 6	R3-U20-P10B から R6-U1-P8B	5m

表 76 ラック 4/6 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U22	R4-U22-P8A から R4-U1-P3A	3m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
	R4-U22-P8B から R4-U1-P4A	
R4 U22 からラック 1	R4-U22-P10B から R1-U1-P8A	10m
R4 U22 からラック 2	R4-U22-P11A から R2-U1-P9A	5m
R4 U22 からラック 3	R4-U22-P11B から R3-U1-P10A	5m
R4 U22 からラック 5	R4-U22-P9A から R5-U1-P5A	5m
	R4-U22-P9B から R5-U1-P6A	
R4 U22 からラック 6	R4-U22-P10A から R6-U1-P7A	5m
ラック 4 内の R4 U20	R4-U20-P8A から R4-U1-P3B	3m
	R4-U20-P8B から R4-U1-P4B	
R4 U20 からラック 1	R4-U20-P10B から R1-U1-P8B	10m
R4 U20 からラック 2	R4-U20-P11A から R2-U1-P9B	5m
R4 U20 からラック 3	R4-U20-P11B から R3-U1-P10B	5m
R4 U20 からラック 5	R4-U20-P9A から R5-U1-P5B	5m
	R4-U20-P9B から R5-U1-P6B	
R4 U20 からラック 6	R4-U20-P10A から R6-U1-P7B	5m

表 77 ラック 5/6 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U22	R5-U22-P8A から R5-U1-P3A	3m
	R5-U22-P8B から R5-U1-P4A	
R5 U22 からラック 1	R5-U22-P10A から R1-U1-P7A	10m
R5 U22 からラック 2	R5-U22-P10B から R2-U1-P8A	10m
R5 U22 からラック 3	R5-U22-P11A から R3-U1-P9A	5m
R5 U22 からラック 4	R5-U22-P11B から R4-U1-P10A	5m
R5 U22 からラック 6	R5-U22-P9A から R6-U1-P5A	5m
	R5-U22-P9B から R6-U1-P6A	
ラック 5 内の R5 U20	R5-U20-P8A から R5-U1-P3B	3m
	R5-U20-P8B から R5-U1-P4B	
R5 U20 からラック 1	R5-U20-P10A から R1-U1-P7B	10m
R5 U20 からラック 2	R5-U20-P10B から R2-U1-P8B	10m
R5 U20 からラック 3	R5-U20-P11A から R3-U1-P9B	5m
R5 U20 からラック 4	R5-U20-P11B から R4-U1-P10B	5m
R5 U20 からラック 6	R5-U20-P9A から R6-U1-P5B	5m
	R5-U20-P9B から R6-U1-P6B	

表 78 ラック 6/6 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 6 内の R6 U22	R6-U22-P8A から R6-U1-P3A	3m
	R6-U22-P8B から R6-U1-P4A	
R6 U22 からラック 1	R6-U22-P9A から R1-U1-P5A	10m
	R6-U22-P9B から R1-U1-P6A	
R6 U22 からラック 2	R6-U22-P10A から R2-U1-P7A	10m
R6 U22 からラック 3	R6-U22-P10B から R3-U1-P8A	5m
R6 U22 からラック 4	R6-U22-P11A から R4-U1-P9A	5m
R6 U22 からラック 5	R6-U22-P11B から R5-U1-P10A	5m
ラック 6 内の R6 U20	R6-U20-P8A から R6-U1-P3B	3m
	R6-U20-P8B から R6-U1-P4B	
R6 U20 からラック 2	R6-U20-P10A から R2-U1-P7B	10m
R6 U20 からラック 1	R6-U20-P9A から R1-U1-P5B	10m
	R6-U20-P9B から R1-U1-P6B	
R6 U20 からラック 3	R6-U20-P10B から R3-U1-P8B	5m
R6 U20 からラック 4	R6-U20-P11A から R4-U1-P9B	5m
R6 U20 からラック 5	R6-U20-P11B から R5-U1-P10B	5m

## 関連情報

- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## 拡張ラック (x 6) のケーブル配線

次の略語が表で使用されます。

- **R $n$**  – ラック  $n$  (R1 は SuperCluster M7 ラック、R2 は 1 番目の拡張ラックなど)。
- **U $n$**  – ラック内のユニットの場所
- **P $n$**  – ポート  $n$

表 79 ラック 1 (SuperCluster M7 ラック) のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1 U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	3m
	R1-U24-P8B から R1-U1-P4A	
R1 U24 からラック 2	R1-U24-P9A から R2-U1-P5A	5m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R1 U24 からラック 3	R1-U24-P9B から R3-U1-P6A	5m
R1 U24 からラック 4	R1-U24-P10A から R4-U1-P7A	10m
R1 U24 からラック 5	R1-U24-P10B から R5-U1-P8A	10m
R1 U24 からラック 6	R1-U24-P11A から R6-U1-P9A	10m
R1 U24 からラック 7	R1-U24-P11B から R7-U1-P10A	10m
ラック 1 内の R1 U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	3m
	R1-U18-P8B から R1-U1-P4B	
R1 U18 からラック 2	R1-U18-P9A から R2-U1-P5B	5m
R1 U18 からラック 3	R1-U18-P9B から R3-U1-P6B	5m
R1 U18 からラック 4	R1-U18-P10A から R4-U1-P7B	10m
R1 U18 からラック 5	R1-U18-P10B から R5-U1-P8B	10m
R1 U18 からラック 6	R1-U18-P11A から R6-U1-P9B	10m
R1 U18 からラック 7	R1-U18-P11B から R7-U1-P10B	10m

表 80 ラック 2/7 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2 U22	R2-U22-P8A から R2-U1-P3A	3m
	R2-U22-P8B から R2-U1-P4A	
R2 U22 からラック 1	R2-U22-P11B から R1-U1-P10A	5m
R2 U22 からラック 3	R2-U22-P9A から R3-U1-P5A	5m
R2 U22 からラック 4	R2-U22-P9B から R4-U1-P6A	5m
R2 U22 からラック 5	R2-U22-P10A から R5-U1-P7A	10m
R2 U22 からラック 6	R2-U22-P10B から R6-U1-P8A	10m
R2 U22 からラック 7	R2-U22-P11A から R7-U1-P9A	10m
ラック 2 内の R2 U20	R2-U20-P8A から R2-U1-P3B	3m
	R2-U20-P8B から R2-U1-P4B	
R2 U20 からラック 1	R2-U20-P11B から R1-U1-P10B	5m
R2 U20 からラック 3	R2-U20-P9A から R3-U1-P5B	5m
R2 U20 からラック 4	R2-U20-P9B から R4-U1-P6B	5m
R2 U20 からラック 5	R2-U20-P10A から R5-U1-P7B	10m
R2 U20 からラック 6	R2-U20-P10B から R6-U1-P8B	10m
R2 U20 からラック 7	R2-U20-P11A から R7-U1-P9B	10m

表 81 ラック 3/7 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3 U22	R3-U22-P8A から R3-U1-P3A	3m
	R3-U22-P8B から R3-U1-P4A	

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R3 U22 からラック 1	R3-U22-P11A から R1-U1-P9A	5m
R3 U22 からラック 2	R3-U22-P11B から R2-U1-P10A	5m
R3 U22 からラック 4	R3-U22-P9A から R4-U1-P5A	5m
R3 U22 からラック 5	R3-U22-P9B から R5-U1-P6A	5m
R3 U22 からラック 6	R3-U22-P10A から R6-U1-P7A	10m
R3 U22 からラック 7	R3-U22-P10B から R7-U1-P8A	10m
ラック 3 内の R3 U20	R3-U20-P8A から R3-U1-P3B	3m
	R3-U20-P8B から R3-U1-P4B	
R3 U20 からラック 1	R3-U20-P11A から R1-U1-P9B	5m
R3 U20 からラック 2	R3-U20-P11B から R2-U1-P10B	5m
R3 U20 からラック 4	R3-U20-P9A から R4-U1-P5B	5m
R3 U20 からラック 5	R3-U20-P9B から R5-U1-P6B	5m
R3 U20 からラック 6	R3-U20-P10A から R6-U1-P7B	10m
R3 U20 からラック 7	R3-U20-P10B から R7-U1-P8B	10m

表 82 ラック 4/7 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U22	R4-U22-P8A から R4-U1-P3A	3m
	R4-U22-P8B から R4-U1-P4A	
R4 U22 からラック 1	R4-U22-P10B から R1-U1-P8A	10m
R4 U22 からラック 2	R4-U22-P11A から R2-U1-P9A	5m
R4 U22 からラック 3	R4-U22-P11B から R3-U1-P10A	5m
R4 U22 からラック 5	R4-U22-P9A から R5-U1-P5A	5m
R4 U22 からラック 6	R4-U22-P9B から R6-U1-P6A	5m
R4 U22 からラック 7	R4-U22-P10A から R7-U1-P7A	10m
ラック 4 内の R4 U20	R4-U20-P8A から R4-U1-P3B	3m
	R4-U20-P8B から R4-U1-P4B	
R4 U20 からラック 1	R4-U20-P10B から R1-U1-P8B	10m
R4 U20 からラック 2	R4-U20-P11A から R2-U1-P9B	5m
R4 U20 からラック 3	R4-U20-P11B から R3-U1-P10B	5m
R4 U20 からラック 5	R4-U20-P9A から R5-U1-P5B	5m
R4 U20 からラック 6	R4-U20-P9B から R6-U1-P6B	5m
R4 U20 からラック 7	R4-U20-P10A から R7-U1-P7B	10m

表 83 ラック 5/7 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U22	R5-U22-P8A から R5-U1-P3A	3m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
	R5-U22-P8B から R5-U1-P4A	
R5 U22 からラック 1	R5-U22-P10A から R1-U1-P7A	10m
R5 U22 からラック 2	R5-U22-P10B から R2-U1-P8A	10m
R5 U22 からラック 3	R5-U22-P11A から R3-U1-P9A	5m
R5 U22 からラック 4	R5-U22-P11B から R4-U1-P10A	5m
R5 U22 からラック 6	R5-U22-P9A から R6-U1-P5A	5m
R5 U22 からラック 7	R5-U22-P9B から R7-U1-P6A	5m
ラック 5 内の R5 U20	R5-U20-P8A から R5-U1-P3B	3m
	R5-U20-P8B から R5-U1-P4B	
R5 U20 からラック 1	R5-U20-P10A から R1-U1-P7B	10m
R5 U20 からラック 2	R5-U20-P10B から R2-U1-P8B	10m
R5 U20 からラック 3	R5-U20-P11A から R3-U1-P9B	5m
R5 U20 からラック 4	R5-U20-P11B から R4-U1-P10B	5m
R5 U20 からラック 6	R5-U20-P9A から R6-U1-P5B	5m
R5 U20 からラック 7	R5-U20-P9B から R7-U1-P6B	5m

表 84 ラック 6/7 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 6 内の R6 U22	R6-U22-P8A から R6-U1-P3A	3m
	R6-U22-P8B から R6-U1-P4A	
R6 U22 からラック 1	R6-U22-P9B から R1-U1-P6A	10m
R6 U22 からラック 2	R6-U22-P10A から R2-U1-P7A	10m
R6 U22 からラック 3	R6-U22-P10B から R3-U1-P8A	5m
R6 U22 からラック 4	R6-U22-P11A から R4-U1-P9A	5m
R6 U22 からラック 5	R6-U22-P11B から R5-U1-P10A	5m
R6 U22 からラック 7	R6-U22-P9A から R7-U1-P5A	5m
ラック 6 内の R6 U20	R6-U20-P8A から R6-U1-P3B	3m
	R6-U20-P8B から R6-U1-P4B	
R6 U20 からラック 1	R6-U20-P9B から R1-U1-P6B	10m
R6 U20 からラック 2	R6-U20-P10A から R2-U1-P7B	10m
R6 U20 からラック 3	R6-U20-P10B から R3-U1-P8B	5m
R6 U20 からラック 4	R6-U20-P11A から R4-U1-P9B	5m
R6 U20 からラック 5	R6-U20-P11B から R5-U1-P10B	5m
R6 U20 からラック 7	R6-U20-P9A から R7-U1-P5B	5m

表 85 ラック 7/7 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 7 内の R7 U22	R7-U22-P8A から R7-U1-P3A	3m
	R7-U22-P8B から R7-U1-P4A	
R7 U22 からラック 1	R7-U22-P9A から R1-U1-P5A	10m
R7 U22 からラック 2	R7-U22-P9B から R2-U1-P6A	10m
R7 U22 からラック 3	R7-U22-P10A から R3-U1-P7A	10m
R7 U22 からラック 4	R7-U22-P10B から R4-U1-P8A	10m
R7 U22 からラック 5	R7-U22-P11A から R5-U1-P9A	5m
R7 U22 からラック 6	R7-U22-P11B から R6-U1-P10A	5m
ラック 7 内の R7 U20	R7-U20-P8A から R7-U1-P3B	3m
	R7-U20-P8B から R7-U1-P4B	
R7 U20 からラック 1	R7-U20-P9A から R1-U1-P5B	10m
R7 U20 からラック 2	R7-U20-P9B から R2-U1-P6B	10m
R7 U20 からラック 3	R7-U20-P10A から R3-U1-P7B	10m
R7 U20 からラック 4	R7-U20-P10B から R4-U1-P8B	10m
R7 U20 からラック 5	R7-U20-P11A から R5-U1-P9B	5m
R7 U20 からラック 6	R7-U20-P11B から R6-U1-P10B	5m

## 関連情報

- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## 拡張ラック (x 7) のケーブル配線

次の略語が表で使用されます。

- **R<sub>n</sub>** – ラック *n* (R1 は SuperCluster M7 ラック、R2 は 1 番目の拡張ラックなど)。
- **U<sub>n</sub>** – ラック内のユニットの場所
- **P<sub>n</sub>** – ポート *n*

表 86 ラック 1 (SuperCluster M7 ラック) のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 1 内の R1 U24	R1-U24-P8A から R1-U1-P3A	3m
R1 U24 からラック 2	R1-U24-P8B から R2-U1-P4A	5m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R1 U24 からラック 3	R1-U24-P9A から R3-U1-P5A	5m
R1 U24 からラック 4	R1-U24-P9B から R4-U1-P6A	10m
R1 U24 からラック 5	R1-U24-P10A から R5-U1-P7A	10m
R1 U24 からラック 6	R1-U24-P10B から R6-U1-P8A	10m
R1 U24 からラック 7	R1-U24-P11A から R7-U1-P9A	10m
R1 U24 からラック 8	R1-U24-P11B から R8-U1-P10A	10m
ラック 1 内の R1 U18	R1-U18-P8A から R1-U1-P3B	3m
R1 U18 からラック 2	R1-U18-P8B から R2-U1-P4B	5m
R1 U18 からラック 3	R1-U18-P9A から R3-U1-P5B	5m
R1 U18 からラック 4	R1-U18-P9B から R4-U1-P6B	10m
R1 U18 からラック 5	R1-U18-P10A から R5-U1-P7B	10m
R1 U18 からラック 6	R1-U18-P10B から R6-U1-P8B	10m
R1 U18 からラック 7	R1-U18-P11A から R7-U1-P8B	10m
R1 U18 からラック 8	R1-U18-P11B から R8-U1-P10B	10m

表 87 ラック 2/8 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 2 内の R2 U22	R2-U22-P8A から R2-U1-P3A	3m
R2 U22 からラック 1	R2-U22-P11B から R1-U1-P10A	5m
R2 U22 からラック 3	R2-U22-P8B から R3-U1-P4A	5m
R2 U22 からラック 4	R2-U22-P9A から R4-U1-P5A	5m
R2 U22 からラック 5	R2-U22-P9B から R5-U1-P6A	10m
R2 U22 からラック 6	R2-U22-P10A から R6-U1-P7A	10m
R2 U22 からラック 7	R2-U22-P10B から R7-U1-P8A	10m
R2 U22 からラック 8	R2-U22-P11A から R8-U1-P9A	10m
ラック 2 内の R2 U20	R2-U20-P8A から R2-U1-P3B	3m
R2 U20 からラック 1	R2-U20-P11B から R1-U1-P10B	5m
R2 U20 からラック 3	R2-U20-P8B から R3-U1-P4B	5m
R2 U20 からラック 4	R2-U20-P9A から R4-U1-P5B	5m
R2 U20 からラック 5	R2-U20-P9B から R5-U1-P6B	10m
R2 U20 からラック 6	R2-U20-P10A から R6-U1-P7B	10m
R2 U20 からラック 7	R2-U20-P10B から R7-U1-P8B	10m
R2 U20 からラック 8	R2-U20-P11A から R8-U1-P9B	10m

表 88 ラック 3/8 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 3 内の R3 U22	R3-U22-P8A から R3-U1-P3A	3m
R3 U22 からラック 1	R3-U22-P11A から R1-U1-P9A	5m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R3 U22 からラック 2	R3-U22-P11B から R2-U1-P10A	5m
R3 U22 からラック 4	R3-U22-P8B から R4-U1-P4A	5m
R3 U22 からラック 5	R3-U22-P9A から R5-U1-P5A	5m
R3 U22 からラック 6	R3-U22-P9B から R6-U1-P6A	5m
R3 U22 からラック 7	R3-U22-P10A から R7-U1-P7A	10m
R3 U22 からラック 8	R3-U22-P10B から R8-U1-P8A	10m
ラック 3 内の R3 U20	R3-U20-P8A から R3-U1-P3B	3m
R3 U20 からラック 1	R3-U20-P11A から R1-U1-P9B	5m
R3 U20 からラック 2	R3-U20-P11B から R2-U1-P10B	5m
R3 U20 からラック 4	R3-U20-P8B から R4-U1-P4B	5m
R3 U20 からラック 5	R3-U20-P9A から R5-U1-P5B	5m
R3 U20 からラック 6	R3-U20-P9B から R6-U1-P6B	5m
R3 U20 からラック 7	R3-U20-P10A から R7-U1-P7B	10m
R3 U20 からラック 8	R3-U20-P10B から R8-U1-P8B	10m

表 89 ラック 4/8 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 4 内の R4 U22	R4-U22-P8A から R4-U1-P3A	3m
R4 U22 からラック 1	R4-U22-P10B から R1-U1-P8A	10m
R4 U22 からラック 2	R4-U22-P11A から R2-U1-P9A	5m
R4 U22 からラック 3	R4-U22-P11B から R3-U1-P10A	5m
R4 U22 からラック 5	R4-U22-P8B から R5-U1-P4A	5m
R4 U22 からラック 6	R4-U22-P9A から R6-U1-P5A	5m
R4 U22 からラック 7	R4-U22-P9B から R7-U1-P6A	10m
R4 U22 からラック 8	R4-U22-P10A から R8-U1-P7A	10m
ラック 4 内の R4 U20	R4-U20-P8A から R4-U1-P3B	3m
R4 U20 からラック 1	R4-U20-P10B から R1-U1-P8B	10m
R4 U20 からラック 2	R4-U20-P11A から R2-U1-P9B	5m
R4 U20 からラック 3	R4-U20-P11B から R3-U1-P10B	5m
R4 U20 からラック 5	R4-U20-P8B から R5-U1-P4B	5m
R4 U20 からラック 6	R4-U20-P9A から R6-U1-P5B	5m
R4 U20 からラック 7	R4-U20-P9B から R7-U1-P6B	10m
R4 U20 からラック 8	R4-U20-P10A から R8-U1-P7B	10m

表 90 ラック 5/8 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 5 内の R5 U22	R5-U22-P8A から R5-U1-P3A	3m
R5 U22 からラック 1	R5-U22-P10A から R1-U1-P7A	10m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R5 U22 からラック 2	R5-U22-P10B から R2-U1-P8A	10m
R5 U22 からラック 3	R5-U22-P11A から R3-U1-P9A	5m
R5 U22 からラック 4	R5-U22-P11B から R4-U1-P10A	5m
R5 U22 からラック 6	R5-U22-P8B から R6-U1-P4A	5m
R5 U22 からラック 7	R5-U22-P9A から R7-U1-P5A	5m
R5 U22 からラック 8	R5-U22-P9B から R8-U1-P6A	10m
ラック 5 内の R5 U20	R5-U20-P8A から R5-U1-P3B	3m
R5 U20 からラック 1	R5-U20-P10A から R1-U1-P7B	10m
R5 U20 からラック 2	R5-U20-P10B から R2-U1-P8B	10m
R5 U20 からラック 3	R5-U20-P11A から R3-U1-P9B	5m
R5 U20 からラック 4	R5-U20-P11B から R4-U1-P10B	5m
R5 U20 からラック 6	R5-U20-P8B から R6-U1-P4B	5m
R5 U20 からラック 7	R5-U20-P9A から R7-U1-P5B	5m
R5 U20 からラック 8	R5-U20-P9B から R8-U1-P6B	10m

表 91 ラック 6/8 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 6 内の R6 U22	R6-U22-P8A から R6-U1-P3A	3m
R6 U22 からラック 1	R6-U22-P9B から R1-U1-P6A	10m
R6 U22 からラック 2	R6-U22-P10A から R2-U1-P7A	10m
R6 U22 からラック 3	R6-U22-P10B から R3-U1-P8A	5m
R6 U22 からラック 4	R6-U22-P11A から R4-U1-P9A	5m
R6 U22 からラック 5	R6-U22-P11B から R5-U1-P10A	5m
R6 U22 からラック 7	R6-U22-P8B から R7-U1-P4A	5m
R6 U22 からラック 8	R6-U22-P9A から R8-U1-P5A	5m
ラック 6 内の R6 U20	R6-U20-P8A から R6-U1-P3B	3m
R6 U20 からラック 1	R6-U20-P9B から R1-U1-P6B	10m
R6 U20 からラック 2	R6-U20-P10A から R2-U1-P7B	10m
R6 U20 からラック 3	R6-U20-P10B から R3-U1-P8B	5m
R6 U20 からラック 4	R6-U20-P11A から R4-U1-P9B	5m
R6 U20 からラック 5	R6-U20-P11B から R5-U1-P10B	5m
R6 U20 からラック 7	R6-U20-P8B から R7-U1-P4B	5m
R6 U20 からラック 8	R6-U20-P9A から R8-U1-P5B	5m

表 92 ラック 7/8 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 7 内の R7 U22	R7-U22-P8A から R7-U1-P3A	3m
R7 U22 からラック 1	R7-U22-P9A から R1-U1-P5A	10m

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
R7 U22 からラック 2	R7-U22-P9B から R2-U1-P6A	10m
R7 U22 からラック 3	R7-U22-P10A から R3-U1-P7A	10m
R7 U22 からラック 4	R7-U22-P10B から R4-U1-P8A	10m
R7 U22 からラック 5	R7-U22-P11A から R5-U1-P9A	5m
R7 U22 からラック 6	R7-U22-P11B から R6-U1-P10A	5m
R7 U22 からラック 8	R7-U22-P8B から R8-U1-P4A	5m
ラック 7 内の R7 U20	R7-U20-P8A から R7-U1-P3B	3m
R7 U20 からラック 1	R7-U20-P9A から R1-U1-P5B	10m
R7 U20 からラック 2	R7-U20-P9B から R2-U1-P6B	10m
R7 U20 からラック 3	R7-U20-P10A から R3-U1-P7B	10m
R7 U20 からラック 4	R7-U20-P10B から R4-U1-P8B	10m
R7 U20 からラック 5	R7-U20-P11A から R5-U1-P9B	5m
R7 U20 からラック 6	R7-U20-P11B から R6-U1-P10B	5m
R7 U20 からラック 8	R7-U20-P8B から R8-U1-P4B	5m

表 93 ラック 8/8 のリーフスイッチ接続

リーフスイッチ	接続	ケーブル長
ラック 8 内の R8 U22	R8-U22-P8A から R8-U1-P3A	3m
R8 U22 からラック 1	R8-U22-P8B から R1-U1-P4A	10m
R8 U22 からラック 2	R8-U22-P9A から R2-U1-P5A	10m
R8 U22 からラック 3	R8-U22-P9B から R3-U1-P6A	10m
R8 U22 からラック 4	R8-U22-P10A から R4-U1-P7A	10m
R8 U22 からラック 5	R8-U22-P10B から R5-U1-P8A	5m
R8 U22 からラック 6	R8-U22-P11A から R6-U1-P9A	5m
R8 U22 からラック 7	R8-U22-P11B から R7-U1-P10A	5m
ラック 8 内の R8 U20	R8-U20-P8A から R8-U1-P3B	3m
R8 U20 からラック 1	R8-U20-P8B から R1-U1-P4B	10m
R8 U20 からラック 2	R8-U20-P9A から R2-U1-P5B	10m
R8 U20 からラック 3	R8-U20-P9B から R3-U1-P6B	10m
R8 U20 からラック 4	R8-U20-P10A から R4-U1-P7B	10m
R8 U20 からラック 5	R8-U20-P10B から R5-U1-P8B	5m
R8 U20 からラック 6	R8-U20-P11A から R6-U1-P9B	5m
R8 U20 からラック 7	R8-U20-P11B から R7-U1-P10B	5m

## 関連情報

- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)
- [122 ページの「拡張ラックのデフォルト IP アドレス」](#)

## 拡張ラックのデフォルト IP アドレス

コンポーネント	NET 0 の IP アドレス	Oracle ILOM の IP アドレス	IB アクティブ結合 IP アドレス
ストレージサーバー 18	192.168.1.68	192.168.1.168	192.168.10.86 192.168.10.85
ストレージサーバー 17	192.168.1.67	192.168.1.167	192.168.10.84 192.168.10.83
ストレージサーバー 16	192.168.1.66	192.168.1.166	192.168.10.82 192.168.10.81
ストレージサーバー 15	192.168.1.65	192.168.1.165	192.168.10.80 192.168.10.79
ストレージサーバー 14	192.168.1.64	192.168.1.164	192.168.10.78 192.168.10.77
ストレージサーバー 13	192.168.1.63	192.168.1.163	192.168.10.76 192.168.10.75
ストレージサーバー 12	192.168.1.62	192.168.1.162	192.168.10.74 192.168.10.73
ストレージサーバー 11	192.168.1.61	192.168.1.161	192.168.10.72 192.168.10.71
ストレージサーバー 10	192.168.1.60	192.168.1.160	192.168.10.70 192.168.10.69
ストレージサーバー 9	192.168.1.59	192.168.1.159	192.168.10.68 192.168.10.67
ストレージサーバー 8	192.168.1.58	192.168.1.158	192.168.10.66 192.168.10.65
ストレージサーバー 7	192.168.1.57	192.168.1.157	192.168.10.64 192.168.10.63
ストレージサーバー 6	192.168.1.56	192.168.1.156	192.168.10.62 192.168.10.61
ストレージサーバー 5	192.168.1.55	192.168.1.155	192.168.10.60 192.168.10.59
ストレージサーバー 4	192.168.1.54	192.168.1.154	192.168.10.58 192.168.10.57

コンポーネント	NET 0 の IP アドレス	Oracle ILOM の IP アドレス	IB アクティブ結合 IP アドレス
ストレージサーバー 3	192.168.1.53	192.168.1.153	192.168.10.56 192.168.10.55
ストレージサーバー 2	192.168.1.52	192.168.1.152	192.168.10.54 192.168.10.53
ストレージサーバー 1	192.168.1.51	192.168.1.151	192.168.10.52 192.168.10.51
IB スイッチ 3	192.168.1.223	NA	NA
IB スイッチ 2	192.168.1.222	NA	NA
IB スイッチ 1	192.168.1.221	NA	NA
Ethernet スイッチ	192.168.1.220	NA	NA
PDU-A	192.168.1.212	NA	NA
PDU-B	192.168.1.213	NA	NA

### 関連情報

- [21 ページの「設置場所の準備」](#)
- [96 ページの「拡張ラックの概要」](#)
- [97 ページの「拡張ラックのコンポーネント」](#)
- [99 ページの「拡張ラックの設置」](#)



## 用語集

---

### A

**アプリケーションドメイン** Oracle Solaris およびクライアントアプリケーションを実行するドメイン。

**ASMM** 自動共有メモリー管理。

**ASR** 自動サービスリクエスト。特定のハードウェア障害が発生した場合に自動的にサービスリクエストを開始する、Oracle または Sun のハードウェア機能。ASR は MOS と統合されており、サポート契約が必要です。[MOS](#)も参照してください。

### C

**計算サーバー** SuperCluster M7 の主要コンポーネントである SPARC M7 サーバーの短縮名。

**CFM** 立方フィート/分。

**Cisco Catalyst Ethernet スイッチ** SuperCluster M7 管理ネットワークを提供します。このドキュメントでは、短縮名「Ethernet 管理スイッチ」を使用して示します。[Ethernet 管理スイッチ](#)も参照してください。

**CMIOU** CPU、メモリー、および I/O のユニット。各 CMIOU には 1 個の CMP、16 個の DIMM スロット、および 1 個の I/O ハブチップがあります。各 CMIOU は eUSB デバイスもホストします。

**COD** キャパシティーオンデマンド。

### D

**専用ドメイン** データベースドメインまたはアプリケーションドメイン (Oracle Solaris 11 OS を実行) のいずれかとしてインストール時に構成されたドメインを含む SuperCluster LDom カ

テゴリ。専用ドメインは 10GbE NIC および IB HCA (および存在する場合にはファイバチャネルカード) に直接アクセスします。データベースドメインおよびアプリケーションドメインも参照してください。

<b>データベースドメイン</b>	SuperCluster M7 データベースが含まれているドメイン。
<b>DB</b>	Oracle データベース。
<b>DCM</b>	ドメイン構成管理。エンタープライズクラスシステムの PDomain におけるボードの再構成。PDomain も参照してください。
<b>DHCP</b>	動的ホスト構成プロトコル。TCP/IP ネットワーク上のクライアントに自動的に IP アドレスを割り当てるソフトウェア。TCP も参照してください。
<b>DIMM</b>	デュアルインラインメモリーモジュール。
<b>DISM</b>	動的緊密共有メモリー。

## E

<b>拡張ラック</b>	SuperCluster M7 に追加できるオプションの Oracle Exadata Storage Expansion Rack (最大 17) の短縮名。Oracle Exadata Storage 拡張ラックも参照してください。
<b>EECS</b>	Oracle Exalogic Elastic Cloud ソフトウェア。
<b>EPO スイッチ</b>	緊急電源切断スイッチ。
<b>ESD</b>	静電放電。
<b>Ethernet 管理 スイッチ</b>	Cisco Catalyst Ethernet スイッチの短縮名。Cisco Catalyst Ethernet スイッチも参照してください。
<b>eUSB</b>	Embedded USB。ブートデバイスとして使用するよう専用設計されたフラッシュベースのドライブです。eUSB は、アプリケーションまたはカスタマデータ用のストレージを提供しません。

## F

<b>FAN</b>	高速アプリケーション通知イベント。
<b>FCoE</b>	ファイバチャネルオーバーイーサネット。

---

<b>FM</b>	ファンモジュール。
<b>FMA</b>	障害管理アーキテクチャー。Oracle Solaris サーバーの機能で、エラーハンドラ、構造化されたエラー遠隔測定、自動化された診断ソフトウェア、応答エージェント、およびメッセージングが含まれています。
<b>FRU</b>	現場交換可能ユニット。
<b>G</b>	
<b>GB</b>	G バイト。1G バイト = 1024M バイト。
<b>GbE</b>	ギガビット Ethernet。
<b>GNS</b>	グリッドネーミングサービス。
<b>H</b>	
<b>HCA</b>	ホストチャネルアダプタ。
<b>HDD</b>	ハードディスクドライブ。Oracle Solaris OS の出力では、HDD はハードディスクドライブまたは SSD を指すことがあります。
<b>I</b>	
<b>I/O ドメイン</b>	ルートドメインがある場合、選択時に希望のリソースを使用して I/O ドメインを作成できます。I/O ドメイン作成ツールでは、CPU およびメモリーリポジトリから I/O ドメインにリソースを割り当てたり、ルートドメインによってホストされた仮想機能から I/O ドメインにリソースを割り当てたりできます。I/O ドメインを作成する際、これを Oracle Solaris 11 OS を実行するデータベースドメインまたはアプリケーションドメインとして割り当てます。 <a href="#">ルートドメイン</a> も参照してください。
<b>IB</b>	InfiniBand。
<b>IB スイッチ</b>	Sun Datacenter InfiniBand Switch 36 の短縮名。 <a href="#">リーフスイッチ</a> 、 <a href="#">スパインスイッチ</a> 、および <a href="#">Sun Datacenter InfiniBand Switch 36</a> も参照してください。
<b>ILOM</b>	<a href="#">Oracle ILOM</a> を参照してください。
<b>IPMI</b>	Intelligent Platform Management Interface。
<b>IPMP</b>	IP ネットワークマルチパス。

**iSCSI** Internet Small Computer System Interface。

## K

**KVMS** キーボード、ビデオ、マウス、ストレージ。

## L

**リーフスイッチ** IB スイッチのうち 2 台はリーフスイッチとして構成され、3 台目はスパインスイッチとして構成されます。[IB スイッチ](#)も参照してください。

**LDom** 論理ドメイン。リソースの個別の論理グループで構成される仮想マシンであり、単一のコンピュータシステム内に独自のオペレーティングシステムと識別情報を保有します。LDom は Oracle VM Server for SPARC ソフトウェアを使用して作成されます。[Oracle VM Server for SPARC](#)も参照してください。

## M

**MIB** 管理情報ベース。

**MOS** My Oracle Support。

## N

**NET MGT** SP 上のネットワーク管理ポート。[SP](#)も参照してください。

**NIC** ネットワークインタフェースカード。

**NUMA** 不均一メモリアクセス。

## O

**OBP** OpenBoot PROM。プラットフォームに依存しないドライバをサーバーによってデバイスから直接ロード可能にし、計算サーバーのブートと低レベルの診断を実行するためのインタフェースを提供する SPARC サーバー上のファームウェア。

**OCM** Oracle Configuration Manager。

<b>ONS</b>	Oracle Notification Service。
<b>Oracle ASM</b>	Oracle Automatic Storage Management。Oracle データベースをサポートするボリュームマネージャーおよびファイルシステム。
<b>Oracle Exadata Storage 拡張ラック</b>	追加のストレージが必要になった SuperCluster M7 システムに追加できるオプションの拡張ラック。このドキュメントでは、短縮名「拡張ラック」を使用して示します。拡張ラックも参照してください。
<b>Oracle ILOM</b>	Oracle Integrated Lights Out Manager。サーバーをオペレーティングシステムから独立して管理できるようにする、SP 上のソフトウェア。SPも参照してください。
<b>Oracle Solaris OS</b>	Oracle Solaris オペレーティングシステム。
<b>Oracle SuperCluster</b>	すべての Oracle SuperCluster モデルを指します。
<b>Oracle SuperCluster M7</b>	SuperCluster M7 システムのフルネーム。このドキュメントでは、短縮名「SuperCluster M7」を使用して示します。SuperCluster M7も参照してください。
<b>Oracle VM Server for SPARC</b>	SPARC サーバーの仮想化およびパーティション技術。LDomも参照してください。
<b>Oracle VTS</b>	Oracle Validation Test Suite。システムの動作テストの実行、ハードウェアの検証の提供、および障害が発生する可能性のあるコンポーネントの特定を行うアプリケーションで、Oracle Solaris によって事前インストールされます。
<b>Oracle XA</b>	Oracle DB ソフトウェアに含まれている X/Open Distributed Transaction Processing XA インタフェースの Oracle 実装。
<b>Oracle ZFS ZS3-ES Storage Appliance</b>	SuperCluster M7 に共有ストレージ機能を提供します。このドキュメントでは、短縮名「ZFS Storage Appliance」を使用して示します。ZFS Storage Applianceも参照してください。
<b>OS</b>	オペレーティングシステム。
<b>P</b>	
<b>パーク状態のリソース</b>	CPU およびメモリーリポジトリで確保されている CPU およびメモリーリソース。パーク状態のリソースは、I/O ドメイン作成ツールを使用して I/O ドメインに割り当てます。

<b>PCIe</b>	Peripheral Component Interconnect Express。
<b>PDomain</b>	物理ドメイン。計算サーバー上の各 PDomain は、障害の切り分けとセキュリティーのためにハードウェア領域が完全に隔離された、個別に構成可能でブート可能なエンティティーです。 <a href="#">計算サーバー</a> および <a href="#">SSB</a> も参照してください。
<b>PDomain-SPP</b>	PDomain のリード SPP。計算サーバー上の PDomain-SPP はタスクを管理し、その PDomain に rKVMS サービスを提供します。 <a href="#">PDomain</a> も参照してください。
<b>PDU</b>	配電盤。
<b>PF</b>	物理機能。IB HCA、10GbE NIC、および PCIe スロットに取り付けられたファイバチャネルカードなどの物理 I/O デバイスによって提供される機能。論理デバイス、または仮想機能 (VF) は PF から作成され、各 PF は 32 個の VF をホストしています。
<b>POST</b>	電源投入時自己診断。計算サーバーに電源が投入されたときに実行される診断。
<b>PS</b>	電源装置。
<b>PSDB</b>	電源システム配電盤。
<b>PSH</b>	予測的自己修復。計算サーバーの健全性を継続的にモニターし、必要に応じて Oracle ILOM と連携して障害の発生したコンポーネントをオフラインにする Oracle Solaris OS テクノロジー。

## Q

<b>QMU</b>	四半期ごとの保守アップデート。
<b>QSFP</b>	Quad Small Form-factor Pluggable (クワッドスモールフォームファクタプラグブル)。10GbE テクノロジー用トランシーバの仕様。

## R

<b>ルートコンプレックス</b>	PCIe I/O ファブリックに基礎を提供する CMP 回路。各 PCIe I/O ファブリックは、ルートコンプレックスに関連付けられた PCIe スイッチ、PCIe スロット、およびリーフデバイスで構成されます。
<b>ルートドメイン</b>	インストール時に構成される論理ドメイン。ルートドメインは、I/O ドメインの構成を計画している場合に必要です。ルートドメインは、I/O ドメインによって VF が派生する PF をホストします。ルートドメインの CPU およびメモリーリソースの大部分は、I/O ドメインであとで使用できるようにパーク状態にされます。

---

<b>RAC</b>	Real Application Cluster。
<b>RCLB</b>	実行時接続の負荷分散。
<b>rKVMs</b>	リモートのキーボード、ビデオ、マウス、およびストレージ。

## S

<b>スケラビリティ</b>	サーバーの物理的な構成可能ハードウェアを組み合わせて1つ以上の論理グループを作成することで、計算サーバーの処理能力を向上(またはスケールアップ)させる機能( <b>PDomain</b> も参照)。
<b>ストレージサーバー</b>	SuperCluster M7 内のストレージサーバー。
<b>スパインスイッチ</b>	SuperCluster M7 の IB スイッチのうち、スパインスイッチとして構成されたもの。 <b>IB スイッチ</b> および <b>リーフスイッチ</b> も参照してください。
<b>SAS</b>	Serial Attached SCSI。
<b>SATA</b>	シリアル ATA。
<b>SCAN</b>	単一クライアントアクセス名。RAC 環境で使用される機能で、クラスタで実行されているすべての Oracle Database にアクセスするクライアント用の単一名を提供します。 <b>RAC</b> も参照してください。
<b>SDP</b>	Session Description Protocol。
<b>SER MGT</b>	SP 上のシリアル管理ポート。 <b>SP</b> も参照してください。
<b>SFP+</b>	スモールフォームファクタプラグابل標準。SFP+ は 10GbE テクノロジーのトランシーバの仕様です。
<b>SGA</b>	システムグローバル領域。
<b>SMF</b>	サービス管理機能。
<b>SNEEP</b>	EEPROM 内のシリアル番号。
<b>SNMP</b>	Simple Network Management Protocol。
<b>SP</b>	サービスプロセッサ。ホストから切り離されていて、ホストの状態に関係なくホストをモニターおよび管理するプロセッサ。SP はリモートの Lights Out 管理を提供する Oracle ILOM を実行します。SuperCluster M7 では、計算サーバー、ストレージサーバー、ZFS Storage Appliance コントローラ、および IB スイッチ上に SP があります。 <b>Oracle ILOM</b> も参照してください。

<b>SPARC M7-8 サーバー</b>	主要な計算リソースを提供する SuperCluster M7 の主要コンポーネント。このドキュメントでは、短縮名「計算サーバー」を使用して示します。計算サーバーも参照してください。
<b>SPP</b>	サービスプロセッサプロキシ。各 PDomain を管理するため、計算サーバー内で SPP が1つ割り当てられます。SPP は環境センサーをモニターし、CMIOU、メモリーコントローラ、および DIMM を管理します。PDomain-SPPも参照してください。
<b>SR-IOV ドメイン</b>	シングルルート I/O 仮想化ドメイン。ルートドメインおよび I/O ドメインを含む SuperCluster 論理ドメインカテゴリ。このドメインのカテゴリは、シングルルート I/O 仮想化をサポートします。I/O ドメインおよび ルートドメインも参照してください。
<b>SSB</b>	計算サーバー内のスケラビリティスイッチボード。
<b>SSD</b>	ソリッドステートドライブ。
<b>STB</b>	Oracle Services Tool Bundle。
<b>Sun Datacenter InfiniBand Switch 36</b>	プライベートネットワーク上の SuperCluster M7 コンポーネントに相互接続します。このドキュメントでは、短縮名「IB スイッチ」を使用して示します。IB スイッチ、リーフスイッチ、および スパインスイッチも参照してください。
<b>SuperCluster M7</b>	Oracle SuperCluster M7 システムの短縮名。Oracle SuperCluster M7も参照してください。
<b>T</b>	
<b>TCP</b>	Transmission Control Protocol (伝送制御プロトコル)。
<b>TNS</b>	Transparent Network Substrate。
<b>TPM</b>	Trusted Platform Module。
<b>U</b>	
<b>UPS</b>	無停電電源装置。
<b>V</b>	
<b>VAC</b>	交流電圧。

---

<b>VF</b>	仮想機能。それぞれ 32 個の VF をホストしている PF から作成された論理 I/O デバイス。
<b>VIP</b>	仮想 IP。
<b>VLAN</b>	仮想ローカルエリアネットワーク。
<b>VNET</b>	仮想ネットワーク。
<b>W</b>	
<b>WWN</b>	World Wide Name。
<b>X</b>	
<b>XA</b>	<a href="#">Oracle XA</a> を参照してください。
<b>Z</b>	
<b>ZFS</b>	ボリューム管理機能が追加されたファイルシステム。ZFS は Oracle Solaris 11 のデフォルトのファイルシステムです。
<b>ZFS Storage Appliance</b>	Oracle ZFS Storage ZS3-ES Storage Appliance の短縮名。 <a href="#">Oracle ZFS ZS3-ES Storage Appliance</a> も参照してください。
<b>ZFS ストレージコントローラ</b>	Oracle ZFS ZS3-ES Storage Appliance 内のサーバーで、ストレージアプライアンスを管理します。 <a href="#">ZFS Storage Appliance</a> も参照してください。
<b>ZFS ディスクシェルフ</b>	ストレージが收容されている ZFS Storage Appliance のコンポーネント。ZFS ディスクシェルフは、ZFS ストレージコントローラによって制御されます。 <a href="#">ZFS Storage Appliance</a> および <a href="#">ZFS ストレージコントローラ</a> も参照してください。



# 索引

---

## あ

アースに関するガイドライン, 拡張ラック, 29

## か

### 概要

拡張ラック, 96

設置タスク, 11

ハードウェア設置, 15, 17

回路遮断器要件, 拡張ラック, 29

拡張ラック, 15, 17

1つの場合のケーブル配線表, 101

2つの場合のケーブル配線表, 102

3つの場合のケーブル配線表, 104

4つの場合のケーブル配線表, 107

5つの場合のケーブル配線表, 110

6つの場合のケーブル配線表, 113

7つの場合のケーブル配線表, 117

概要, 96

環境仕様, 36

施設の電源要件, 29

接続, 95

設置, 99

設置場所の準備, 21, 21, 21

通気の要件, 33

デフォルト IP アドレス, 122

電源仕様, 25, 25, 27, 27

ネットワークコンポーネント, 97

物理仕様, 22, 22

有孔床タイル, 35

冷却の仕様, 32

冷却要件, 32

拡張ラックの接続, 95

管理ネットワーク

説明, 38

クライアントアクセスネットワーク  
トポロジ, 38

計算サーバー, 15, 17

ネットワークコンポーネント, 46

ケーブル差し込み口, 設置, 42

ケーブルの種類, 42, 46

ケーブル配線

拡張ラック, 95, 99

ケーブル配線リファレンス

Ethernet 管理スイッチ, 62

IB スイッチ間, 60

拡張ラック, 101, 102, 104, 107, 110, 113, 117

ストレージプライアンス, 65

リーフスイッチ 1, 54, 57

コンポーネント

計算サーバー, 46

## さ

### 施設

電源要件, 拡張ラック, 29

ネットワーク, 47

### 準備

DNS, 43

設置のため, 11

設置場所, 11

ネットワーク, 37

### 仕様

拡張ラックの電源, 25, 27

拡張ラックの物理, 22

ストレージプライアンス, 15, 17

位置, 97

ケーブル配線リファレンス, 65

ストレージサーバー

位置, 97

設置, 11  
スペアキット, 19

設置  
拡張ラック, 99  
ケーブル差し込み口, 42  
設置タスクの概要, 11

## た

通気の要件, 拡張ラック, 33  
電源仕様, 拡張ラック, 25, 27  
トポロジ, ネットワーク, 38

## な

ネットワーク  
インフラストラクチャー要件, 39  
準備, 37  
トポロジ, 38  
ネットワークコンポーネント  
拡張ラック, 97  
計算サーバー, 46

## は

ハードウェア設置  
概要, 15, 17  
タスクの概要, 11  
ドキュメント, 14  
ハードウェア設置のドキュメント, 14  
物理仕様, 拡張ラック, 22

## や

有孔床タイル, 35

## ら

冷却の準備, 拡張ラック, 32

## D

DNS, 準備, 43

## E

EMS ネットワークポート, 46  
Ethernet 管理スイッチ  
位置, 97  
ケーブル配線リファレンス, 62

## G

GbE ポート, 46

## I

IB HCA, 46  
IB スイッチ  
位置, 97  
ケーブル配線リファレンス (リーフスイッチ 1),  
54, 57  
スイッチ間ケーブル配線, 60  
IB ネットワーク, 38  
IP アドレス  
デフォルト拡張ラック, 122

## O

Oracle Exadata Storage HC 拡張ラック  
コンポーネント, 96

## P

PDU 電源仕様, 25, 27

## S

SP  
計算サーバー, 46